令和3年

2021.4−2022.3

岐阜県美術館年報 38

岐阜県美術館研究紀要 06

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

目次

3　はじめに

1 展示事業

4　1-1 所蔵品展示
17　1-2 企画展
30　1-3 共催展など

2 教育普及事業

33　2-1 講座・ワークショップなど
40　2-2 アーティスト・イン・ミュージアム［AiM］

3 県民関連

41　3-1 県民ギャラリー
43　3-2 美術館サポーター
45　3-3 アートコミュニケーションプロジェクト
48　3-4 他機関への協力

4 所蔵作品と図書

53　4-1 作品貸出記録
55　4-2 作品の保存修復
65　4-3 主要刊行物
66　4-4 主要新収蔵図書

5 組織と関連法規

67　5-1 組織・業務と職員
69　5-2 協議会・委員会
70　5-3 関係法規

6 沿革と施設

78　6-1 沿革
86　6-2 施設概要
89　6-3 観覧者数

7 利用案内

92　7-1 利用案内
93　7-2 後援会

研究紀要

95

はじめに

　このたび、令和3（2021）年の事業をまとめた『岐阜県美術館年報 38号』を発行いたします。昭和57（1982）年に開館した岐阜県美術館は、地域に根づきながら歴史を重ね、令和元（2019）年11月にリニューアルオープンし、令和3年度は展示室2も含めた全館オープンの年になりました。これにより、展示室に新たな動線が生まれました。

　新型コロナウイルス感染症は令和3年度も続き、6月と8月の2回にわたる臨時休館や展覧会期の変更などを迫られましたが、10月には展覧会の会期日数確保のため臨時開館を行うなど、積極的な美術館活動の維持に取り組みました。

　そうしたなかで会期を調整しつつ「素材転生―Beyond the Material」「ミレーから印象派への流れ」「ab-sence/ac-ceptance不在の観測」を開催しました。年明けには「ポーラ美術館特別協力　new-fashioned：日本洋画美の系譜」を予定通り開催しました。所蔵品展では、「寄贈記念　守洞春展」「精霊たちのいるところ～アボリジニの美術」「版画：ルドンを中心に」「ぎふの日本画　京で学ぶ」等で、当館の活動の基盤となる豊かな所蔵品をご紹介しました。

　また、アートコミュニケーター「～ながラー」は2期を迎え、「アートまるケット」では、引き続き、所蔵作品をどこでも楽しめるオンラインコンテンツを提供しました。教育普及活動では、人数制限や手指消毒を徹底し画材の共有を避けるなど運営方法を工夫し実施しました。岐阜と福井両県の文化交流として福井県立美術館への作品貸出等も行いました。

　また本書は、美術館活動の一環として紀要を併録しています。新型コロナウイルスの影響が大きな年ではありましたが、文化芸術は人間性の尊重や日常性の維持に繋がり、創造性は状況を超えていく力となります。岐阜県美術館は、県民をはじめとする皆様方の期待に応え、社会に開かれた美術館を守り担っていくよう、一層努力してまいります。ますますのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年3月

岐阜県美術館

1 展示事業

1-1 所蔵品展示

所蔵品セレクション～新収蔵品を中心に～

2021/4/1 [木] - 7/16 [金]

近年に収蔵された作品を中心に、岐阜県美術館の新たな顔となる作品の数々を、解説を添えて紹介。
富岡鉄斎の30代の名作、岸田劉生の味わい深い日本画、美濃市出身の石川勇の知られざる代表作など、さまざまなジャンルから厳選した、見どころの多い展示であった。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1d
・出品点数：27点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
高校生以下無料
（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは8ページ

20世紀の美術

2021/7/27 [火] - 11/21 [日]

同時開催の「寄贈記念 守洞春展」に併せて、西洋・国内絵画の所蔵品コレクションから、20世紀における「版」の動向の紹介として、フランシス・ベーコンやジャスパー・ジョーンズ、ルーチョ・フォンタナ等の作品を展示した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1a
・出品点数：21点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
高校生以下無料
（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは9ページ

寄贈記念　守洞春展

2021/7/27 [火] - 11/21 [日]

岐阜を代表する飛騨の版画家 守洞春の没後35年を機に、近年遺族等から寄贈された作品・資料を中心に紹介した。大胆な構図が引き立てる色摺りの美しさ、また飛騨に根ざし、いにしえの文化に思いを馳せた深みのある表現からは、時代を超えて培われてきた飛騨人（ひだびと）の美意識を感じることができる。本展示では、版画として棟方志功以来2人目の特選となった第4回日展出品作等、初期から晩年までのエネルギーと独創性溢れる作品とともに、画室を仕切っていた洞春による襖絵を修復後初お披露目した。日本の創作版画の流れを汲む守洞春の版画表現を紹介する当館として初の回顧展となった。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1a,b,c
・出品点数：146点
・観 覧 料：一般 340（280）円、大学生 220（160）円、
　　　　　　高校生以下無料
　　　　　　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは10ページ

精霊たちのいるところ～アボリジニの美術～

2021/7/27 [火] - 12/5 [日]

オーストラリアの先住民アボリジニの美術は、北部の樹皮に天然顔料で描く樹皮画、中央砂漠地帯のキャンヴァスにアクリル絵具を用いた点描画などが代表的な様式として知られる。彼らが表現するのは「ドリーミング」と呼ばれる国の創世の物語であり、そこには神話や伝承と古来の生活様式などが記されている。文化の多様性が叫ばれる中、当館の所蔵するアボリジニのアートの世界を紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1d
・出品点数：47点及び資料
・観 覧 料：一般 340（280）円、大学生 220（160）円、
　　　　　　高校生以下無料
　　　　　　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは11ページ

土の造形－特集・伊藤慶二展

2021/7/6［火］－8/22［日］
→2021/7/6［火］－8/19［木］に変更

古来より人は土と火を用いてうつわやオブジェなど様々なものを生み出してきた。本展では、岐阜県美術館が所蔵する、伊藤慶二の作品を中心に、やきものがもつ多彩な魅力を紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室2b,c
・出品点数：19点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
　高校生以下無料
　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは12ページ

円空大賞の20年～コレクションでふりかえる

2021/11/27［土］－2022/3/27［日］

2000年に岐阜県が始めた円空大賞は、郷土ゆかりの江戸時代の修行僧・円空の、創造性と慈愛の精神を受け継ぐ芸術家を顕彰する、芸術文化振興を目的とした賞である。2年ごとに選定され、2021年までに延べ55名1団体が受賞している。本展では、加藤昭男、李禹煥、山田光、天野裕夫、小清水漸、大嶽有一、篔忠治、佐藤昌宏などの円空大賞・円空賞等の受賞作家の作品を、岐阜県美術館のコレクションから選んで紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1a
・出品点数：21点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
　高校生以下無料
　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは13ページ

版画：ルドンを中心に
2021/11/27［土］－2022/3/27［日］

19世紀後半以降の科学や技術の急速な発展による社会変革は、芸術家にも新たな画題や最新の画材等をもたらした。フランスの画家オディロン・ルドンによる木炭画や版画による「黒」の作品や、後半生の色彩豊かなパステル画や油彩作品にみる表現は、西欧のみならず日本でも早くから紹介され、20世紀以降の芸術家たちに影響を与えてきた。本展示は、企画展「new-fashioned: 日本洋画 美の系譜」との連動企画として、同時代から現代までの、ルドンと影響関係にある日仏の画家たちを紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1b,c
・出品点数：83点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
　　　　　　高校生以下無料
　　　　　　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは14ページ

ぎふの日本画　京で学ぶ
2021/12/16［木］－2022/3/27［日］

岐阜ゆかりの日本画家の系譜を辿るシリーズ「ぎふの日本画」。第2回は、岐阜県美術館の所蔵品から、垣内右嶙、垣内雲嶙、川合玉堂、玉舎春輝、小島紫光、池田虹影、長谷川朝風、土屋輝雄、冠者幸作ら、京都画壇に学んで自らの作風を切りひらいた作家の日本画を紹介した。また、塩川文麟、岸竹堂、幸野楳嶺、竹内栖鳳、菊池契月、徳田隣斎ら、多くの後進を育てた京都の画家の作品もあわせて紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室1d
・出品点数：24点
・観 覧 料：一般340（280）円、大学生220（160）円、
　　　　　　高校生以下無料
　　　　　　（　）内は20人以上の団体割引料金

作品リストは15ページ

所蔵品展セレクション　～新収蔵作品を中心に～

作家名	作品名	制作年	技法・素材
富岡 鉄斎	賞心十六事図	1868	絖本着色
	海嶽草堂図	1868	絖本着色
	蘄王閑遊図	1868	絖本着色
高屋 肖哲	月見観音図	1924	絹本着色
川合 玉堂	柳蔭閑話図	1922	紙本金地着色
	夏富士	1955頃	紙本着色
熊谷 守一	人生無根蔕	1975	墨、紙
	流水不争先	不詳	墨、紙
	無一物	不詳	墨、紙
岸田 劉生	歳寒三友	1926	紙本墨画淡彩
前田 青邨	烟雲古塔	1924	絹本墨画
須田 剋太	太陽	1989	墨、水彩、コラージュ、紙
塚本 快示	白瓷鳥刻文大皿	1978	磁器、白瓷
石川 勇	無題	不詳	油彩、画布
三輪 乙彦	風の詩　I	1992	桂、胡粉、台座（鉄）
吉田 喜彦	志野茶碗 銘茜雲	不詳	陶器、志野
	信楽土しのぎ手角皿	不詳	陶器、志野
	志野酒盃	不詳	陶器、志野
安藤 日出武	志野茶碗	2017	陶器、志野
	黄瀬戸大壺	2020	陶器、黄瀬戸
佐藤 昌宏	六道輪廻	1978	ミクストメディア、紙
	地のいきもの	2017	テンペラ、画布
日比野 克彦	PRESENT SOCCER	1982	ダンボール、ボール紙、アクリル絵具、墨汁、色鉛筆、ジェッソ
	PRESENT SHOE	1982	ダンボール、ボール紙、アクリル絵具、墨汁、色鉛筆、ジェッソ
傍島 幹司	Sweet Wood II	2016	油彩、画布
	Sweet Wood III	2016	油彩、画布
	Sweet Wood IV	2018	油彩、画布

20世紀の美術

○印は9月26日まで、●印は9月28日から展示

作家名		作品名	制作年	技法・素材
オディロン・ルドン	○ ●	オルフェウスの死 花	1905-10頃 1905-10頃	油彩、画布 油彩、画布
ピエール=オーギュスト・ルノワール		泉	1910頃	油彩、画布
ジョアン・ミロ		人と月	1950	油彩、画布
サム・フランシス	○	ファースト・ストーン	1960	リトグラフ、紙
ルーチョ・フォンタナ	○	6点のエッチング(空間概念)	1964	エッチング、インク、紙
ルイーズ・ネヴェルスン		ミラー・シャドーXIV	1985	木、黒色顔料
岡田 謙三		配置	1964頃	油彩、画布
フランシス・ベーコン	● ●	闘牛のための習作 No.1 アイスキュロスの悲劇	1978 1981	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
川端 実		RECTANGLE RED (1)	1981	アクリル、画布
ジャスパー・ジョーンズ	○	0から9	1968	リトグラフ、紙
クリスト	●	梱包されたヴィットリオ・エマヌエレの記念碑、 ミラノ本寺前広場のためのプロジェクト	1975	リトグラフ、コラージュ、紙
磯辺 行久		舞楽障壁	1964-65	混合技法
ジム・ダイン	○ ○	自画像、風景 レッド・バスローブ	1969 1969	リトグラフ、紙 リトグラフ、紙
ノヴェッロ・フィノッティ	●	誘惑しないで	1969-87	大理石、毛皮
パトリック・トザニ	● ●	雨 雨プラス	1986 1986	チバクロームプリント、紙 チバクロームプリント、紙

寄贈記念　守洞春展

○印は9月26日まで、●印は9月28日から展示

作家名		作品名	制作年	技法・素材
守 洞春		蒙古襲来図	1943	多色木版、紙
	○	静思	1945	多色木版、紙
	○	窓の構図	1948	多色木版、紙
	●	窓の構図	1948	多色木版、紙
		牛市	1949	多色木版、紙
		牛市	1949	多色木版、紙
	●	凝視	1950	多色木版、紙
	●	神変一閃	1951	多色木版、紙
	○	乗鞍岳	1952	多色木版、紙
	○	猫	1953	多色木版、紙
	●	猫	1953	多色木版、紙
		苔寺	1956	多色木版、紙
	○	からたち	1958	多色木版、紙
	●	からたち	1958	多色木版、紙
	○	み仏の思惟の姿	1958	多色木版、紙
	●	み仏の思惟の姿	1958	多色木版、紙
		飛騨の民家	1960	木版、紙
		桂離宮	1960	多色木版、紙
		室生寺（五重塔）	1961	多色木版、紙
		室生寺（五重塔）	1961	多色木版、紙
		安房山	1961	多色木版、紙
		円空の両面宿儺	1962	木版、紙
	○	慈照	1962	多色木版、紙
	●	慈照	1962	多色木版、紙
		歴史の命	1962	多色木版、紙
		砂丘	1963	多色木版、紙
	○	世界の終末	1964	多色木版、紙
	●	世界の終末	1964	多色木版、紙
		七夕まつり	1964	多色木版、紙
		河童情趣	1965	木版、銀箔、紙
		外道必殺　別題　韋駄天	1965	木版、紙
	○	悲歎	1965	木版、紙
	●	悲歎	1965	木版、紙
		飛鳥の石舞台	1966	多色木版、紙
	○	佐保姫ゆらぐ	1967	多色木版、銀箔、紙
	●	佐保姫ゆらぐ	1967	多色木版、銀箔、紙
	○	愛子母	1966	多色木版、紙
	●	愛子母	1966	多色木版、紙
		牟田洞の石庭　別題 豊藏の庭	1966	多色木版、銀箔、紙
		瞋恚の夢　別題 裸婦仏	1967	多色木版、紙
		高野山多宝塔	1967	多色木版、紙
		瑞巌寺岩窟	1969	木版、紙
		山海之幸供養図	1970	紙本墨画淡彩
		弥勒出現の日	1972	多色木版、紙
		霊魂不滅	1972	多色木版、紙
		飛鳥の謎	1972	多色木版、紙
		比叡の御山	1973	多色木版、紙
		龍安寺石庭	1974	木版、紙
		老樹梟族	1977	多色木版、紙
		愛染明王	不詳	多色木版、紙
	●	鶏頭花	1943	多色木版、紙
	●	坂上の梁風景	1945	多色木版、紙
		断	1964	多色木版、紙
	○	高円野	1970	木版、紙
	○	長良川の鵜飼	不詳	多色木版、紙
		作品名不詳	不詳	多色木版、紙
		作品名不詳	不詳	多色木版、紙
	●	作品名不詳	不詳	木版、紙
	●	作品名不詳	不詳	木版、紙
	●	作品名不詳	不詳	多色木版、紙
	●	カット集から　以下1点含む37点		木版、紙
		私の人生観	1948	多色木版、紙
	●	カット集からー飛騨の風景ー　以下3点含む46点		木版、紙
		桜野の春色	1951	木版、紙
		七夕まつり	1957	木版、紙
		作品名不詳	1982	木版、紙
	○	守画	不詳	墨、紙
	●	遊戯三昧	不詳	墨、紙
		守洞春資料（道具類）		

精霊たちのいるところ ～アボリジニの美術～

○印は9月20日まで、●印は9月28日から

作家名		作品名	制作年	技法・素材
ノーザンテリトリー・ウェイパ				
タンクーピー		ギレ（オオコウモリ） クロコダイルと青い舌のとかげ	1994 1994	炻器 炻器
ノーザンテリトリー・ティウィ				
ロミュアルド・ジョーゼフ・プルンタタメリ		儀式用槍（男性用・女性用）	1995	絵具、木
マリー・エヴァリン・プアウチミ		プカマニ・ポール	1995	天然顔料、アイアンウッド
グレッグ・オースト ジョゼット・オースト		プカマニ・ポール	1995	天然顔料、アイアンウッド
セバスチャン・ティピロウラ		プカマニ・ポール	1995	天然顔料、アイアンウッド
マリー・プルンタタメリ	○	蝶	1994-95	グアッシュ、紙
シェイラ・プルンタタメリ	○	ポルマジェニの腕章	1992	リノカット、紙
ドナ・ブラク	○	クラマ・ジラマラ	不詳	リノカット、紙
ビード・トゥンガタルム	● ●	イソシギ ティウィ・バード	1994-95 1994-95	テキスタイル　スクリーン印刷、木綿 テキスタイル　スクリーン印刷、木綿
ジョック・プアウチミ	●	石斧	1994-95	テキスタイル　スクリーン印刷、木綿
ジョヴァンニ・ティプングティ	●	不詳	1994-95	テキスタイル　スクリーン印刷、木綿
不詳	●	プカマニ・ポール	1994-95	テキスタイル　スクリーン印刷、木綿
ノーザンテリトリー・アーネムランド				
デヴィッド・マランギ	○	泉	不詳	天然顔料、樹皮
ジョージ・ジャイグルンガ	●	ドリームタイムのカンガルー	不詳	天然顔料、樹皮
ピーター・ナバルランバル	●	虹ヘビと精霊ミミ	不詳	天然顔料、樹皮
ジョージ・ミルプルル	○ ○ ●	ワールリ（オオコウモリ） 精霊 戦いの儀式	1993 不詳 不詳	天然顔料、樹皮 天然顔料、樹皮 天然顔料、樹皮
ドロシー・ジュクルル	○	ニャングラ（首長亀）	不詳	天然顔料、樹皮
ジェイムズ・イユナ	○	ナマコル（バラマンディのドリーミング）	1990	天然顔料、樹皮
アグネス・マラウル	●	オオコウモリのドリーミング	不詳	天然顔料、樹皮
ピーターソン・ガンジミラ	●	クロコダイルのドリーミング	1993	天然顔料、樹皮
ビリー・ブラック	○	ムルングン族の物語	1994	天然顔料、樹皮
ロイ・ウイングンビ	●	亀ミナラ	不詳	天然顔料、樹皮
不詳	●	ゴアナとヤムイモと精霊	不詳	天然顔料、樹皮
不詳	○	クロコダイルのドリーミング	不詳	天然顔料、樹皮
ネヴィル・ナニチャウイ		丸太の棺	不詳	天然顔料、木
ジミー・マダク		丸太の棺	不詳	天然顔料、木
不詳		丸太の棺	不詳	天然顔料、木
不詳		丸太の棺	不詳	天然顔料、木
ボビー・ブヌグル		イリチャ・グジリ	不詳	天然顔料、木
不詳		鳥と精霊、鳥、魚、亀など	不詳	絵具、木
中央砂漠地帯				
マギー・ナパンガディ・ワトソン		ガリピ・ジュクルパ（ヘビブドウのドリーミング）	1993	アクリル絵具、キャンヴァス
タウザー・ジャカマラ・ウォーカー		マール・ジュクルパ（カンガルーのドリーミング）	1995	アクリル絵具、キャンヴァス

作家名	作品名	制作年	技法・素材
ミック・ナマラリ・チャパルチャリ	ディンゴのドリーミング	1994	アクリル絵具、キャンヴァス
ターキー・トルソンチュプルラ	ユワルキ（旅のドリーミング）	1994	アクリル絵具、キャンヴァス
ティロ・ナンガラ・ジュラ	ガパ・ジュクルパ（水のドリーミング）	1995	アクリル絵具、キャンヴァス
マキシー・チャンピチンパ	ブッシュファイヤーのドリーミング	不詳	アクリル絵具、キャンヴァス
リネット・ナンピジンパ ハリー・ジャカマラ・ネルソン	ワイピ・ガパ（ブッシュ・キャロットと水のドリーミング）	1992	アクリル絵具、キャンヴァス
パンジー・ナパンガティ	イルピリのクンガ・クチャラ	1994	アクリル絵具、キャンヴァス
カンヤ・チャパンガティ	ヤルティンチャのドリーミング	1994	アクリル絵具、キャンヴァス
キャスリーン・ヌンガライ・マーティン ジュディス・ヌンガライ・マーティン	ジャンマルダ・ジュクルパ （ブッシュ・オニオンのドリーミング）	1994	アクリル絵具、キャンヴァス
不詳	アリクイ、ヤムイモ、ヘビ、トカゲなど	不詳	レッド・リバー・ガム（ユーカリ）
西オーストラリア			
ジャック・ブリトン	ワルンガイリニィ	1990	天然顔料、板
ローヴァー・トーマス	ソルト・エリア、テキサス・ダウンズ	1984	天然顔料、板

土の造形ー特集・伊藤慶二

作家名	作品名	制作年	技法・素材
伊藤 慶二	HIROSHIMAー証	1975頃	陶
	王の剣	1982	陶、鉄
	沈黙ーいし	1989	陶
	沈黙ーむろ	1990	陶
	沈黙ー囲壁	1990	陶
	沈黙ーむろ	1990	陶
	沈黙ー囲壁	1990	陶
	HIROSHIMA-地	1994	陶　4点組
	HIROSHIMA-土	1975-2005	陶　16点
	尺度ー曲尺	2002	黒陶
	尺度ー鯨尺	2002	黒陶
	尺度ー定木	2002	木、陶
	HIROSHIMA-証	2006	陶、針金
	HIROSHIMA-証	2006	陶、針金
	面	2009	陶
	面	2010	陶
	面	2010	陶
	尺度	2010	陶
	尺度 1寸角と3寸角	2010	木綿布、木綿糸

円空大賞の20年〜コレクションでふりかえる

※印は屋外彫刻　〇印は2月6日まで、●印は2月8日から展示

作家名		作品名	制作年	技法・素材
筧 忠治	〇	猫	1975	エッチング、紙
【第1回　円空賞】	●	自画像	1990	コンテ、木炭、紙
山田 光		消えゆく1	1978	陶(白化粧)
【第1回　知事賞】		黒陶　窓	1981	陶(黒陶)、鉄
		銀泥　横に延びるパイプ	1998	陶(銀泥)
前田 常作		人間風景　No. 12	1960	油彩、画布
【第3回　円空賞】				
加藤 昭男		何処へ	1991	ブロンズ
【第2回　円空大賞】				
伊藤 慶二		HIROSHIMAー土	1975-2005	陶(一部ワイヤー)
【第4回　円空賞】				
李禹煥		風より	1985	油、岩絵具、画布
【第5回　円空大賞】	※	関係項	1986	鉄、自然石
	※	関係項	1987	鉄、自然石
		照応	2003	油、岩絵具、画布
小清水 漸		作業台ー桐の枝ー	1979	木(栂、桐)
【第2回　円空賞】		レリーフ　'80-3	1980	木(桂)
		アララトの舟	1992	銅、鉄、水、白大理石
大嶽 有一		Figure IX	1982	鉄
【第10回　円空賞】		Figure XVI	1984	鉄
天野 裕夫		ティオティワ亜カン	2002	石、ブロンズ
【第2回　知事賞】	※	バオバブ・ライオン	2002	陶、ブロンズ
佐藤 昌宏		地のいきもの	2017	テンペラ、画布
【第9回　円空賞】				
林 武史	※	立つ人ー月見台	2010	安山石
【第6回　円空賞】				

版画：ルドンを中心に

＊印は寄託作品　○印は2月6日（日）まで、●印は2月8日（火）から展示

作家名		作品名	制作年	技法・素材
ロドルフ・ブレスダン	○	死の喜劇	1854	リトグラフ、紙
	●	死の喜劇	1854	リトグラフ、紙
	○	善きサマリア人	1861	リトグラフ、紙
	●	善きサマリア人	1861	リトグラフ、紙
オディロン・ルドン	○	光の横顔	1886	リトグラフ、紙
	●	光の横顔	1886	リトグラフ、紙
	○	キリスト	1887	リトグラフ、紙
	○●	『悪の華』	1890	銅版、紙
	○	眼をとじて	1890	リトグラフ、紙
	●	眼をとじて	1890	リトグラフ、紙
	●	『夢想（わが友アルマン・クラヴォーの思い出に』	1891	リトグラフ、紙
	●	パルジファル	1892	リトグラフ、紙
		神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
	○	『聖アントワーヌの誘惑』第三集	1896	リトグラフ、紙
	○	オディロン・ルドンの肖像	不詳	リトグラフ、紙
	●	アリ	1898	リトグラフ、紙
	●	『聖ヨハネ黙示録』	1899	リトグラフ、紙
		眼をとじて	1900以降	油彩、画布
		オフィーリア	1901–02頃	油彩、画布
		花の中の少女の横顔	1900–10頃	油彩、画布
山本 芳翠	＊	作品名不詳	不詳	油彩、画布
ポール・セリュジエ		消えゆく仏陀ーオディロン・ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布
長谷川 潔	○	本の上の小鳥	1967	銅版（マニエル・ノワール）、紙
	●	竹取物語	1933	銅版（ビュラン刻）、紙
坪内 節太郎		砂の花	1971	油彩、画布
鈴木 広行	○	Being Shaped-B	2004	モノタイプ、紙
	○	Being Shaped-C	2004	モノタイプ、紙
	○	Being Shaped-D	2004	モノタイプ、紙
	○	Being Shaped-E	2004	モノタイプ、紙
	●	Being Shaped-F	2004	モノタイプ、紙
	●	Being Shaped-G	2004	モノタイプ、紙
	●	Being Shaped-I	2004	モノタイプ、紙

ぎふの日本画　京で学ぶ

作家名		作品名	制作年	技法・素材
塩川 文麟	○	鶴	不詳	紙本墨画淡彩
	●	富岳	不詳	紙本墨画
垣内 右嶙	○	恵比寿	不詳	紙本墨画淡彩
	●	葵上	不詳	絹本着色
岸 竹堂	●	瀑布	1861	紙本墨画
幸野 楳嶺		四季草花図	明治期	紙本着色
垣内 雲嶙	●	雛図	不詳	紙本墨画淡彩
竹内 栖鳳	○	秋暁孤鹿図	1900頃	紙本墨画淡彩
	●	瀑布図	1900頃	紙本墨画
山元 春挙 川合 玉堂	○	稚松朝陽	1911頃	絹本着色
川合 玉堂	○	秋澗密林図	1893	絹本着色
	●	藍川漁火図	1893	絹本着色
菊池 契月	○	子の日	大正初期	紙本着色
徳田 隣斎	○	松鶴小禽	不詳	絹本着色
	●	武陵桃源	不詳	絹本着色
玉舎 春輝	○	北陸の朝市	昭和初期	絹本着色
	●	武陵桃源図	1921頃	絹本金地着色
小島 紫光	○	山の幸	1953	紙本着色
池田 虹影	○	家鴨	1912	絹本着色
	●	鶩鳥	1920頃	絹本着色
長谷川 朝風		朝鮮三題(四温、鵲の巣、霜晨)(草稿)	1940	紙本着色
土屋 輝雄	○	後庭趣余	1942	絹本着色
	●	水辺に川蝉	1943頃	絹本着色
冠者幸作		角力遊び	1943	紙本着色

常設展示

作家名	作品名	制作年	技法・素材
美術館ホール、ロビー			
ジャコモ・マンズー	大きな枢機卿	1982	ブロンズ
ヴァレリアーノ・トルッビアーニ	錨を上げる	1975	ブロンズ、アルミニウム、鉄
庭園(正面)			
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ
アリスティド・マイヨール	地中海	1902-05	ブロンズ
高橋 清	第3の太陽	1982	白御影石
李 禹煥	関係項 関係項	1986 1987	鉄、自然石 鉄、自然石
大成 浩	風の影 No.1	1982	白御影石
榎倉 康二	壁	1971 （再制作1995）	コンクリート
小清水 漸	アララトの舟	1992	銅、鉄、水、白大理石
杉浦 康益	陶による石の群	1985	陶
天野 裕夫	バオバブ・ライオン	2002	陶、ブロンズ
林 武史	立つ人—月見台	2010	安山岩
鯉江 良二	森ヲ歩ク	1995	アルミニウム、基盤、電球等
美術館ホール東側テラス			
郭 仁植	作品 86-ST	1986	米松、墨
庭園(北)			
田中 薫	七つの積み木	1982	ステンレス・スティール、鉄、モーター、タイマー

1-2 企画展

素材転生ー Beyond the Material

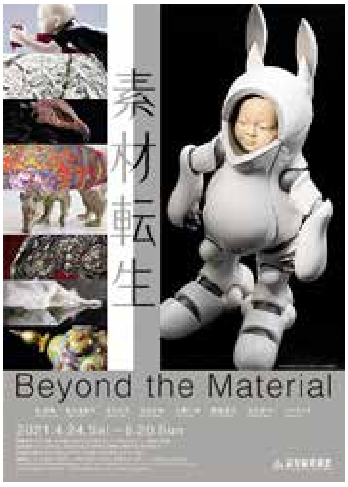
2021/4/24［土］- 6/20［日］
→2021/4/24［土］- 6/26（土）に変更

近年、美術や工芸を取り巻く環境はますます多様化している。工芸と美術が相互交信することにより、それまでの用途性から解放され､素材の在り方そのものを問う表現を生みだしてきた。美術系大学や専門学校で工芸を学んだ世代は戦後の美術をすでに歴史として受容し、工芸的素材や古来の技術を今に生かしてハイブリッドな作品を生み出している。
本展では、素材の特性から生まれる表現と、素材に必須なテクニック、付随する装飾性といった要素を根幹に創作に挑む作家8名を紹介した。
新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下、臨時休館のため会期変更・延長し、関連プログラムをInstagram、YouTubeなど、オンライン配信へと切り換え実施した。

概要

- 会　　場：岐阜県美術館　展示室2a,b,3
- 出品点数：55点(内3点一群作品)
- 観 覧 料：一般 1,000円(900円)、大学生 800円(700円)、
  高校生以下無料
  (　) 内は20名以上の団体料金
- 主　　催：岐阜県美術館、中日新聞社
- 後　　援：NHK岐阜放送局
- 助　　成：公益財団法人田口福寿会

作品リストは20ページ



ミレーから印象派への流れ

2021/9/5［日］- 10/21［木］
→2021/10/1［金］- 10/21［木］に変更

本展ではフランス19世紀後半、バルビゾン派から印象派を経てポン=タヴァン派に至るまでを軸にした絵画を展示した。借用先は英仏海峡沿いの4館、フランスからはドゥエ美術館、トマ=アンリ美術館、カンペール美術館、イギリスからはウェールズ国立美術館とした。例えばトマ=アンリ美術館はミレーの出身地に近く、バルビゾン派へと展開する以前の彼の才能が出品作から見て取れた。地方で形成されるコレクションからその時代の系譜を展示で組み立てることで、パリ都市部の館で見られる印象派前後の流れとは異なる魅力を見せてくれた。
なお本展は令和2年度に開催を予定していたが新型コロナ感染症予防のため開催年度を令和3年度に延期した。

概要

- 会　　場：岐阜県美術館　展示室3
- 観 覧 料：一般1100円(900円)、大学生800円(700円)、
  高校生以下は無料
  (　) 内は20名以上の団体料金
- 主　　催：岐阜県美術館、岐阜新聞社 岐阜放送
- 後　　援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、
  NHK岐阜放送局
- 協　　力：岐阜県社会保険協会
- 企画協力：ホワイトインターナショナル

作品リストは22ページ

ab-sence/ac-ceptance 不在の観測

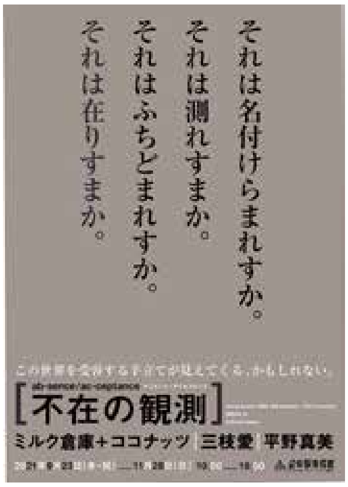
2021/9/23［木・祝］– 11/28［日］
→2021/10/1［金］– 11/28［日］に変更

感染症の時勢下にあり、本展は、〈不在〉を主だったトピックとした。パンデミックを医療や経済政策で対処するだけでなく、同時代の芸術家の創造によって読み解き、状況の扉を開いていくことを試みたものである。
ミルク倉庫+ココナッツ、三枝愛、平野真美の3組の作家は、姿をもたない存在や言語に回収されざる存在とのコネクトを試み、あるいは、認識の働きに潜む事象に目を凝らした。また、岐阜県美術館の所蔵品に新たな解釈を付加し、別の時間軸に出現させていった。
それらの行為や思考を重ね合わせることで、われわれが〈不在〉と考えているものの根拠、概念を問い直していった。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室2
・出品点数：31点
・観 覧 料：一般340円（280円）、大学生220円（160円）、
　　　　　　高校生以下は無料
　　　　　　（　）内は20名以上の団体料金
・主　　催：岐阜県美術館

作品リストは24ページ



ポーラ美術館特別協力　new-fashioned: 日本洋画 美の系譜

2021/12/10［金］– 2022/3/13［日］

視覚的な表現である絵画は、時代や社会を超越し、感性を鑑賞者と交感することができるメディアである。歴史が移り変わるたびに、新たな要素を取り込みながら、時代を象徴する表現を生み出してきた。
いつの時代も、画家が求めてきたことは、本物の表現が宿す永遠なる美であった。本展では、絵画における美のありかを探るべく、西洋文化が一気に流入し、日本文化に大きな変容をもたらした明治まで遡り、関連する西洋の絵画、時代を読み解く鍵となる今日の芸術を織り交ぜながら、日本洋画の美の変遷をたどった。西洋の影響を深く受けてきた日本人画家の美意識の形成と、様々な表現への拡がりを紹介した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室3
・観 覧 料：一般1000円（900円）、大学生700円（600円）、
　　　　　　高校生以下は無料
　　　　　　（　）内は20名以上の団体料金
・主　　催：岐阜県美術館
・後　　援：NHK岐阜放送局
・特別協力：公益財団法人ポーラ美術振興財団ポーラ美術館

作品リストは25ページ

アートまるケット
おうちに居ながラー美術館
拡張現実で収蔵作品鑑賞

展示室を飛び出して岐阜をアートでいっぱいにしたいという思いから始まったシリーズ企画「アートまるケット」。コロナ禍となった2020年度から、岐阜県美術館が所蔵する作品を、アーティスト鈴木一太郎が3DCG化し、AR（拡張現実）技術によって、利用者のお手元に届ける企画が始まった。スマートフォンやタブレット端末を使って、岐阜県美術館の所蔵作品を好きなところに飾り自宅に居ながら美術鑑賞を楽しんでいただくようになった。

素材転生ー Beyond the Material

作品名	制作年	材料	サイズ（高さ×幅×奥行cm）	所蔵
林 茂樹				
Q.P	2006	磁土	36×38×36	岐阜県現代陶芸美術館
Koz-o	2008	磁土	60×38×36	個人蔵
Koz-o Type R	2009	磁土	74×38×38	個人蔵
OO-XVI	2014	磁土	40×80×34	樂翠亭美術館
OO-XⅧ	2017	磁土	43×80×36	群馬県立館林美術館（寄託）
deva device "TC-Z"	2019	磁土	102×66×73	個人蔵
《deva device》の型	2019	石膏		個人蔵
富田 美樹子				
魂のことごとく組み合わされる時 III	2001	半磁土、色絵金彩	41.5×26×23	個人蔵
魂のことごとく組み合わされる時 IV	2001	半磁土、色絵金彩	39×22.5×22.5	個人蔵
時間	2003	半磁土、色絵金彩	37×21×20	個人蔵
芽ぶく時	2009	半磁土、色絵金彩	9×17.5×8	個人蔵
秩序立った空間にあるもの	2014	半磁土、色絵金彩	63×40.5×38	個人蔵
秩序立った空間にあるもの	2015	半磁土、色絵金彩	41.3×29×29	個人蔵
秩序立った空間にあるもの	2015	半磁土、色絵金彩	64×36×36	個人蔵
感応の蓄積する底にあるもの	2016	半磁土、色絵金彩	34×43×40	個人蔵
Cell ー増殖ー	2016	磁土、色絵金彩	24×23×17, 31×21×18.5,32×25×13, 33×23×16, 22×20.5×8	個人蔵
器官ーKー	2016	磁土、色絵金彩	各 約22×17×33	個人蔵
感応の蓄積する底にあるもの	2017	半磁土、色絵金彩	36×72×37	個人蔵
始祖の形	2019	半磁土、色絵金彩	40×61×35	個人蔵
始祖の形	2020	半磁土、色絵金彩	32×49×30	個人蔵
始祖の形	2020	磁土、色絵金彩	16×29×15.5	個人蔵
始祖の形	2020	半磁土、色絵金彩	10×30×10	個人蔵
根本 裕子				
野良犬	2016	陶土	a: 47×60×40	個人蔵
	2017		b: 45×75×28/c: 53×55×40 d: 55×65×28/e: 90×60×25	個人蔵
	2018		f: 50×66×35/g: 50×60×30 h: 52×65×36/ i: 53×60×20 j: 38×35×25	個人蔵
	2019		k: 56×67×40 / l: 30×75×40 m: 60×50×40	個人蔵
	2020		n: 58×60×44 /o: 60×68×40 p: 46×80×45/q: 83×60×33	個人蔵
	2021		r/s/t/u	個人蔵
宮田 彩加				
擬態 ーモリドラゴンー	2008	刺繍糸、綿布、パネル	45×38×1.5	個人蔵
WARP × Knots ーポピーを形成するプロットー	2015	ミシン糸、綿布、パネル	約231×270	個人蔵
MRI SM20110908	2016-20	ミシン糸	各 約110×90（7枚組）	個人蔵
MRI SM20121122	2021	ミシン糸	約340×500	個人蔵

作品名	制作年	材料	サイズ（高さ×幅×奥行㎝）	所蔵
大貫 仁美				
秘められた、その「傷」の在処	2020	ガラス、金彩	インスタレーション サイズ可変	個人蔵
Underwear series_容赦なく、執拗な、その無垢	2020	ガラス、金彩	36×30×25	個人蔵
Underwear series_不遜と矜恃	2020	ガラス、金彩	52×32×28	個人蔵
Underwear series_純潔の不毛、あてどない諦観	2020	ガラス、金彩	40×34×28	個人蔵
Underwear series_思えば、遠くまでやってきた	2020	ガラス、金彩	55×40×38	個人蔵
Underwear series_一切は、過ぎて逝く	2020	ガラス、金彩	各25×10×24	個人蔵
Underwear series_蓄積せず、惜しみなく与え、あとは何も残さない	2021	ガラス、金彩	120×35×33	個人蔵
Underwear series_荒涼たる微笑	2021	ガラス、金彩	55×30×32	個人蔵
Underwear series_寄るべなき高潔	2021	ガラス、金彩	60×40×40	個人蔵
豊海 健太				
I can feel, we cannot see. 02	2016	漆、黒呂色漆、MDF	65×65×1	個人蔵
幽胎 01	2016	漆、黒呂色漆、卵殻、アルミ板	170×129×0.4	個人蔵
幽胎 02	2016	漆、黒呂色漆、卵殻、アルミ板	170×129×0.4	個人蔵
幽胎 03	2017	漆、黒呂色漆、朱合呂色漆、朱、卵殻、MDF	185×124×1	個人蔵
幽胎 04	2018	漆、黒呂色漆、卵殻、アルミ板	170×129×0.4	個人蔵
In a Cell	2021	漆、黒呂色漆、卵殻、MDF	124×124×1	個人蔵
塩見 亮介				
虚栄の一角	2014	銅、鉄、真鍮、革、紐、布、紫檀	110×45×60	個人蔵
贖罪と覚悟の甲冑	2014	銅、鉄、真鍮、革、紐、布、漆、楓	200×60×60	個人蔵
狐面附面頬	2017	真鍮、鉄、革、紐、漆、杉	80×40×20	個人蔵
猪面附面頬	2019	銅、鉄、真鍮、革、紐、漆、杉	59×32×26	個人蔵
茶絲素懸縅威山狗胴具足	2019	銅、鉄、真鍮、革、紐、漆、檜	180×80×70	個人蔵
鷲面附面頬「達磨」	2020	銅、鉄、真鍮、革、紐、漆、杉	32×23×19	個人蔵
鷲面附茶絲素懸縅兜袖「扇」	2020	銅、鉄、真鍮、革、紐、漆	59×55×35	個人蔵
ウチダリナ				
Rebirth II	2018	和紙、ふのり	28×25×29	個人蔵
バルタザールとメルヒオール	2018	和紙、ふのり、古い写真	各13×10×2	個人蔵
Ares and Mars	2018	和紙、ふのり、古い写真	18×14×2	個人蔵
Twins -Mosaic- 2019	2019	和紙、ふのり、ミクストメディア	15×12.5×4.5	個人蔵
MOTOKO	2019	和紙、ふのり、ミクストメディア	14.5×12×5.5	個人蔵
みずとゆめ	2021	和紙、ふのり、鏡	83×242×182	個人蔵

ミレーから印象派への流れ

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵
ジャン=バティスト・カミーユ・コロー	水浴する羊飼い	1848	油彩、画布	ドゥエ美術館
	ワグノンヴィル城	1871	油彩、板	ドゥエ美術館
	カステル・ガンドルフォ、アルバーノ湖畔で踊るチロルの羊飼い	1855-60	油彩、画布	ウェールズ国立美術館
コンスタン・デュティユー	風景、夕暮れの効果	1807-65	油彩、画布	ドゥエ美術館
	トレポールの眺め		油彩、画布	ドゥエ美術館
	水辺の草原		油彩、画布	ドゥエ美術館
ジュール・ノエル	海		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
ジャン=フランソワ・ミレー	アラブの語り部	1840	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	モーセに扮した自画像	1841	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	部屋着姿のポーリーヌ・オノ	1843-44	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	シモン・ド・ボディヴィル夫人とその母デロンシャン夫人の肖像	1843-44	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	雷雨	1847頃	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	慈愛	1858-59	油彩、板	トマ=アンリ美術館
	冬、薪集め	1868-75	油彩、画布	ウェールズ国立美術館
ギュスターヴ・クールベ	物思い	1864	油彩、画布	ドゥエ美術館
ヨハン・バルトルト・ヨンキント	オーヴェルシーの眺め	1856	油彩、画布	ドゥエ美術館
	断崖		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
オーギュスト・アナスタジ	ドゥアルヌネの渡し船の乗り場	1870	油彩、画布	カンペール美術館
ウジェーヌ・ラヴィエイユ	森の周辺	1882頃	油彩、板	トマ=アンリ美術館
エヴァリスト=ヴィタル・リュミネ	狩猟の帰途、またはブルターニュの密猟者	1861頃	油彩、画布	カンペール美術館
ウジェーヌ・ブーダン	日没時に戻る漁師たち	1860頃	油彩、板	トマ=アンリ美術館
	オランダの風車	1884	油彩、画布	ドゥエ美術館
シャルル=フランソワ・ペクラス	ムールデイク		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
アルマン=オーギュスト・フレール	日没のヴォーヴィル湾	1866	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
エドゥアール・ダリファール	雪の風景		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
シャルル・クワッセグ	海		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	浜辺の小船		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
スタニスラフ・レピーヌ	川岸の邸宅		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
ギョーム・フアス	銀行家ルブラン婦人の肖像	1880	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
	葡萄と林檎		油彩、画布	トマ=アンリ美術館
ポール・セザンヌ	プロヴァンスの風景		油彩、画布	ウェールズ国立美術館
クロード・モネ	睡蓮	1906	油彩、画布	ウェールズ国立美術館
	パラッツォ・ダリオ	1908	油彩、画布	ウェールズ国立美術館
ピエール=オーギュスト・ルノワール	会話	1912	油彩、画布	ウェールズ国立美術館
	肖像画の習作		油彩、画布	ドゥエ美術館
アルマン・ギヨマン	ルーアンのセーヌ川		油彩、画布	ドゥエ美術館
エチェンヌ・ゴーティエ	少女の肖像の習作	1866	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
アントワーヌ・ギュメ	漁村	1909	油彩、板	トマ=アンリ美術館
フェリックス・ビュオ	ヴァローニュの夜の教会	1872頃	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
ウジェーヌ・カリーヌ	若い女性の肖像	1887頃	油彩、画布	ドゥエ美術館
	ルシエンヌ・ブレヴァルの肖像の習作	1904頃	油彩、画布	ドゥエ美術館
フランソワ・ミレー	トゥルプの農場	1890頃	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
エミール・クラウス	リス川にかかる霧		油彩、画布	ドゥエ美術館
シャルル・アルベール・ルブール	クロワッセのセーヌ川		油彩、画布	ドゥエ美術館
クロード=エミール・シュフネッケル	ブルターニュの岩石の海岸	1886	油彩、画布	カンペール美術館
イポリット・フルニエ	夢想	1893	油彩、画布	ドゥエ美術館

作家名	作品名	制作年	技法、素材	所蔵
ウラディスラウ・シュレヴィンスキー	ポーランドの秋の風景	1908頃	油彩、画布	カンペール美術館
ジョルジュ=ダニエル・ド・モンフレイ	小舟の男、ノア=ノア(ゴーギャンに基づく)		油彩、厚紙に画布	個人蔵
アーネスト・ローラン	お茶会	1910頃	油彩、板に画布	トマ=アンリ美術館
アンリ・マルタン	調和 ブルターニュの海	1894	油彩、画布 油彩、画布	ドゥエ美術館 カンペール美術館
マキシム・モーフラ	ロクテュディの干潟の黄昏	1898	油彩、画布	カンペール美術館
アンリ・ウジェーヌ・ル・シダネル	ピエトル夫人の肖像 日曜日 赤いテーブルクロス	1896	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布	ドゥエ美術館 ドゥエ美術館 ドゥエ美術館
ポール・セリュジエ	さよなら、ゴーギャン 青い背景の林檎 尖塔アーチ型の風景	1906 1917 1921	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布	カンペール美術館 カンペール美術館 カンペール美術館
フェルディナン・ロワイアン・デュ・ビュイゴドー	藁ぶき家のある風景 夕暮れの風景	1921 1921頃	油彩、画布 油彩、画布	カンペール美術館 カンペール美術館
ピエール・ボナール	服を脱ぐモデル	1912	油彩、画布	ドゥエ美術館
ジョルジュ・ラコンブ	赤い土の森	1891	油彩、画布	カンペール美術館
エミール・ベルナール	カイロの市場	1893-1904	油彩、画布	トマ=アンリ美術館
モーリス・ドニ	小舟のブルターニュの女性 ル・フォゴエのパルドン祭り	1891-92 1930	油彩、板に紙 油彩、画布	カンペール美術館 カンペール美術館
ジョルジュ・デスパーニャ	少女たち		油彩、画布	ドゥエ美術館
アンリ・モリセ	姉		油彩、画布	ドゥエ美術館
アンドレ・ドラン	女性の肖像	1949-50	油彩、画布	個人蔵
リュシアン・グベール	鎌を研ぐ人		油彩、画布	トマ=アンリ美術館

ab-sence/ac-ceptance　不在の観測

作家名	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
成田 克彦	SUMI 1	1969	木	岐阜県美術館
野村 仁	励起する真空	1990	ガラス、大理石	岐阜県美術館
ミルク倉庫+ココナッツ	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅰ－観ることについて	2021	3Dプリント、インクジェットプリント、紙ほか	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅱ－魂＝21g	2021	木、金属、ベアリングほか	作家蔵
三枝 愛	山かげや句碑（拓本）	2021	湿拓、墨、画仙紙、典具帖紙	作家蔵
	山かげや句碑（提灯）	2021	線香による焼跡、美濃和紙、糸、籤、電球	作家蔵
松尾 芭蕉	山かげや	1688	墨、紙	岐阜県美術館
安川 落梧	奥州紀行	不詳	墨、紙	岐阜県美術館
賀島（加島）七舟	参考資料：添幅	1915	墨、紙	岐阜県美術館
榎倉 康二	予兆－鉛の塊・空間へ（1）（P.W.-No.41）	1972 （プリント1995）	ゼラチン・シルバー・プリント、紙	岐阜県美術館
	予兆－鉛の塊・空間へ（3）（P.W.-No.43）	1972 （プリント1995）	ゼラチン・シルバー・プリント、紙	岐阜県美術館
	予兆－海・肉体（P.W.-No.40）	1972 （プリント1995）	ゼラチン・シルバー・プリント、紙	岐阜県美術館
三枝 愛	庭のほつれ | 箱のゆくえ	2021	ベニヤ板の端材の乾拓、しいたけ栽培用原木の樹皮による染色、墨、鉛、絹、蒟蒻引きの美濃和紙	作家蔵
	ものの来歴とゆくえについて	2016-2021	地図、作文、資料	作家蔵
ミルク倉庫+ココナッツ	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅲ-1－プロセスの欠如（ブラックボックス）	2021	インクジェットプリント、紙、石ほか	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅲ-2－プロセスの欠如（直結／短絡）	2021	インクジェットプリント、紙、コンクリート、つるはし、紙幣ほか	作家蔵
伊佐治 勝太郎	午睡	1937	油彩、画布	岐阜県美術館
ミルク倉庫+ココナッツ	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅳ－《午睡》に対する2、3の考察	2021	インクジェットプリント、紙	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅴ－事物／機能	2021	軍手、サイコロ、インクジェットプリント、紙ほか	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅵ－声（問いと解答）	2021	パラメトリック・スピーカー、ステッピングモーターほか	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅶ－散歩する侵略者	2021	シングル・チャンネルヴィデオ	作家蔵
	〈無い〉ことをめぐる断章Ⅷ－砂山のパラドクス	2021	２チャンネル・ヴィデオ	作家蔵
荒木 高子	黒いページのある聖書	1986	陶土、磁土	岐阜県美術館
平野 真美	変身物語 METAMORPHOSES #1 X-ray film 2	2021	レントゲンフィルム、シャウカステン	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #1 X-ray film 6	2021	レントゲンフィルム、シャウカステン	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #1 X-ray film 11	2021	レントゲンフィルム、シャウカステン	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #1 X-ray film 12	2021	レントゲンフィルム、シャウカステン	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #1 X-ray video	2021	シングル・チャンネルヴィデオ	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #5 Presence or absence	2021	ガラス	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #3 Pâte de verre	2021	ガラス	作家蔵
	変身物語 METAMORPHOSES #4 Ceramics	2021	陶	作家蔵

ポーラ美術館特別協力　new-fashioned：日本洋画 美の系譜

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
プロローグ　遥かに望む美の境地					
エドヴァルト・ムンク	（1863-1944）	マドンナ	1895-1912頃	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
		壺	1896	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
		罪	1901	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
		ヴァンパイアII	1895	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
ジョルジュ・ルオー	（1871-1958）	『ミセレーレ』より 1 神よ、われを憐れみたまえ、あなたのおおいなる慈しみによって 2 イエスは辱しめられ… 3 たえまなく笞打たれ… 4 哀れな放浪者よ、お前の心の中に身を避ける 5 罠と悪意のこの世で、孤独 6 われらは苦役囚ではないのか？ 7 自分を王だと信じているが 8 自分の顔をつくらぬ者があろうか？ 9 道の美しい時もある… 10 悩みの果てぬ古き場末で 11 明日は晴れるだろう、と難破者は言っていた 12 生きるとは辛い業… 13 でも愛することができたなら、なんと楽しいことだろう 14 歓楽の娘と呼ばれるが 15 清らかだった唇に、苦い味 16 上流社会のご婦人は、天国で予約席に着けると信じている 17 解放された女は、もったいぶった口調で歌う 18 罪を宣告された者は立ち去った… 19 弁護士は空々しい言葉で、彼がまったく無意識であったと主張する… 20 忘れ去られた十字架のイエスの下で 21 "彼は虐げられ苦しめられ、しかも口を開かざりき" 22 さまざまな世の中で、荒地に種播くは美しい業 23 孤独者通り 24 "冬、大地の病" 25 ジャン=フランソワは決してハレルヤを歌わない… 26 渇きと恐れの国では 27 世のことがらは涙を誘うものがある… 28 "われを信ずる者は、死すとも生きん" 29 朝の祈りを歌え、陽はまた昇る 30 "われら…彼の死において洗礼を受けたり" 31 "汝ら、互いに愛し合うべし" 32 主よ、あなたです、わたしはあなたを認めます 33 そして柔らかな麻布を持ったヴェロニカは、今なお道を行く…	1948出版	エリオグラヴュール、ドライポイント他、紙	岐阜県美術館
大巻 伸嗣	（1971-）	ECHO-Crystallization	2005	クリスタルパウダー、修正液、アクリルボード	岐阜県美術館（安藤基金コレクション）
第1章　西洋画を識る　日本洋画の起源					
1．西洋を模す/美術教育における西洋画のはじまり					
山本 芳翠	（1850-1906）	裸婦	1880頃	油彩、画布	岐阜県美術館 重要文化財
		若い娘の肖像	1880頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		白勢和一郎の肖像（部分）	1880頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		少女像	不詳	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
小山 正太郎	（1857-1916）	濁醪療渇黄葉村店	1889	油彩、画布	ポーラ美術館
原田 直次郎	（1863-1899）	花	1896	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
矢野 倫真	（1864-1943）	水彩素描	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		水彩素描	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		水彩素描	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		水彩素描	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		八梅の森	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		校庭の秋	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		水彩素描	1905	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
中村 不折	（1866-1943）	男子立像	1903	油彩、画布	岐阜県美術館
		裸婦立像	1903	油彩、画布	岐阜県美術館
岡田 三郎助	（1869-1939）	風景	1892	油彩、板	個人蔵

作家名	（生年 - 没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
牧野 伊三郎	（1870-1895）	素描	1888	鉛筆、紙	岐阜県美術館
		素描	不詳	水彩、鉛筆、紙	岐阜県美術館
		南安達郡江北村旧小臺	1891	鉛筆、紙	岐阜県美術館
		音羽町	不詳	鉛筆、紙	岐阜県美術館
		拝島亀屋宿	1892	鉛筆、紙	岐阜県美術館
		素描	不詳	鉛筆、水彩、紙	岐阜県美術館
		鎧の袖	1892頃	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
		嘉平治像	1894	油彩、画布	岐阜県美術館
窪田 喜作	（1874-1941）	森鷗外、久米桂一郎東京美術学校講義録	1896-1900頃	冊子	個人蔵
		習作	1896-1900頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		習作	1896-1900頃	油彩、画布	岐阜県美術館
北 蓮蔵	（1876-1949）	習作	1897頃	油彩、画布	岐阜県美術館
安井 曾太郎	（1888-1955）	着衣婦人像2	1905	木炭、紙	岐阜県美術館
		男子立像	1905	木炭、紙	岐阜県美術館
2．記録と記憶　描かれたイメージ					
山本 芳翠	（1850-1906）	琉球漁夫釣之図	1887-88頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		琉球令正婦人肖像	1887-92頃	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
		星	1889頃	油彩、画布	個人蔵
		灯を持つ乙女	1892頃	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
明治美術会通常会員		『小宴紀念』表紙	1895	画帳	岐阜県美術館
		『小宴紀念』献辞	1895	画帳	岐阜県美術館
山本 芳翠	（1850-1906）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』金州（錦州）	1895	淡彩、絹	岐阜県美術館
齋藤 知三	（1853-没年不詳）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』萬歳寿康（吉備津社真景）	1895	水彩、紙	岐阜県美術館
浅井 忠	（1856-1907）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』王師入遼東	1895	水彩、ペン、紙	岐阜県美術館
小山 正太郎	（1857-1916）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』野津中将青石関ヲ過ク	1894	水彩、ペン、紙	岐阜県美術館
菊池 鋳太郎	（1859-1944）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』彫刻写真	不詳	写真、紙	岐阜県美術館
波々伯部 捨四郎	（1862-1930）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』伯爵伊藤博文君肖像	不詳	石版、紙	岐阜県美術館
合田 清	（1862-1938）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』威海衛ノ進撃（黒田清輝原画）	1895	木版、紙	岐阜県美術館
東城 鉦太郎	（1865-1929）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』軍人のいる風景	1895	水彩、紙	岐阜県美術館
佐野 昭	（1866-1955）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』彫刻写真（可善真手命像）	不詳	写真、紙	岐阜県美術館
久米 桂一郎	（1866-1934）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』猿橋首夏	1895	水彩、紙	岐阜県美術館
岡田 三郎助	（1869-1939）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』積藁	1895	水彩、ペン、紙	岐阜県美術館
三宅 克己	（1874-1954）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』蓋平城門東門図	1895	水彩、紙	岐阜県美術館
渡部 審也	（1875-1950）	明治美術会通常会員画帳『小宴紀念』鹿のいる風景	1895	水彩、紙	岐阜県美術館
北 蓮蔵	（1876-1949）	岩倉邸行幸（習作）	不詳	油彩、画布	岐阜県美術館
第2章　行き交う個性の創出					
1．世界を駆け巡る様式美					
ピエール・ピュヴィ・ド・シャヴァンヌ	（1824-1898）	慈愛のための習作	1893-94頃	油彩、紙	岐阜県美術館
ポール・セザンヌ	（1839-1906）	4人の水浴の女たち	1877-78	油彩、画布	ポーラ美術館
オディロン・ルドン	（1840-1916）	子どもの顔と花	不詳	版画	岐阜県美術館
		樹	1892	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
オーギュスト・ロダン	（1840-1917）	イヴ	1883頃	大理石	岐阜県美術館（田口コレクション）
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	（1841-1919）	泉	1910頃	油彩、画布	岐阜県美術館
ポール・ゴーギャン	（1848-1903）	『ノアノア』ナヴェナヴェ・フェヌア（かぐわしき大地）	1893-94	木版、手彩色、紙	岐阜県美術館
		『ノアノア』ノアノア（かぐわしい）	1893-94	木版、紙	岐阜県美術館
		タヒチ風景	1894頃	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
		イア・オラナ・マリア（マリア様にご挨拶）	1894	水彩によるモノタイプ、紙	岐阜県美術館
		マナオ・トゥパパウ（彼女は死霊のことを考えている）	1894	リトグラフ、紙	岐阜県美術館

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
マックス・クリンガー	（1857-1920）	『手袋』Ⅲ.願望	1881	エッチング、アクアティント、紙	岐阜県美術館
		『死について、第1部』Ⅹ.救い主としての死	1889	エッチング、アクアティント、紙	岐阜県美術館
2．自我の芽生え／和洋混淆から折衷へ					
黒田 清輝	（1866-1924）	菊	1912	油彩、画布	ポーラ美術館
藤島 武二	（1867-1943）	裸婦習作	1906	油彩、画布	個人蔵
		浴室の女	1906-07頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		ローマの古城趾	1908-09頃	油彩、画布	岐阜県美術館
		糸杉（ラスカティ、ヴィラ・ファルコニエリ）	1908	油彩、画布	ポーラ美術館
和田 英作	（1874-1959）	薔薇	1926頃	油彩、画布	ポーラ美術館
熊谷 守一	（1880-1977）	蠟燭	1909	油彩、画布	岐阜県美術館
青木 繁	（1882-1911）	海	1904	油彩、板	岐阜県美術館寄託
岸田 劉生	（1891-1929）	自画像	1914	油彩、画布	岐阜県美術館
3．DIVERSITY　新たな美と生の創造					
モーリス・ド・ヴラマンク	（1876-1958）	ブレゾル（嵐の風景/冬の街）	1937	油彩、画布	岐阜県美術館
ジュール・パスキン	（1885-1930）	マリエッタの肖像	1928-29	油彩、画布	岐阜県美術館
藤田 嗣治	（1886-1968）	十字架の見える風景	1920頃	油彩、画布	岐阜県美術館
小出 楢重	（1887-1931）	静物	1924	油彩、画布	ポーラ美術館
カイム・スーチン	（1893-1943）	吊るされた七面鳥	1925	油彩、画布	岐阜県美術館
佐伯 祐三	（1898-1928）	パリ風景	1925頃	油彩、画布	ポーラ美術館
		滞船	1927	油彩、画布	ポーラ美術館
岡 鹿之助	（1898-1978）	掘割	1927	油彩、画布	ポーラ美術館
田淵 安一	（1921-2009）	雷雨	1961	油彩、画布	岐阜県美術館（安藤基金コレクション）
第3章　美の本体　構成要素と構造の再構築と創造					
1．理想美における博物学的考察—人体　Portrait/Nude/Body					
オディロン・ルドン	（1840-1916）	ダブル・プロフィル	不詳	ペン、木炭、紙	岐阜県美術館（田口コレクション）
山本 芳翠	（1850-1906）	福地源一郎の肖像	1876-77頃	油彩、画布	岐阜県美術館
藤島 武二	（1867-1943）	公子像	1920頃	油彩、板	岐阜県美術館
エドゥアール・ヴュイヤール	（1868-1940）	マドモアゼル・ジャクリーヌ・フォンテーヌの肖像	1912頃	木炭、パステル、紙	岐阜県美術館
岡田 三郎助	（1869-1939）	背中半裸の婦人像	1914	油彩、画布	個人蔵
満谷 国四郎	（1874-1936）	鏡	1930	油彩、画布	ポーラ美術館
北 蓮蔵	（1876-1949）	コンセルジュ	1929	油彩、画布	岐阜県美術館
熊谷 守一	（1880-1977）	裸婦	1948	油彩、板	岐阜県美術館
		臥裸婦（別題：臥人、裸、はだか）	1952（鋳造2003）	ブロンズ	岐阜県美術館
藤田 嗣治	（1886-1968）	赤い頬の少女	1953	油彩、ハードボード	岐阜県美術館寄託
		二匹の猫を抱く少女	1955	油彩、ハードボード	岐阜県美術館寄託
		座る少女	1955	油彩、ハードボード	岐阜県美術館寄託
小出 楢重	（1887-1931）	裸婦	1927	油彩、画布	個人蔵
梅原 龍三郎	（1888-1986）	裸婦結髪	1928	油彩、画布	ポーラ美術館
前田 寛治	（1896-1930）	少女像	1928	油彩、画布	ポーラ美術館
三岸 好太郎	（1903-1934）	少年道化	1932頃	油彩、板	ポーラ美術館
		蝶と裸婦	1934	油彩、画布	ポーラ美術館

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
2．神話説話　昔語り今を語る美					
ギュスターヴ・モロー	（1826-1898）	ピエタ 聖セバスティアヌスと天使	1854 1876頃	油彩、画布 油彩、板	岐阜県美術館 岐阜県美術館
山本 芳翠	（1850-1906）	浦島	1893-95頃	油彩、画布	岐阜県美術館
浅井 忠	（1856-1907）	武蔵野 早春	1898 1887頃	油彩、画布 油彩、画布	ポーラ美術館 個人蔵
ジョルジュ・デヴァリエール	（1861-1950）	アフロディテ	1899	油彩、板	岐阜県美術館
長原 孝太郎	（1864-1930）	明星	1930	油彩、画布	岐阜県美術館
藤田 嗣治	（1886-1968）	夢	1925	油彩、画布	岐阜県美術館（田口コレクション）
岸田 劉生	（1891-1929）	白狗図	1923	絹本着色	個人蔵
木村 荘八	（1893-1958）	パンの会	1928	油彩、画布	岐阜県美術館寄託
3．そこにある美　風景・風俗					
カミーユ・ピサロ	（1830-1903）	牛の番をする農婦、モンフコー	1875	油彩、画布	岐阜県美術館（田口コレクション）
オディロン・ルドン	（1840-1916）	薔薇色の岩 ブルターニュの海	1880頃 不詳	油彩、画布 油彩、画布	岐阜県美術館 ポーラ美術館
山本 芳翠	（1850-1906）	海浜風景	不詳	油彩、画布	岐阜県美術館
浅井 忠	（1856-1907）	飛騨高山	1907	油彩、画布	ポーラ美術館
ポール・セリュジエ	（1864-1927）	森の中の焚火 急流のそばの幻影または妖精たちのランデヴー	1889-90頃 1897	油彩、画布 油彩、画布	岐阜県美術館 岐阜県美術館
黒田 清輝	（1866-1924）	朝霧	1909	油彩、板	ポーラ美術館
藤島 武二	（1867-1943）	日の出	1930-1932頃	油彩、画布	ポーラ美術館
和田 英作	（1874-1959）	富士図	1918	油彩、画布	ポーラ美術館
熊谷 守一	（1880-1977）	桑畑	1939	油彩、板	岐阜県美術館
安井 曾太郎	（1888-1955）	霞沢岳 中国風景	1938 1944	油彩、画布 油彩、画布	ポーラ美術館 ポーラ美術館
村井 正誠	（1905-1999）	月の出	1995	油彩、画布	岐阜県美術館
赤塚 一三	（1956-）	エスパース・三本木	2018	油彩、画布	トヨタT&S建設株式会社

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
第4章　超現実　みえてくるもの（イメージ）					
1．日本の色					
熊谷守一	（1880-1977）	百日草 壺	1961 1971	油彩、板 油彩、板	岐阜県美術館 岐阜県美術館（田口コレクション）
坂本 繁二郎	（1882-1969）	馬 能面と謡本 植木鉢	1925 1948 1959	油彩、画布 油彩、画布 油彩、画布	個人蔵 ポーラ美術館 ポーラ美術館
安井 曾太郎	（1888-1955）	薔薇	1954	油彩、画布	ポーラ美術館
坪内 節太郎	（1905-1979）	松かさ鮒	1976	油彩、画布	岐阜県美術館
2．超越するイメージ　虚と実、視線のゆくえ					
オディロン・ルドン	（1840-1916）	『エドガー・ポーに』5．諸存在を導く息吹は球の中にもある	1882	リトグラフ、紙	岐阜県美術館
パブロ・ピカソ	（1881-1973）	ランプの下の静物 ランプの下の静物	1962 1962	リノカット、紙 リノカット、紙	岐阜県美術館 岐阜県美術館
ジョルジュ・ブラック	（1882-1963）	緑の円卓	1943頃	油彩、画布	岐阜県美術館（田口コレクション）
ジョアン・ミロ	（1893-1983）	人と月	1950	油彩、画布	岐阜県美術館

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	所蔵
靉光	（1907-1946）	花園	1940	油彩、画布	登録美術品公開館 岐阜県美術館
山口 薫	（1907-1968）	画室の森	1949	油彩、画布	岐阜県美術館
瑛九	（1911-1960）	海	1950	油彩、画布	岐阜県美術館
三尾 公三	（1923-2000）	夢幻空華（B）	1999	アクリル、板	岐阜県美術館 （田口コレクション）
坂倉 新平	（1934-2004）	内なる光―静謐	1988	油彩、画布	岐阜県美術館

1-3 共催展など

令和3年度岐阜県青少年美術展

2021/7/3 [土] - 7/11 [日]

青少年への美術の普及のため、広く県内から作品を公募し、一般に公開する展覧会。青年部と少年部があり、青年部は絵画、デザイン、立体、書道、写真の5部門、少年部は絵画・デザイン、書写の2部門を公募した。青年部は部門ごと、少年部は、各部門の小学生以上の学年ごとに、最優秀賞、優秀賞を選定したが、表彰式は感染防止のため中止とした。
また、部門や学年の枠にとらわれず、日比野克彦美術館長の感性を刺激した作品を「ナンヤローネ賞」として選定した。
新たな試みとして、コロナ禍でも鑑賞できるように3Dバーチャル美術館を公開した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室3,4
・入 場 料：無料
・後　　援：岐阜県教育委員会
　　　　　　岐阜県高等学校文化連盟
・応 募 数：青年部　1,064点
　　　　　　少年部　31,938点
・展 示 数：青年部　277点
　　　　　　少年部　758点
・岐阜県美術館長選定賞「ナンヤローネ賞」：50点

第3回ぎふ美術展

2021/8/7 [土] - 8/19 [木]

今回で3回目の開催となる公募展。各分野の第一人者が審査員となり、選んだ作品を展示した。また、来場できない方でも、パソコンやスマートフォンで鑑賞していただける3Dバーチャル美術展を公開し、新たな鑑賞スタイルを提供した。
総応募点数は991点、入選・入賞数は371点。

概要

・会　　場：岐阜県美術館　展示室3,4・多目的ホール
・入 場 料：無料
・主　　催：岐阜県・岐阜県美術館、
　　　　　　公益財団法人岐阜県教育文化財団

審査員

日本画：田渕俊夫（日本画家、文化功労者、日本美術院理事長、東京藝術大学名誉教授）
　　　　野地耕一郎（泉屋博古館東京館長）
洋　画：遠藤彰子（洋画家、武蔵野美術大学名誉教授、二紀会理事）
　　　　笠井誠一（洋画家、愛知県立芸術大学名誉教授、立軌会同人）
彫　刻：武田厚（美術評論家、多摩美術大学客員教授）
　　　　三沢厚彦（彫刻家、武蔵野美術大学特任教授）
工　芸：隠﨑隆一（陶芸家）
　　　　三輪嘉六（文化財学者、前九州国立博物館長）
書　　：黒田賢一（書家、日本芸術院会員、日展副理事長）
　　　　富田淳（東京国立博物館副館長）
写　真：伊藤俊治（美術史家、東京藝術大学名誉教授）
　　　　野村佐紀子（写真家）

IAMAS ARTIST FILE #07
ウィデオー/からだと情報

2021/12/21 [火] **- 2022/3/6** [日]

IAMAS出身者の展覧会。木村悟之はハンディGPSを使った軌跡映画シリーズや、ホムツワケ神話を岐阜花鹿山神社周辺他現地調査によって制作した《飛行物体》を発表、萩原健一は協働制作による《SUGATAMI》や《TRAIN》に加えて、岐阜の小中学校生たちとの映像による4コマ漫画制作ワークショップ「フレット・アニメーション」の成果展示、堀井哲史は学生時代の仲間と結成したライゾマティクスによる2019年の個展で展示した《Light and Shadow》とその制作過程で生まれたアイディアを展開する《Behind the Scenes》2点と《ENDLESS IMAGINARY》を公開。本展タイトル「ウィデオー」とは「ビデオ」の語源となるラテン語の「私は見る」の意味で、主体である身体を映像で展開する三者三様の展示となった。

概要

- ・会　期：2021（令和3年）年12月21日（火）から2022（令和4）年3月6日（日）まで
- ・観 覧 料：一般330円（270円）、大学生220円（160円）、高校生以下無料
- ・主　催：情報科学芸術大学院大学[IAMAS]、岐阜県美術館

作品リストは32ページ

IAMAS ARTIST FILE #07 ウィデオー

作家名	（生年-没年）	作品名	制作年	ジャンル・素材〔上映時間〕	他
木村 悟之	（1977- ）	「軌跡映画1」アーカイブ	2004-2021	映像（SD-digital、4:3、ステレオ）4点〔各13分〕、資料（地図、ネジ等）	
		軌跡映画4	2007	映像（SD-digital、4:3、ステレオ）〔12分〕、資料（地図等）	
		飛行物体	2022	映像（FHD-digital、9:16、ステレオ）〔20分〕、資料（地図、参考文献等）	2021年度「アーティスト・イン・レジデンス」支援事業による新規制作
萩原 健一	（1978-）	SUGATAMI	2008-2010	映像（FHD-digital、9:16、サイレント）3点一組〔各30分〕	
		TRAIN	2018-2021	映像（4K-digital、9:16、サイレント）2点一組〔各20分〕	
		「フレット・アニメーション ワークショップ」成果展示	2020-2021	アニメーション制作装置、映像、資料	協力：本巣市立糸貫中学校、岐阜県立岐阜城北高等学校、岐阜県立加納高等学校、岐阜大学教育学部付属小中学校、秋田公立美術大学サテライトセンター 2021年度「アーティスト・イン・レジデンス」支援事業による新規制作
堀井哲史	（1978-）	Behind the Scenes / Right	2021	映像（4K-digital、16:9、ステレオ）〔5分38秒〕	
		ENDLESS IMAGINARY	2021	映像（4K-digital、16:9、ステレオ）〔5分38秒〕	
		Behind the Scenes / Left	2021	映像（4K-digital、16:9、ステレオ）〔5分38秒〕	
		Light and Shadow	2019、2021	映像（4K-digital、32:9、ステレオ）2点1組〔各5分38秒〕	

2 教育普及活動

2-1 講座・ワークショップなど

シンポジウム、対談、講座等

企画展や美術館に関わるシンポジウムや外部講師を招いての対談、講演会

日時	タイトル	講師	関連展	人数
4/24(土) 13:30〜15:30	素材転生-Beyond the Material アーティストトーク「転生するものたちI」	林茂樹(出品作家) 豊海健太(出品作家) 塩見亮介(出品作家) 土生和彦(宮城県美術館学芸員)	素材転生-Beyond the Material	50
6/20(日) 13:30〜15:00	素材転生-Beyond the Material アーティストトーク「転生するものたちII」 (YouTubeライブ配信)	富田美樹子(出品作家) 宮田彩加(出品作家)	素材転生-Beyond the Material	52
9/23(木・祝) 14:00〜15:30	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測 オープニング・クロストーク (YouTubeライブ配信)	ミルク倉庫+ココナッツ(出品作家) 三枝愛(出品作家) 平野真美(出品作家) 鳥羽都子(担当学芸員)	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	57
11/3(水・祝) 14:00〜15:30	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測 ミルク倉庫+ココナッツ×日比野克彦 クロストーク	ミルク倉庫+ココナッツ(出品作家) 日比野克彦(館長) 鳥羽都子(担当学芸員)	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	55
11/6(土) 14:00〜15:30	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測 レジデンス報告会	三枝愛(出品作家) 鳥羽都子(担当学芸員)	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	21
2/23(水・祝) 19:00〜20:30	IAMAS ARTIST FILE #07 オンライン アーティストトーク (YouTube ライブ配信)	木村悟之(出品作家) 萩原健一(出品作家) 堀井哲史(出品作家)	IAMAS ARTIST FILE #07 ウィデオー/からだと情報	62

作品鑑賞会

展覧会場で担当学芸員や関係者が行う作品解説、ギャラリートーク

日時	タイトル	講師	関連展	人数
5/8（土） 14:00～15:30	素材転生ー Beyond the Material 美術講座	正村美里（副館長）	素材転生-Beyond the Material	中止
5/21（金） 19:00～19:30	素材転生ー Beyond the Material 夜間開館ギャラリートーク	正村美里（副館長） 齋藤智愛（担当学芸員）	素材転生-Beyond the Material	中止
6/12（土） 14:00～15:30	素材転生ー Beyond the Material 美術講座（YouTubeライブ配信）	正村美里（副館長） 齋藤智愛（担当学芸員）	素材転生-Beyond the Material	31
9/17（金） 18:30～19:30	ミレーから印象派への流れ ミュージアムトーク	西山恒彦（担当学芸員）	ミレーから印象派への流れ	中止
10/15（金） 19:00～19:30	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測 夜間開館ギャラリートーク	鳥羽都子（担当学芸員）	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	16
10/16（日） 14:00～15:00	ミレーから印象派への流れ ミュージアムトーク（講堂）	西山恒彦（担当学芸員）	ミレーから印象派への流れ	58
12/17（金） 18:45～19:30	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 鑑賞会	廣江泰孝（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 美の系譜	5
1/10（月・祝） 15:15-16:00	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 鑑賞会	廣江泰孝（担当学芸員） 松岡未紗（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 美の系譜	20
1/21（金） 18:45～19:30	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 鑑賞会	廣江泰孝（担当学芸員） 松岡未紗（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 美の系譜	中止
1/30（日） 14:00～15:30	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 美術講座「日本洋画における西洋受容」	松岡未紗（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 美の系譜	中止
2/18（金） 18:45～19:30	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 鑑賞会	廣江泰孝（担当学芸員） 松岡未紗（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 の系譜	中止
2/20（日） 14:00～15:30	new-fashioned:日本洋画　美の系譜 美術講座「美しいこと、日本洋画の系譜」	廣江泰孝（担当学芸員）	new-fashioned:日本洋画 美の系譜	中止

体験型企画など

日時	タイトル	講師	会場	関連展	人数
12/5（日） 10:30〜12:00 13:00〜15:00	GIFUウイークリーギャザリング Vol.2　ホップ！	中部学院大学 中部学院大学短期大学部	多目的ホール ホール スタジオ	「オーナメントdeクリスマス♪」「〇〇個紙コップ！」「みんなで描く街づくり！」のワークショップを行った。	64
12/11（土） 10:30〜12:00 13:00〜15:00	GIFUウイークリーギャザリング Vol.2　ステップ！	東海学院大学 東海学院大学短期大学部	多目的ホール ホール スタジオ	「ロールペーパーアート」「コーンスターチオブジェ」「手作り楽器で音遊び♪」のワークショップを行った。	76
12/12（日） 11:00〜13:30 15:00〜16:00	GIFUウイークリーギャザリング Vol.2　ジャンプ！	岐阜大学	多目的ホール ホール スタジオ	「どんなバックをつくろうかな？」「わくわく水族館」「作品とともだちになろう！」「お家で飾ろう！手乗りクリスマス」のワークショップを行った。	112

▲12月5日 GIFUウィークリーギャザリング Vol.2 ホップ！

▲12月11日 GIFUウィークリーギャザリング Vol.2 ステップ！

▲12月12日 GIFUウィークリーギャザリング Vol.2 ジャンプ！

ナンヤローネ・プロジェクト

2016年度より開始した展覧会や作品、ワークショップ、鑑賞プログラム、ミュージアムショップなど、館のすべてのものを通して、人と人、アートと人が触れ合える場を創造するプロジェクト。2019年度末から感染症拡大予防措置に努めつつ教育普及事業を見直し「ナンヤローネ アートツアー」「ナンヤローネ アートアクション」をすすめてきた。さらに、2021年度は「ナンヤローネ プロジェクト@オンライン」としてオンライン会議ツールやSNSを活用したイベントを実施した。

ナンヤローネ アートアクション	展覧会や作品の技法、色、作家のコンセプト、庭園や展示室そのものなどをテーマに、気軽にアートを楽しむことをねらったワークショップ。すべての人を対象に実施し、いつでも参加できる。
ナンヤローネ アートツアー	美術の知識に頼らない鑑賞プログラム。作品を見て何かを感じている自分を物（コネクター）に置き換え表現する日比野克彦のアートコミュニケーション作品《Such Such Such》の手法を取り入れて行う。
ナンヤローネ プロジェクト@オンライン	コロナ禍で生まれた新たなプロジェクト。コレクション作品の紹介動画を配信するなどの情報発信型と、テーマを決めて作品画像を投稿するなどのSNS投稿参加型の2つの柱で実施した。また、オンライン会議ツールZoomを使ったイベントも開催した。

ナンヤローネ アートアクション

日時	内容	会場	概要	関連展	人数
4/25（日） 10:15〜16:00	ナンヤローネ×素材転生 アートアクション「こわす+つなぐ」	スタジオ、多目的ホール、企画展示室	大貫仁美作品を鑑賞し、靴下で石膏の型取りをしてこわしたものに蝋を流し込み、金継ぎ風につないで再構成した。	素材転生-Beyond the Material	8
6/6（日） 10:30〜14:30	ナンヤローネ×素材転生 アートアクション「和紙とあそぶ」	オンライン	オンラインイベントとして開催。ウチダリナ作品をライブ映像にて鑑賞。和紙をつかって形を写しとる作家の作風を追体験した。	素材転生-Beyond the Material	8
6/27（日） 11:00〜12:00 13:30〜14:30 15:00〜16:00	「形地染め」体験プログラム	アトリエ	庭園の草花をつんで布にはさみ、金槌でたたいて写し取り草花の形や媒染による色の変化を楽しみながら、「形地染め」を追体験した。	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴	24
8/8（日・祝） 10:00〜12:00 13:30〜15:30	アボリジニバッジをつくろう	モレラ岐阜	SDGsの視点からアボリジニ美術について知り、記号を用いて親子で缶バッジをつくった。	精霊たちのいるところ〜アボリジニの美術〜	78
10/3（日） 10:15〜10:55 11:20〜12:00 13:25〜14:05 14:30〜15:10	アボリジニのもようで版あそび	多目的ホール	アボリジニ作品に描かれた模様の消しゴムハンコを押してハガキやしおりづくりをした。鑑賞とハンコを押す活動を通して、版の魅力を体験した。	精霊たちのいるところ〜アボリジニの美術〜 寄贈記念 守洞春展	38
11/3（水・祝） 13:00〜15:00	びじゅつかんでキラキラ☆アートみつけ隊！	アトリエ	庭園の散策をし、集めた草花をもとに版画制作をした。	ー	26
11/21（日） 10:00〜12:00 13:30〜15:30	ー日本の美を味わうー組紐	多目的ホール	所鳳弘（染織家、組紐作家）を講師に招き、日本の伝統工芸である組紐づくりを二人一組で体験した。	ー	44

▲4月25日 ナンヤローネ×素材転生 アートアクション「こわす+つなぐ」

▲10月3日 アボリジニのもようで版あそび

日時	内容	会場	概要	関連展	人数
12/19(日) 13:30〜15:00	foreverを描く 「1日目を描く」	スタジオ、 アトリエ	アトリエで制作された《forever》を鑑賞し、横山奈美の制作を追体験する1枚目のデッサンを描いた。	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.11 横山奈美	10
12/26(日) 13:30〜15:00	foreverを描く 「鑑賞会」	スタジオ、 アトリエ	7日間にわたって自宅で描いたデッサンを持ち寄り、鑑賞活動をするとともに作家よりコメントをもらった。	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.11 横山奈美	10
2/6(日) 10:30〜12:00 14:00〜15:30	版画:ルドンを中心に ナンヤローネ アートアクション	スタジオ	ルドンの版画作品を鑑賞し、庭園の植物をうつす体験をする。	版画:ルドンを中心に	中止

▲11月21日ー日本の美を味わうー組紐

ナンヤローネ アートツアー

日時	会場	対象展示	対象作品	人数
4/29(木・祝) 14:00〜15:30	多目的ホール、ホール、展示室1、庭園	所蔵品セレクション〜新収蔵品を中心に〜		中止
6/19(土) 14:00〜15:30	オンライン	素材転生 -Beyond the Material	根本裕子《野良犬》	9
6/27(日) 14:00〜15:30	アトリエ	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴		中止
7/25(日) 13:30〜15:00	岐阜県現代陶芸美術館	やきものデザインコレクション・ハイライト 新収蔵作品展	柳井友一《Snow hill》 内田ゆかり《類》 ハンス・コパー《ボトル(サックフォーム)》 三代徳田八十吉《耀彩輪華文鉢》 天野裕夫《背美鯨》 川端健太郎《女「スプーン」》	12
8/1(日) 14:00〜15:30	講堂、多目的ホール、展示室1、展示室2	土の造形ー特集・伊藤慶二 精霊たちのいるところ〜アボリジニの美術〜 寄贈記念　守 洞春展 20世紀の美術	伊藤慶二《HIROSHIMAー証》 マギー・ナパンガディ・ワトソン 《ガリピ・ジュクルパ(ヘビブドウのドリーミング)》 守 洞春《霊魂不滅》 ルイーズ・ネヴェルスン《ミラー・シャドーXIV》	12
9/26(日) 14:00〜15:30	多目的ホール、展示室3	ミレーから印象派への流れ		中止
10/23(土) 13:30~15:00	福井県立美術館	ももきねの美　清流の旅　岐阜県美術館所蔵名品展　日本画の巨匠と陶芸の人間国宝	伊東深水《椿》 玉舎春輝《貴妃追夢》 前田青邨《遊魚》 大橋翠石《虎図》 佐々木尚文《雪女郎》 神戸智行《いつもの時間》 川合玉堂《深林宿雪》 守屋多々志《砂に還る(桜蘭に想う)》 橋本明治《ある神話》	18
10/24(日) 14:00〜15:30	多目的ホール	おうちに居ながラー美術館		20
11/28(日) 14:00〜15:30	スタジオ、展示室2	ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	平野真美《変身物語》 荒木高子《黒いページのある聖書》	19
1/23(日) 14:00〜15:30	多目的ホール、展示室3	new-fashioned:日本洋画　美の系譜		中止
2/27(日) 14:00〜15:30	多目的ホール、展示室1	ぎふの日本画　京で学ぶ、 円空大賞の20年〜コレクションでふりかえる、 版画:ルドンを中心に		中止

▲10月24日 おうちに居ながラー美術館

▲11月28日 ab-sence/ac-ceptance 不在の観測

ナンヤローネプロジェクト@オンライン

日時	タイトル	内容	関連展	人数
5/30(日) 14:00〜14:25	素材転生 ゆる鑑 ーゆるゆる鑑賞会 Vol.1	インスタライブを通じた企画展担当者のギャラリートーク	素材転生-Beyond the Material	33
6/6(日) 20:00〜20:25	素材転生 ゆる鑑 ーゆるゆる鑑賞会 Vol.2	出品作家(林茂樹、大貫仁美、塩見亮介、宮田彩加)についてのインスタライブを通じた企画展担当者によるギャラリートーク	素材転生-Beyond the Material	43
6/13(日) 20:00〜20:25	素材転生 ゆる鑑 ーゆるゆる鑑賞会 Vol.3	出品作家(根本裕子、ウチダリナ、豊海健太、富田美樹子)についてのインスタライブを通じた企画展担当者によるギャラリートーク	素材転生-Beyond the Material	60
6/18(金) 19:00〜19:30	素材転生 ゆる鑑 ーゆるゆる鑑賞会 Vol.4	インスタライブを通じた企画展担当者のギャラリートーク	素材転生-Beyond the Material	45

2-2 アーティスト・イン・ミュージアム［AiM］

アーティスト・イン・ミュージアムは、アーティストを招聘して公開制作、作品展示を行う、いわゆるアーティスト・イン・レジデンス事業である。来場者がアーティストの制作現場を間近に見て、時には一緒に制作を体験し、さらに完成した作品を鑑賞することで、アートをより身近に感じてもらうことを目的としている。

アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴

公開制作：2021/4/28［水］- 5/23［日］
作品展示：2021/5/29［土］- 6/27［日］
→2021/6/21［月］- 7/16［金］に変更

「写し、移す」をテーマに、岐阜県美術館の庭園風景を、ゼラチンシルバープリントと「形地染め」を組み合わせた手法で表現した。庭園風景をゼラチンシルバープリントで写した和紙に、その景色の場所に自生する植物を「形地染め」で移し、時の移り変わりや風景の変化を表現する作品を制作した。

概要

・会　　場：岐阜県美術館 アトリエ
・観 覧 料：無料
・観覧者数：1,637人
・後　　援：岐阜県教育委員会　岐阜市教育委員会

関連プログラム

ナンヤローネ アートアクション「形地染め」体験プログラム（6/27）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5/16から変更

アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.11 横山奈美

公開制作：2021/11/12［金］- 12/11［土］
作品展示：2021/12/21［火］- 2022/1/23［日］

「なんでもない私でいることを明日に繋ぐ行為」として、ステイホームが叫ばれた2020年春から描き始めた「forever」を、岐阜県美術館アトリエにて30日間連続で制作した。芝生に寝そべる私（作家自身）の木炭画を、1日1枚、必ず前日に描いたものを見て描き続け、普段見過ごしてしまうような、日々の微細な変化を表現した。

撮影：若林勇人

概要

・会　　場：岐阜県美術館 アトリエ
・観 覧 料：無料
・観覧者数：1,798人
・協　　力：KENJI TAKI GALLERY
・後　　援：岐阜県教育委員会　岐阜市教育委員会

関連プログラム

ナンヤローネ アートアクション「foreverを描く」
1日目を描く（12/19）
鑑賞会（12/26）

撮影：若林勇人

3 県民関連

3-1 県民ギャラリー

展覧会名	開催期間			展示日数	観覧者数
第18回日扇会日本画展	4/13	～	4/18	6	304
第65回岐阜水彩展	4/20	～	4/25	6	1,315
第24回JRP岐阜写真展	5/11	～	5/16	6	701
岐阜県現代美術家協会　アンデパンダン展	5/11	～	5/16	6	808
第38回岐阜形象派展	5/18	～	5/23	6	660
第47回岐阜一陽展	5/18	～	5/23	6	560
表現写集団　虹の会	8/24	～	8/29		中止
第40回沓井会展	8/24	～	8/29		中止
フォト花の会ギフ作品展	8/31	～	9/5		中止
白峰展2021	8/31	～	9/5		中止
デコパージュ岐阜グループ展	9/7	～	9/12		中止
第40回記念　日本水彩岐阜県展	9/7	～	9/12		中止
第27回岐阜ハッセルブラッドフォトクラブ写真展	9/14	～	9/20		中止
第22回グループ源流展	9/14	～	9/20		中止
第22回写団瞬まばたき写真展・公募展	9/22	～	9/26		中止
第47回岐工高OB美術展	9/22	～	9/26		中止
フォト飛水　写真展	9/28	～	10/3		中止
第61回パッチワークキルト展	9/28	～	10/3		中止
岐阜県高等学校総合文化祭　書道展	10/5	～	10/10		中止
フォト飛水　写真展	10/5	～	10/10	6	666
第61回パッチワークキルト展	10/5	～	10/10	6	874
岐阜県立加納高等学校美術科　第57回卒業制作展	10/12	～	10/17	6	2,214
第27回岐阜ハッセルブラッドフォトクラブ写真展	10/19	～	10/24	6	1,203
第22回写団瞬まばたき写真展・公募展	10/19	～	10/24	6	930
岐阜県高等学校総合文化祭　書道展	10/26	～	10/31	6	532
ねんりんピック	10/30	～	11/3		中止
岐阜県高等学校総合文化祭　美術工芸展	11/9	～	11/14	6	451
岐阜県高等学校総合文化祭　写真展	11/16	～	11/21		中止
第15回フォト岐阜写真展	11/23	～	11/28	6	978
アトリエ・アキ押し花作品展	11/23	～	11/28	6	898
第40回ギフカラーフォトクラブ写真展　四季光彩	11/30	～	12/5	6	1,416
グループ「游」絵画展	11/30	～	12/5	6	811
第26回美遊会展	12/7	～	12/12	6	985
第42回岐阜県水墨画展	12/7	～	12/12	6	1,025
日本表象美術協会　岐阜支部会	12/14	～	12/19	6	543

展覧会名	開催期間			展示日数	観覧者数
第23回遊画会展	12/14	~	12/19	6	660
それぞれの空間表現展	12/21	~	12/26	6	309
岐阜二科グループ展	1/6	~	1/10	5	590
雑魚展	1/6	~	1/10	5	723
第11回岐阜県高等学校美術教職員作品展	1/12	~	1/16	5	391
第29回(一社)二科会写真部岐阜支部展	1/12	~	1/16	5	730
「第12回」写友風写真展	1/18	~	1/23	6	1,264
KOHAKU展	1/18	~	1/23	6	888
PGS　自然派	1/25	~	1/30	6	534
岐阜工業高校デザイン工学科卒業制作展	1/25	~	1/30	6	608
掬水展	2/1	~	2/6		中止
ACT2022展	2/1	~	2/6	6	383
第52回萠土展	2/8	~	2/13	6	527
第50回大垣女子短期大学デザイン美術学科卒業記念展	2/8	~	2/13	6	582
岐阜大学教育学部美術教育講座 第69回卒業・修了制作展/第14回在学生作品展	2/15	~	2/20	6	603
第27回自由美術岐阜グループ展	2/22	~	2/27		中止
日本風景写真協会　岐阜第一支部展	2/22	~	2/27	6	815
岐阜県芸術文化会議　芸術祭	3/1	~	3/6	6	815
第29回フォトアート岐阜写真展	3/8	~	3/13	6	675
日洋会中部支部展	3/8	~	3/13	6	792
布の里　作品展	3/15	~	3/21	7	808
第23回岐阜県写真作家協会会員写真展	3/23	~	3/27	5	921
計　40団体				236	31,492

3-2 美術館サポーター

美術館サポーターについて

美術館事業への県民の参加とボランティアによる支援体制の確立を図るため、1996年1月1日より岐阜県美術館サポーター設置要綱に基づき、美術館サポーター（以下、サポーター）を設置している。2012年度から募集時期を年2回にし、応募者にはオリエンテーション受講を条件に正式登録をすることになった。この登録方法の変更により、新人サポーターが戸惑うことなく活動に参加できるようになった。

2021年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により臨時休館に伴い活動休止などもあったが、感染症対策を行いながら、従来の活動を実施している。

活動内容

- 美術情報活動　新聞情報の切り抜きとパソコン入力、アンケート集計、図書登録など
- 教育普及支援活動　ナンヤローネアートツアー、ナンヤローネアートアクション等教育普及活動への支援
- 資料発送活動　企画展広報物（ポスター、チラシ、案内状など）、刊行物の発送作業
- 虫パトロール　IPM（総合的有害生物管理）活動の一環として、館内をパトロールして虫やカビの発生状況を報告
- 特別支援活動　各企画展関連イベントの支援、その他（車いす補助など）
- サポーター会報　「こもれび便り」の発行
- 研修活動　展覧会勉強会、サポーター講座など

活動報告

・組織

事務局長　白木容子

事務局役員　大桑美和、廣瀬兼次郎、吉村仁禅　※敬称略、順不同

・登録者数　50名（継続46名、前期2名、後期2名登録）

・年間活動の記録　-のべ人数-　(　)内は昨年度実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
人数	83	28	18	79	20	―	59	66	62	12	6	12	445	37.1
	(―)	(2)	(11)	(76)	(46)	(58)	(59)	(106)	(61)	(70)	(78)	(99)	(666)	(55.6)
日数	15	7	6	13	6	―	16	15	11	5	6	3	103	9.3

・美術情報活動

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	22	12	6	16	1	―	21	20	23	8	―	―	129

・教育普及支援活動

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	7	―	―	―	4	―	2	5	4	―	―	―	22

・虫パトロール

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	14	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	2	24

・資料発送活動

期日	発送資料	人数
4/7、8	素材転生展	20
7/26、27、28、29、30 8/3、4	ミレーから印象派への流れ展、不在の観測展	43 7
10/25、26	AiM Vol.11、アートコミュニケーター募集	7
11/9、10、11、15	美の系譜展、AiM Vol.11、アートコミュニケーター募集	26
	計	103

・特別支援活動、特別企画

期日	活動内容	人数
4/27	みんなで図書整理	4
4/30	みんなで虫パトロール	13
5/22 延期・中止	サポーター総会	—
10/20	みんなで新聞スクラップ	2
11/13	新聞スクラップのデータ登録講習会	3
11/26	みんなで新聞スクラップ	1
11/28	こよみのよぶね制作補助	5
12/5、11、12	GIFUウィークリーギャザリング	4
12/13	サポーター交流会	18
12/17	みんなで新聞スクラップ	1
12/17	みんなで虫パトロール	8
1/12	みんなで新聞スクラップ	2
10/25、26	AiM Vol.11、アートコミュニケーター募集	7
11/9、10、11、15	美の系譜展、AiM Vol.11、アートコミュニケーター募集	26
	計	61

・サポーター会報「こもれび便り」の発行

号	第67号
発行日	8/20

・研修活動（サポーター講座）

期日	講師	内容	人数
4/30	橋本 浩典	美術館の教育普及活動を体験！	11
5/14	齋藤 智愛	素材転生展ーよもやま話	8
6/16	北泉 剛史	原三渓と近代日本画	7
7/13	青山 訓子	和菓子に見る 日本の美	10
8/19 * 中止	正村 美里	伊藤慶二作品のあれこれ	—
9/24 * 中止	古川 尚路	夢色とびだせ！	—
10/7	西山 恒彦	ミレーから印象派への流れ	21
11/23	森竹 舞	秋の読書会～小説で味わう美術	8
12/17	松岡 未紗	保存修復の技を家庭で使ってみよう	8
1/20 * 中止	鳥羽 都子	松尾芭蕉句碑を訪ねて	—
2/12 * 中止	廣江 泰孝	—	—
3/23	有元 まなか	絵巻物について	10
計			83

▲4月30日　美術館の教育普及活動を体験！

▲7月13日　和菓子に見る 日本の美

▲10月7日　ミレーから印象派への流れ

▲12月17日　保存修復の技を家庭で使ってみよう

3-3 アートコミュニケーションプロジェクト

岐阜県美術館がめざす基本理念「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」の実現にむけて、ともに活動するのがアートコミュニケーター（愛称：〜ながラー）である。アートから生まれるコミュニケーションを大切にし、岐阜に生きる人やテーマと結びつきながら、美術館を拠点に「アートの縁」を編んでいく活動に取り組む。

2期をむかえ、オンラインを活用し1期・2期同士の自主的なミーティングにも取り組んだ。

〜ながラーの構成

1期は26名が活動を継続。2期には30名の応募があり、書類審査、面接を経て21名を迎え、1期2期で計47名となった。主な居住地区は県内（岐阜圏域、西濃圏域、中濃圏域、東濃圏域）で、他県（愛知県、三重県、神奈川県）在住者もいる。

年齢分布は20代4名、30代9名、40代14名、50代15名、60代4名、80代1名。

主な年間スケジュール

4〜6月　：基礎ゼミ、全6回
9月　：「福井県立美術館ボランティアさんとオンラインで《Such Such Such》」
9〜10月　：ながららぼ、全7回
11月　：アートコミュニケーター3期募集トークイベント「〜ながラー鳥瞰図　岐阜のアートコミュニケーションは、今ここ！」開催（〜ながラーや日比野館長、美術館スタッフによる活動報告・意見交換会）
「〜ながラーによる美術館ツアープロジェクト」開催
1〜3月　：実践ゼミ、全4回

3期メンバー募集の流れ

11/3（水・祝）〜	広報開始
12/1（水）〜1/21（金）	応募受付（消印有効）
2/4（金）	一次選考結果発送（書類選考）
3/4（金）〜6（日）	二次選考（面接）
3月中旬	結果発送

基礎ゼミ

活動を始める準備としてアートやコミュニケーションについて理解を深めた。

回	開催日	タイトル	講　師
1	4/10(土)	〜ながラーの皆さん、ようこそ〜岐阜県美術館へ	日比野克彦(当館館長)
2	4/25(日)	仲間を知ろう！　演劇メソッドのコミュニケーションワークショップ	はせひろいち(劇作家・演出家)
3	5/15(土)	「きく力」（対面+オンライン開催）	西村佳哲(有限会社リビングワールド代表)
4	5/30(日)	ミュージアムの特性を活かした活動とは？（オンライン開催）	伊藤達矢(東京藝術大学特任准教授)
5	6/12(土)	「この舟のろう方式」「そこにいる人がすべて式」「解散設定」（オンライン開催）	西村佳哲(有限会社リビングワールド代表)
6	6/27(日)	会議がかわれば社会が変わる	青木将幸(会議ファシリテーター)

ながららぼ

基礎ゼミ後、さらなるスキルの習得・向上を目的として学ぶ。11/3開催の「〜ながラーによる美術館ツアープロジェクト」「ナンヤローネ アートアクション　びじゅつかんでキラキラ☆アートみつけ隊！」に向け活動した。

回	開催日	タイトル	講　師
1	7/10(土)	岐阜県美術館の教育普及プログラムとは？	峰岸優香(学芸係)
2	8/7(土)	対話型鑑賞とは？／安心できる場づくりとは？	濱野かほる(教育普及係)
3	9/18(土)	美術館を活かしたプログラムづくり／グループ決め(オンライン開催)	濱野かほる(教育普及係)
4	9/19(日)	所蔵作品を、徹底的に鑑賞研究してみよう！(オンライン開催)	濱野かほる(教育普及係)
5	10/3(日)	岐阜県美術館たてもの研究	峰岸優香(学芸係)
6	10/16(土)	モニターツアー	峰岸優香(学芸係)
7	10/30(土)	直前準備会	峰岸優香(学芸係)、濱野かほる(教育普及係)

実践ゼミ

美術館での活動や、地域を活かした場づくりについて、その時々のテーマで開催し実践のポイントを学んだ。本年度は「地域とアートコミュニケーション」をテーマにした。

回	開催日	タイトル	講　師
1	1/15(土)	ナンヤローネ フォーラムVol.2「地域にあるもの・文化から、人々をつなぐコミュニティの仕掛け人になるには?」	蒲勇介(NPO法人ORGAN 理事長)
2	2/12(土)	地域とのかかわりを発信。一歩をふみ出そう！(オンライン開催)	髙田桃子(株式会社リトルクリエイティブセンター)
3	2/23(水・祝)	臨床美術体験と髙田式ワークショップの作り方(オンライン開催)	髙田桃子(株式会社リトルクリエイティブセンター)
4	3/12(土)	地域福祉×デザイン×〜ながラー ―掛け合わせで生まれるアートコミュニケーション(オンライン開催)	山本友美(社会福祉法人いぶき福祉会)

活動参加人数（対面・オンラインを含む）

・〜ながラーによる自主活動（この舟のろう方式）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	12	23	9	16	9	13	13	23	15	9	7	11	**160**
人数	69	131	53	88	63	86	126	138	78	40	50	42	**964**

・美術館主催（基礎ゼミ・実践ゼミ・展覧会勉強会）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回	4	4	6	4	4	6	13	7	2	1	3	3	**57**
人数	73	52	121	36	40	101	126	33	3	23	50	20	**678**

活動参加人数合計 のべ1,642人

「この舟のろう方式」から生まれた活動

「この舟のろう方式」とは、～ながラーたちが自発的に開催する、新しいプロジェクトの検討と発信を行う活動である。共通のテーマやアイデアを持ち寄り、3人以上のメンバーが集ったら、企画の実現に向けて話し合いをすすめていく。予め「終わり方」のデザインをしておき、結成と解散をくり返しながら様々な自主活動に取り組んでいく。

回	開催日	企画形態	タイトル	人数	
				～ながラー	参加者
1	5/1(土)	印刷物/web公開	～ながラータイムズ　2021春　創刊号	4	—
2	5/1(土)	web公開	県美帖　手芸部「県美のタイルをぬいぐるみにして愛でてみよう!」	4	—
3	5/20(木)～6/24(木)	印刷物/web公開	～ながラジオ特別編 「素材転生ーBeyond the Material」展で これナンヤローネ ?!	10	—
4	6/26(土)	印刷物/web公開	～ながラーのあの人・この人インタビュー　No.3	4	—
5	8/1(日)	印刷物/web公開	～ながラータイムズ　2021夏号	4	—
6	10/25(月)	印刷物/web公開	岐阜県美術館の所蔵品DE～ながラジオ!	10	—
7	10/26(火)	印刷物/web公開	～ながラジオ特別企画 「ab-sence/ac-ceptance 不在の観測」×～ながラジオ!	10	—
8	10/31(日)	対面型イベント	～ながラーによる作品鑑賞ツアー【Let's enjoy the collection.】	6	8
9	11/14(日)	対面型イベント	謎解き～ながラー　ミュージアム探検しよう	15	31
10	11/20(土)	対面型イベント	感じたこと「音」にしよう♪	6	7
11	11/27(土)	対面型イベント	美術館たてもの&野外彫刻で「おしゃべり・鑑賞会」	8	10
12	12/1(水)	オンラインイベント	つながろう　みんなの毛糸de朝顔	8	—
13	12/12(日)	対面型イベント	謎解き～ながラー　ミュージアム探検しよう	20	36
14	4/10(土)～1/15(土)	企画開発	～ながラーデザインのコーヒーパッケージ	8	—
15	1/22(土)	印刷物/web公開	～ながラーのあの人・この人インタビュー No.4	11	—
16	1/30(日)	印刷物/web公開	～ながラータイムズ　2022新春特大号	4	—

3-4 他機関への協力

博物館実習

学芸員の資格取得のための実習を積極的に受け入れ、美術館の果たす役割や業務内容について体験を通して理解できるよう努めている。
実習期間／2021（令和3）年7月29日（木）～8月3日（火）
実習学生／10人
主な実習内容
○美術館の役割　○収蔵庫と展示室の環境　○美術品の取り扱いと調書作成　○広報活動　○美術品の記録と整理（台帳）　○写真撮影
○収集活動から収蔵まで　○教育普及活動　○美術品の展示方法と工夫　○美術館の施設と機能　○作品の保存と修復
○企画展の立案から実施まで　○アートコミュニケーター「～ながラー」について　○その他

団体鑑賞・制作

鑑賞の希望を把握した段階で、担当者と連絡を取り要望を聞く。その要望に応じ、概要説明やギャラリー開設、施設見学、制作等適切な対応に努めている。

日付	学校・園・団体名	内容	参加者数	引率者数
4/22(木)	揖斐幼稚園	所蔵品展鑑賞	78	9
6/22(火)	岐阜県立加納高等学校	企画展鑑賞	36	2
6/25(金)	岐阜美容専門学校	企画展鑑賞	75	4
6/26(土)	大垣市・安八郡安八町組合立東安中学校	所蔵品展鑑賞	16	1
6/30(水)	愛知県立岩倉総合高等学校	所蔵品展鑑賞	23	1
7/10(土)	本巣市立糸貫中学校	ぎふ美術展鑑賞	7	1
7/11(日)	岐阜県立城北高等学校	ぎふ美術展鑑賞	20	1
10/5(火)	たから幼稚園	企画展鑑賞	79	15
10/20(水)	長良川ライオンズクラブ	企画展鑑賞	20	1
10/21(木)	南海国際旅行	企画展鑑賞	18	1
10/22(金)	本巣市立土貴野小学校	所蔵品展鑑賞	19	2
10/26(火)	岐阜市立市橋小学校	施設見学	132	3
10/26(火)	岐阜病院デイケアサービス	所蔵品展鑑賞	11	1
10/27(水)	岐阜病院デイケアサービス	所蔵品展鑑賞	15	1
10/28(木)	大垣市立北小学校	所蔵品展鑑賞	126	6
10/29(金)	岐阜病院デイケアサービス	所蔵品展鑑賞	15	1
11/1(月)	サニーサイドインターナショナルスクール	所蔵品展鑑賞	15	2
11/11(木)	茜部保育園	所蔵品展鑑賞	26	5
11/12(金)	岐阜県立羽島特別支援学校	所蔵品展鑑賞・制作	4	5
11/13(土)	岐阜県立岐阜高等学校	企画展鑑賞	10	2
11/17(水)	ぎふ中央高等学院	所蔵品展鑑賞	6	3
11/18(木)	岐阜市立本荘小学校	施設見学	30	1

日付	学校・園・団体名	内容	参加者数	引率者数
11/18(木)	本巣市立席田小学校	所蔵品展鑑賞	51	5
11/19(金)	瑞浪市立瑞浪南中学校	所蔵品展鑑賞	53	4
11/25(木)	岐阜市立三里小学校	施設見学	52	8
11/27(土)	岐阜県立郡上北高等学校 郡上市立白鳥中学校	施設見学	23	2
12/9(木)	岐阜県立可茂特別支援学校	所蔵品展鑑賞	5	4
12/22(水)	本巣市立弾正小学校	企画展鑑賞	48	3
1/26(水)	山県市民生児童委員会	企画展鑑賞	25	0
2/15(火)	サニーサイドインターナショナルスクール	企画展鑑賞	16	1
	計30団体		総計	1149

職場体験学習

中高生の職場体験を積極的に受け入れ、管理、学芸、教育普及などの仕事を実際に体験することにより、美術館の果たす役割や、それを支える人々の働きなどの理解を深めるようにしている。

期日	学校名	内容	参加人数
7/26(月)~7/27(火)	岐阜県立岐阜工業高等学校	案内業務、監視業務、販売業務、教育普及事業準備、発送作業	3

出前講座

日時	会場／主催者	企画・研修タイトル	内容	参加人数
6/2（水）	岐阜市立市橋小学校	篠田桃紅の世界 「心の記号」をつくろう	篠田桃紅の作品鑑賞と墨と和紙を使って「心の記号」を描いた。	157
6/25（金）	地域コミュニティセンター niconico	カラフル寒天を使った 感触遊び	カラフルな寒天の感触を楽しみながら型抜きやジュースづくりなどの造形活動を行った。	12
7/1（木）	可児市立兼山小学校	傍島幹司《Sweet Woods》 兼山の森をつくろう	傍島幹司の作品鑑賞と和紙にローラーで描いた森にクレヨンで描きたいものを自由に描いた。	22
9/19（日）	福井県立美術館	記念講演「岐阜県美術館 コレクションの歩み」	岐阜県美術館のコレクションについて、日本画の巨匠を中心に講演を行った。	30
10/10（日）	飛驒市美術館	アボリジニ美術を見て スタンプ遊びとバッジづくり	アボリジニ美術作品の鑑賞とスタンプ遊びをしながら缶バッジをつくった。	18
10/15（金）	子育て支援スペース みなたん	ふわふわ　ぷかぷか　きらきら センサリートイをつくろう	洗濯のりにビーズやコットンボールなどを入れてセンサリーバッグをつくり、素材の動きや感触を楽しみながら遊ぶ活動を行った。	16
11/5（金）	若草児童センター	ふわふわ　ぷかぷか　きらきら センサリートイをつくろう	洗濯のりにビーズやコットンボールなどを入れてセンサリーバッグをつくり、素材の動きや感触を楽しみながら遊ぶ活動を行った。	23
11/10（水）	岐阜市立市橋小学校	私の守り神（お面づくり）	粘土遊びの後、伊藤慶二《面》を鑑賞し、守り神をイメージした面の図案を考えた。	28
11/16（火）	岐阜市立長森東小学校	篠田桃紅の世界 「心の記号」をつくろう	篠田桃紅の作品鑑賞と墨と和紙を使って「心の記号」を描いた。	79
11/17（水）	岐阜市立市橋小学校	私の守り神（お面づくり）	伊藤慶二《面》を鑑賞し、守り神をイメージした面を粘土でつくった。	28
11/17（水）	山県市立富岡小学校	見て、感じて、つくりだそう ～ルドン《蜘蛛》の鑑賞～	ルドン《蜘蛛》の作品鑑賞をとおして想像した蜘蛛をスケッチで表し、交流した。	64
12/7（火）	揖斐川町立北和中学校	アートを体験する場へ 出かけよう	美術館の施設や役割について学習するとともに、コレクション作品の鑑賞を楽しんだ。	48
12/8（水）	岐阜市立市橋小学校	私の守り神（お面づくり）	アボリジニ美術作品を鑑賞し、粘土で成形したお面に模様をつけた。	28
1/17（月）	瑞浪市立瑞浪北中学校	ルドンに挑戦！ 「木炭で描く沼の花」	ルドン《沼の花》を鑑賞し、木炭で自分の考えた沼の花を描いた。	25
計14日			計	578

オンライン授業

コロナ禍によりはじまった遠隔地とのオンライン授業。岐阜県美術館の作品を活用して、学習の機会を提供した。

日時	会場／主催者	企画・研修タイトル	内容	参加人数
5/25（火）	多治見市立南姫小学校	タネから何が出てくるかな？〜コマ撮りアニメーションを使って〜	ルドン《沼の花》の作品鑑賞をとおして、タネから生まれてくるものを想像し、コマコマアプリを使ってアニメーションをつくった。	35
6/3（木）	瑞浪市立瑞浪小学校	見て、感じて、つくりだそう〜ルドン《蜘蛛》の鑑賞〜	ルドン《蜘蛛》の作品鑑賞をとおして、自分で想像した蜘蛛をスケッチで表し、交流した。	31
7/6（火）	坂祝町立坂祝小学校	ねんりんピックのぼり旗のデザイン	ねんりんピック開催に向けて、兵庫県選手の応援をするためののぼり旗をデザインした。	84
9/14（火）	岐阜聖徳学園大学短期大学部	園児の団体受入とアボリジニ美術をとおした多文化共生	園児の団体の対応について学習したり、アボリジニ文化について学習したりしながら、美術館という施設の魅力について学んだ。	16
9/22（水）	岐阜県立長良特別支援学校	アボリジニの作品鑑賞と作品づくり	アボリジニ美術の作品鑑賞から、消しゴムはんこをつかった模様づくりと缶バッジづくりを行った。	6
10/7（木）	岐阜県立長良特別支援学校	アボリジニの作品鑑賞と作品づくり	アボリジニ美術の作品鑑賞から、消しゴムはんこをつかった模様づくりと缶バッジづくりを行った。	16
10/18（月）	南山大学経営学部	美術館のマネジメント	企画展「不在の観測」や岐阜県美術館教育普及事業について知ることにより、美術館の役割について学んだ。	78
計7日			計	266

職員の研修等

日時	学校・団体名	会場	テーマ	内容	参加人数
4/15（木）	大垣キワニスクラブ	大垣フォーラムホテル	岐阜県美術館のコレクション40年の歩み	岐阜県美術館のコレクションと美術史や絵画の楽しみ方についての講義を行った。	51
10/18（月）	瑞穂市教職員校外研修	岐阜県美術館多目的ホール	美術館活用講座	美術館活用体験をとおして児童生徒に育みたい資質・能力と具体的な美術館の活用方法を学ぶ研修を行った。	9
12/13（月）	岐阜県金属工業団地協同組合	岐阜県金属工業団地協同組合　研修センター	岐阜県美術館の事業について	企画展及びコレクションの作品鑑賞やワークを通し、美術館活用や家庭教育の充実について理解を深めた。	41

コンサートなど

美術館コンサート等
会場：岐阜県美術館　多目的ホール

日時	会場／主催者	企画・研修タイトル	内容	人数（定員）
12/19（日）	14:00〜15:00	オペラ 不思議の国のアリス ハイライトコンサート	山路 真里奈（アリス） 安藤 風季（姉） 久野 絵理（公爵夫人） 小原 美並（女王） 近藤 加奈子（けしの花） 倉知 竜也（指揮） 重左 恵里（ピアノ） 今尾 奈々（語り）	50（50）
1/10（月・祝）	14:00〜15:00	岐阜県芸術文化会議　新春コンサート	今尾 圭子（箏） 小島 登志子（箏・十七弦） 河田 恭子（能管・フルート） 篠田 弘美（ソプラノ） 島田 恵（現代舞踊） 永田 昌彦（バリトン） 岩崎 有子（ピアノ） 虫賀 太一（ピアノ）	75（75）

パイプオルガン定期演奏会

期日：毎月第2日曜日 14:00〜
会場：岐阜県美術館　多目的ホール

日付	通算回数	演奏者	人数（定員）
4/11（日）	第396回	原田 靖子	50（50）
5/9（日）	第397回	―	新型コロナ対応のため開催中止
6/13（日）	第398回	―	新型コロナ対応のため開催中止
7/11（日）	第399回	浅井 寛子	50（50）
9/12（日）	第400回	水野 均	400回記念・ウェブ配信
12/12（日）	第401回	坂戸 真美	50（50）
1/9（日）	第402回	椎名 雄一郎	50（50）
3/13（日）	第403回	三上 郁代	50（50）

4 所蔵作品と図書

4-1 作品貸出記録

展覧会名	開催会場	会期	主催	作家名	作品名
フジタ－色彩への旅	ポーラ美術館	2021年4月17日（土） -9月5日（日）	公益財団法人ポーラ美術 振興財団　ポーラ美術館	藤田嗣治	十字架の見える風景
豊島区立熊谷守一美術館 36周年展	豊島区立 熊谷守一 美術館	2021年4月24日（土） -6月27日（日）	開催館	熊谷守一	渓流 裸婦 野菜 はま浪太 白い裸婦 御嶽 熊の皮 ヤキバノカエリ 熊の皮 海 仏画下絵 足を組む裸婦 百日草 朝のはぢまり
人間村誕生の軌跡と継承の 志　加藤正嘉展	せきがはら 人間村生活 美術館	2022年5月13日（金） -6月11日（土）	開催館	加藤正嘉	作品・青 刻
町田市立博物館所蔵 岩田色ガラスの世界展 ー岩田藤七・久利・糸子ー	岐阜県現代 陶芸美術館	2021年7月10日（土） -8月22日（日）	開催館	各務鑛三	飾り皿　銘祈り 瓜文皿 花器 花瓶　銘みほとけ 花器 水指 花器 棗 花瓶　銘春陽
白馬、翔びたつ ー黒田清輝と岡田三郎助ー	佐賀県立 美術館	2021年9月7日（火） -10月17日（日）	開催館	山本芳翠	若い娘の肖像
ももきねの美 清流の旅 ～日本画の巨匠と陶芸の人 間国宝～ 岐阜県美術館名品展	福井県立 美術館	2021年9月18日（土） -10月31日（日）	開催館	伊東深水	椿 鏡
				大橋翠石	虎図
				奥村土牛	犢
				川合玉堂	清風涼波 鵜飼図、養老図 日光裏見瀧 妙義雨後図 駒ヶ嶽 春景秋景山水図 柳蔭閑話図 深林宿雪
				川﨑小虎	うどんげの花を植える女 沈鐘
				小島一谿	平湯風景
				佐々木尚文	雪女郎
				篠田柏邦	白川女 黄衣
				玉舎春輝	貴妃追夢 皐月頃・小春日
				林雲鳳	海の浄土
				前田青邨	小碓尊 張果老 遊魚 祝日 応永の武者 ラ・プランセス 風神雷神 千羽鶴
				安田老山	雪景山水之図
				奥田元宋	紅嶽山霊
				加藤栄三	烟雨の中
				加藤東一	望郷
				神戸智行	いつもの時間

展覧会名	開催会場	会期	主催	作家名	作品名
ももきねの美 清流の旅 〜日本画の巨匠と陶芸の人間国宝〜 岐阜県美術館名品展	福井県立 美術館	2021年9月18日（土） -10月31日（日）	開催館	土屋禮一 橋本明治 長谷川喜久 平川敏夫 守屋多々志 加藤卓男 塚本快示 荒川豊藏 加藤孝造 鈴木藏	道 雲 ある神話 白映に赤 鳴戸潮聲 奥飛騨暮雪 砂に還る（楼蘭に想う） 三彩花器　銘爽容 青白磁大皿 志野茶碗　銘早春 瀬戸黒茶碗 志野茶碗
日比野克彦展 「明後日のアート」	姫路市立 美術館	2021年9月18日（土） -11月7日（日）	開催館	日比野克彦	PRESENT AIRPLANE SWEATY JACKET UPRIGHT PIANO WEDDING CAKE AIRPORT ERROR GLOVE SOCCER STADIUM SHOE SHINJUKU SPECIAL PANTS BJ.MACKEY PRESENT SOCCER PRESENT SHOE PRESENT TRUCK BOWLING SHOE
土屋順紀の美	関市立篠田 桃紅美術空間	2021年10月9日（土） -11月23日（火・祝）	関市、岐阜現代美術財団	土屋順紀	紋紗着物「桃花源」
生誕120年記念 荻須高徳展 ー私のパリ、パリの私ー	稲沢市荻須 記念美術館	2021年10月23日（土） -12月19日（日）	開催館、中日新聞社	荻須高徳	モンマルトルの食料品店
	ひろしま 美術館	2022年1月3日（月） -3月13日（日）	開催館、テレビ新広島、中国新聞社		
漆黒のモダン 漆芸家　佐治賢使展	千葉県立 美術館	2021年10月30日（土） -2022年1月16日（日）	開催館	佐治賢使	ドライブウェイ

4-2 作品の保存修復

岐阜県美術館は、収蔵品の保管管理のみならず、県内市町村、各美術館博物館施設や他機関、個人からの相談を受け付けるなど、地域における拠点施設としての役割を担っている。

令和３年度は、通常業務に加えて、本館改修工事後の施設管理及び作品保存に関する各業務に対応した。また、増築棟防水工事に伴い館外施設で保管していた一部収蔵品の収蔵庫への収納作業を行った。

1 環境調査

(1) 温湿度環境調査

空調制御については、23±1℃、53±2%RHでの恒温恒湿環境維持に努めている。急激な温湿度変化による作品への影響や、黴及び文化財害虫による生物被害を防ぐために、外部委託業者による監視管理の他、館職員による現場確認を行っている。測定は１カ所に毛髪式自記記録計（展示室:いすゞ製作所 TH-27R-MN7、収蔵庫:内田洋行 1K-2P/測定紙:7日間）とデータロガー（T&Dおんどとり TR-72nw、センサ SHA-3151/測定間隔:10分）各１台設置することを基本とし、空調運転の状況と素材への影響を同時管理している。

(2)IPM（総合的有害生物管理）の導入

当館では環境への配慮から、IPM（Integrated Pest Management:総合的有害生物管理）に基づいた日常管理を平成12年度より導入し、人体に有害となる燻蒸剤に頼らない方法で作品の保存管理を行っている。まず、新規収蔵作品を主とした受入れ時の生物生息環境調査に重点を置いている。その他の防除方法としては清掃業務、生物（真菌類を含む）生息環境調査、温湿度管理、ゾーニング管理による施設及び委託業務改善計画がある。

○清掃業務

外部委託業者による毎日及び定期清掃の他に、職員による収蔵庫を中心とした清掃を実施した。収蔵庫内清掃は乾拭きを基本とし、保存担当学芸員と修復担当学芸員から職員に基本的な清掃方法を講習の上実施した。また、滅菌・殺菌作業を要する場合は、生物生息調査や空気環境調査結果、収納する作品の素材、収蔵庫の材質並びに温湿度環境（湿度ムラ）、換気率等から、作品環境に影響を及ぼさない方法や材料で数種類の処置を組み合わせて実施した。また使用する薬剤の混合比や希釈率を目的に合わせて変えることで必要最低限の使用量とし、作品及び職員を隔離した上で、防護環境を整えた保存担当・修復担当両学芸員が実施した。

○生物（真菌類含む）生息環境調査

収蔵庫及び展示室を中心に年間をとおして定点観測を実施している。また、館職員や委託業者、ボランティア（岐阜県美術館サポーター）に対して研修を行い、平成22年度からは美術館サポーター及び館員全てによる生物生息調査「虫パトロール」を実施している。報告内容から処置方法を検討し、ゾーニング管理による早期初期対応を実施し、経過観察の必要があると認めた時は各種トラップ及び培地による追跡調査を実施している。

定点観測及び「虫パトロール」の調査結果に基づき、館内全域を対象とした大規模な生物（真菌類含む）生息環境調査と環境整備について検討、実施している。令和３年度は、館内全域で非誘引型粘着式トラップ（徘徊虫用）及びフェロモントラップ（シバンムシ用）、非誘引型粘着式トラップ（飛翔虫用）を用いた大規模な生物生息環境調査と展示室及び収蔵庫の真菌調査（浮遊菌、附着菌）を実施した。

○低酸素濃度処理

殺虫方法としては、低酸素濃度処理を実施している。大量かつ大型の作品及び資料が対象の場合は、窒素置換による低酸素濃度処理法を、また少量かつ小型の作品及び資料を対象とする場合は、水分中立型脱酸素剤による低酸素濃度処理を基本的に採用している。その他、真菌調査及び空気環境調査も、保管環境の変化等必要に応じて実施することにしている。令和３年度は、窒素置換、水分中立型脱酸素剤それぞれによる低酸素濃度処理を実施した。

(3) 空気環境調査

保存環境の変化等、必要に際し行うVOC（揮発性有機化合物）対策やアンモニア処理のための空気環境調査については、拡散型サンプラーを用いた簡易なパッシブインジケータ（有機酸用・アンモニア用）を経過観察用に使用している。パッシブ法による調査には、パッシブインジケータ測色計を用いる方法と、カラースケールによる方法があるが、検査目的に合わせて使い分けている。曝露時間別の数値や、特定物質の換算値を算出することで、濃度変化を確認し、除去のための対策を講ずるのに役立てている。精密な分析を必要とする場合は、北川式ガス検知管（有機酸〔酢酸・ギ酸〕: No.910、アンモニア:美術館用No.900 クリーンルーム用No.901、ホルムアルデヒド: No.710）や、ガスクロマトグラフ質量分析法など、測定の対象となる物質の種類と検査目的に即したアクティブ法による調査を実施する。異常が認められた場合は、その発生原因を特定し、換気や物理的な除去を第一とする。発生源が移動不可能な場合は、換気攪拌以外に吸着シート及び吸着フィルター（除去フィルター）による物理吸着と化学吸着を組み合わせ、あらゆる低減措置を検討し空気環境を整えることにしている。

令和３年度は、パッシブインジケータ及び北川式ガス検知管による定期調査を実施した。また、保存担当学芸員が各製造会社と共同研

究をしたり、東京文化財研究所主催「第3回保存環境調査・管理に関する講習会—空気清浄化のための化学物質吸着剤—」に参加するなど、環境整備の取り組みに関する最新情報を得、精度の高い調査実施を心掛けている。

2 防犯・防災

美術館内で業務に従事する職員（警備・設備外部委託業者含む）を対象に、年度はじめに防犯防災研修を実施している。また、必要に応じて研修を追加実施するようにしている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、資料配付による研修とした。

3 作品の保存と修復

当館では、移動美術館やスクールミュージアム等、湿度変化の激しい施設での作品展示に対応した調湿型密閉額縁や保存額縁など、様々な展示条件に即した仕様設計を計画、用意している。さらに作品保存と同時に鑑賞者にとってもより快適な展示空間となるよう、額縁の低反射アクリル（ガラス）への変更や、フィルターワークが可能な色温度可変式照明（調光型）の採用など、展示方法の刷新計画を含む、総合的な保存管理の在り方を模索している。また日常の作品保管管理において、より専門的な知識を有する者の意見を求める必要性があると判断した作品については、修復家を交えて詳細な状態調査を実施している。

令和3年度は、館外に保管していた作品の収蔵庫への戻し作業に伴う状態調査、保存箱の更新を中心に実施した。また、例年どおり展示及び保管等の中長期的な取扱いにおいて支障があると判断した作品について、額縁や装丁の調整ならびに立体の表面保守作業を行った。修復対象作品のうち、一部の作品においては外部修復家と当館修復担当学芸員による作品修復作業を館内で行った。

令和3年度に行った主な修復及び額縁・装丁加工調整等の内容は以下のとおり。

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
WD1980-106	加藤 東一 （1916-1996）	鯉	1978	パステル、紙	保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
WD1980-108	加藤 東一 （1916-1996）	山うど	1980	水彩、鉛筆、紙	保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
J2013-001	神戸 智行 （1975- ）	いつもの時間	2009	紙本着色	状態調査、保存紙貼処理
J1987-009	田中 比左良 （1890-1974）	新舞踊六態	1960頃	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1988-001	玉舎 春輝 （1880-1948）	万里長城	1933	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1987-006	玉舎 春輝 （1880-1948）	磯辺	1933	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1995-007	土屋 輝雄 （1909-1962）	鶏舎	1941	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1995-006	土屋 輝雄 （1909-1962）	後庭趣余	1942	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1995-009	土屋 輝雄 （1909-1962）	水辺に川蝉	1943頃	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1995-008	土屋 輝雄 （1909-1962）	養魚場	1941-42頃	絹本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J2014-002	土屋 禮一 （1946- ）	白雲譜	2001	紙本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J2014-003	土屋 禮一 （1946- ）	紅映譜	2001	紙本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J2014-010	土屋 禮一 （1946- ）	茜	2012	紙本着色	状態調査、額縁及び作品裏面の清掃、滅菌、殺菌
J2001-004	中川 とも （1890-1982）	放千鳥	1926-38	紙本着色	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
J1992-007～010	前田 青邨（1885-1977）	水墨襖絵 桐	明治末期	紙本墨画	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1992-011～014	前田 青邨（1885-1977）	水墨襖絵 若松	明治末期	紙本墨画	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
J1982-010	前田 青邨（1885-1977）	千羽鶴	1959	紙本着色	額縁加工：アクリル交換（低反射帯電防止仕様）、裏板コロ金具溝の調整及び額縁のクリーニング/装丁調整
J2007-003	前田 青邨（1885-1977）	風神雷神	1958	紙本墨画淡彩	額縁加工：アクリル交換（低反射帯電防止仕様）、裏板コロ金具溝の調整及び額縁のクリーニング、マット裂地張替/装丁調整
J2011-003	前田 青邨（1885-1977）	紅白梅	1959頃	紙本着色	額縁加工：アクリル交換（低反射帯電防止仕様）、裏板コロ金具溝の調整及び額縁のクリーニング、装丁調整
P2015-007	石川 勇（1922-1989）	罠	不詳	ミクストメディア	状態調査、剥落片接着
P1987-009	岡田 徹（1914-2007）	黄昏による暗示	1937	油彩、画布	状態調査、額縁内清掃、ドロアシ補強、額補彩、保存箱殺菌
P1987-010	岡田 徹（1914-2007）	シェレーヌの歌	1938	油彩、画布	状態調査
P1987-003	岡田 徹（1914-2007）	未熟のリンゴ	1940	油彩、画布	状態調査、額縁装丁調整
P1987-011	岡田 徹（1914-2007）	聖アントワーヌの誘惑	1945頃	油彩、画布	状態調査、額縁補彩
P1988-017	岡田 徹（1914-2007）	夜間爆撃	1954	油彩、画布	状態調査、作品裏面清掃・滅菌処理、保存箱殺菌
P1991-001	熊谷 守一（1850-1977）	腰かけた女	1903	油彩、板	状態調査
P2015-001	熊谷 守一（1850-1977）	婦人半身像	1905	油彩、画布	状態調査
P2005-001	熊谷 守一（1850-1977）	蠟燭（ローソク）	1909	油彩、画布	状態調査
P1979-001	熊谷 守一（1850-1977）	母の像	1910頃	油彩、画布	状態調査
P1980-007	熊谷 守一（1850-1977）	赤城の雪	1916	油彩、画布	状態調査
P2006-041	熊谷 守一（1850-1977）	松林	1928	油彩、画布	状態調査
P1991-013	熊谷 守一（1850-1977）	桑畑	1938	油彩、板	状態調査、表面の附着物除去
P2017-011	熊谷 守一（1850-1977）	萬の像	1950	油彩、板	状態調査
P2017-013	熊谷 守一（1850-1977）	白い裸婦	1952	油彩、板	状態調査
P2009-004	熊谷 守一（1850-1977）	母鶏	1954	油彩、板	状態調査
P2017-016	熊谷 守一（1850-1977）	足を組む裸婦	不詳	油彩、板	状態調査
P2008-002	熊谷 守一（1850-1977）	朝のはぢまり	1969	油彩、板	状態調査、ワニス調整

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
P2016-011	高木 博道 （1946-2011）	シエスタ	2010	油彩、画布	状態調査、額縁及び作品裏面清掃、吊り金具取り付け
P2017-021	日比野 克彦 （1958- ）	SHINJUKU SPECIAL	1983	ダンボール、アクリル絵具、チャコールペンシル、色鉛筆、墨、紙	額縁加工：アクリル交換（低反射帯電防止仕様）、スペーサー取り付け、裏板交換（ポリカーボネート・ツインカーボ）、額縁補強、吊金具交換/装丁調整/作品修復：ダンボール中芯補強
P2008-005	三尾 公三 （1923-2000）	黒い帽子の女	1993	アクリル、板	保存箱製作（トライウォール、ランバー回し箱）
P2008-007	三尾 公三 （1923-2000）	風の音	1989	アクリル、板	保存箱製作（トライウォール、ランバー回し箱）
P2008-010	三尾 公三 （1923-2000）	鏡の前（C）	1998	アクリル、板	保存箱製作（トライウォール、ランバー回し箱）
P2008-009	三尾 公三 （1923-2000）	Sydneyの夜	1999	アクリル、板	保存箱製作（トライウォール、ランバー回し箱）
P2008-006	三尾 公三 （1923-2000）	冬野	2000頃	アクリル、板	保存箱製作（トライウォール、ランバー回し箱）
P2006-001	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	春	1947	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-002	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	朝	1949	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-003	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	異人館	1952	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-004	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	白い道	1953	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-005	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	婦人像	1954	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-006	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	女性像（佐杜子）	1962	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-007	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	緑陰	1956	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-009	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	砂漠の歌	1956	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-010	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	森	1957	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-011	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	海の家	1958	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-012	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	楽器のある静物	1958	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-013	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	静かな丘	1960	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-014	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	春	1960	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-015	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	早春	1962	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-016	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	赤い風景	1962	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-017	村田 箕史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	田園	1964	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
P2006-018	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	秋	1964	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-019	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	幼児の記憶	1964	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-020	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	緑の地帯	1965	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-021	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	詩人の庭	1965	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-022	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	女人像	1965	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-023	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	カリブ海の燈台	1972	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-024	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	砂丘の花	1972	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-025	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	マヤの遺跡	1972	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-026	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	月夜の窓	1972	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-027	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	砂漠の花	1972	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-028	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	遺跡の祭典	1978	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-029	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	二人の会話	1978	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-030	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	月影	1978	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-031	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	森の小道	1978	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-032	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	高原の朝	1978	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-033	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	星の物語 別題 メキシコの神話	1983	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-034	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	月と魚（夢） 別題 海の幻想	1984	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-035	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	森と人 別題 砂漠の謎	1984	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-036	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	思い出の朝 別題初冬（思い出の朝）	1984	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-037	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	夏 別題ピラミッドの祭典	1984	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P2006-038	村田 簑史雄（キシオ・ムラタ/1910-1992）	砂漠の陰	1984	油彩、画布	状態調査、保存箱製作（かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード）
P1981-011	山本 芳翠（1850-1906）	福地源一郎の肖像	1876-77頃	油彩、画布	額縁調整：アクリル交換（低反射帯電防止仕様）
P1989-009	山本 芳翠（1850-1906）	裸婦	1880頃	油彩、画布	既存額装の状態での保護用外縁の意匠設計、図面製作、材料の整形、保存処理
P2016-003	山本 芳翠（1850-1906）	白勢和一郎の肖像（部分）	1880頃	油彩、画布	顔料分析調査、洗浄、張り込み、充填整形、補彩、保護ワニス塗布

分類番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
P1989-001	山本 芳翠 (1850-1906)	海浜風景	不詳	油彩、画布	額縁調整:アクリル交換(低反射帯電防止仕様)
P1986-005	オディロン・ルドン (1840-1916)	風景	不詳	油彩、厚紙	額縁加工:額縁調整、アクリル交換(低反射帯電防止仕様)、ドロアシ調整、裏板取り付け
P1982-005	オディロン・ルドン (1840-1916)	花	1905-1910年頃	油彩、画布	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様)
WD1980-106	加藤 東一 (1916-1996)	鯉	1978	パステル、紙	保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD1980-108	加藤 東一 (1916-1996)	山うど	1980	水彩、鉛筆、紙	保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD2012-004	高山 登 (1944-)	コールタール・コラージュグラフ	2003	コールタール、紙	状態調査
WD2012-005	高山 登 (1944-)	コールタール・コラージュグラフ	2003	コールタール、紙	状態調査
WD2006-001	村田 箕史雄(キシオ・ムラタ/1910-1992)	初夏	不詳	水彩、クレパス、紙	状態調査、保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD2006-002	村田 箕史雄(キシオ・ムラタ/1910-1992)	冬	不詳	水彩、クレパス、紙	状態調査、保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD2006-003	村田 箕史雄(キシオ・ムラタ/1910-1992)	馬	1954	水彩、クレパス、紙	状態調査、保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD2006-004	村田 箕史雄(キシオ・ムラタ/1910-1992)	羊	1955	水彩、クレパス、紙	状態調査、保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
WD1982-006	オディロン・ルドン (1840-1916)	大きな樹	1865-1870頃	木炭、紙	状態調査
WD2001-003	オディロン・ルドン (1840-1916)	森の中の男	1865	木炭、紙	状態調査/木炭パステル画保管用額縁仕様への額縁加工:額縁調整、アクリル交換(低反射帯電防止仕様)、吊金具交換、保存箱製作/装丁調整
WD2001-004	オディロン・ルドン (1840-1916)	シバの女王	不詳	木炭、紙	状態調査/木炭パステル画保管用額縁仕様への額縁加工:額縁調整、アクリル交換(低反射帯電防止仕様)、吊金具交換、保存箱製作/装丁調整
WD1988-001	エドゥアール・ヴュイヤール (1868-1940)	マドモアゼル・ジャクリーヌ・フォンテーヌの肖像	1912頃	木炭、パステル、紙	額縁加工:アクリル交換(低反射帯電防止仕様)、ドロアシ調整、裏板(ポリカーボネート・ツインカーボ)取り付け、額縁補強/装丁調整
PR2006-002～021	宮島 達男 (1957-)	Life Face vol.2	1991	シルクスクリーン、型押し、紙	装丁調整
PR2006-001	村田 箕史雄(キシオ・ムラタ/1910-1992)	作品名不詳	不詳	シルクスクリーン、紙	状態調査、保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
PR2007-055	守 洞春 (1909-1985)	からたち	1958	木版、紙	保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)
PR2007-001	守 洞春 (1909-1985)	世界の終末	1964	木版、紙	保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)
PR2007-050	守 洞春 (1909-1985)	高野山宝塔	1967	木版、紙	保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)
PR2007-046 PR1988-028	守 洞春 (1909-1985)	牛市	1949	木版、紙	保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)
J2007-001	守 洞春 (1909-1985)	山海之幸供養図	1970	紙本墨画淡彩	画面洗浄、破れ接着、補紙、装丁
PR2007-022	守 洞春 (1909-1985)	牟田洞の石庭 別題 豊藏の庭	1949 不詳	木版、紙	保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR1988-013	守 洞春 （1909-1985）	比叡の御山	1973	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-029	守 洞春 （1909-1985）	室生寺（五重塔）	1961	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1998-011	守 洞春 （1909-1985）	飛鳥の石舞台	1966	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-012	守 洞春 （1909-1985）	砂丘	1963	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR2007-061	守 洞春 （1909-1985）	飛鳥の謎	1972	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-032	守 洞春 （1909-1985）	河童情趣	1965	木版、銀箔、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-030	守 洞春 （1909-1985）	飛騨の民家	1960	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-003	守 洞春 （1909-1985）	慈照	1962	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1988-001	守 洞春 （1909-1985）	桂離宮	1960	木版、紙	保存箱製作（かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード）
PR1991-104	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	洗濯女たち	1889	（ヴォラール版）ジンコグラフ、擬似和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2000-003	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	ステファーヌ・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレーヴィング、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-060	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	ノアノア（かぐわしい）	1893-94	（自刷り）木版、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2003-002	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	ナヴェナヴェ・フェヌア（かぐわしき大地）	1893-94	（自刷り）木版多色刷り、和紙、赤茶色の手彩色	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-062	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	テ・アトゥア（神々）	1893-94	（画家とルイ・ロワによる試し刷り）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-067	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	宇宙創造	1893-94	（自刷り）木版、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2003-003	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	マーナ・ノ・ヴァルア・イノ（悪霊の日）	1893-94	（自刷り）木版（茶、黒）、網目紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1998-014	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	マーナ・ノ・ヴァルア・イノ（悪霊の日）	1893-94	（自刷り）木版、和紙、赤茶色の補彩	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1999-007	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	マナオ・トゥパパウ（彼女は死霊のことを考えている）	1893-94	（自刷り）木版、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2002-002	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	テ・ポ（夜）	1893-94	（自刷り）木版、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1995-002	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	ノアノア（かぐわしい）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1996-001	ポール・ゴーギャン （1848-1903）	ナヴェナヴェ・フェヌア（かぐわしき大地）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途

分類番号	作者名（生年-没年）	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR2010-066	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	テ・ファルル（愛しあう）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-065	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	アウティ・テ・パペ（川岸の女たち）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-063	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	テ・アトゥア（神々）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1997-029	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	宇宙創造	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-064	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マーナ・ノ・ヴァルア・イノ（悪霊の日）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2003-001	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マナオ・トゥパパウ（彼女は死霊のことを考えている）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1995-003	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	テ・ポ（夜）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2001-007	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マルル（感謝）	1893-94	（ルイ・ロワ版）木版多色刷り、和紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-097	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	ノアノア（かぐわしい）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-097	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	ナヴェナヴェ・フェヌア（かぐわしき大地）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-101	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	アウティ・テ・パペ（川岸の女たち）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-096	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	宇宙創造	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-100	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マーナ・ノ・ヴァルア・イノ（悪霊の日）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-098	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マナオ・トゥパパウ（彼女は死霊のことを考えている）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-094	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	テ・ポ（夜）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-099	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マルル（感謝）	1893-94（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-102	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マハナ・ノ・アトゥア（神の日）	1894-95（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1991-103	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	微笑	1899（1921）	（ポーラ版）木版、中国紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR2010-061	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	マナオ・トゥパパウ（死霊が見ている）	1894	リトグラフ、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1999-006	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	タヒチ風景	1894頃	水彩によるモノタイプ、網目紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途
PR1998-015	ポール・ゴーギャン（1848-1903）	イア・オラナ・マリア（マリア様にご挨拶）	1894	水彩によるモノタイプ、紙	額縁製作（保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付）※マット装丁及び調整別途

分類番号	作者名(生年-没年)	作品名	制作年	技法・素材	主な業務内容
PR2010-059	ポール・ゴーギャン(1848-1903)	十字架の下のマグダラのマリア	1894	水彩によるモノタイプ、赤と白の補彩、紙	額縁製作(保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付)※マット装丁及び調整別途
PR2000-002	ポール・ゴーギャン(1848-1903)	人物のいるマルケサス諸島の風景または「楽園」	1902頃	水彩によるモノタイプ、模造和紙	額縁製作(保存仕様額縁、低反射帯電防止アクリル、額縁保管箱付)※マット装丁及び調整別途
PR2001-014	李 禹煥(1936-)	出港地A	1991	リトグラフ、紙	状態調査
PR2001-015	李 禹煥(1936-)	出港地B	1991	リトグラフ、紙	状態調査
PR2001-016	李 禹煥(1936-)	出港地AC	1991	リトグラフ、紙	状態調査
RM2005-002	荒川修作(1936-2010)	資料(展覧会ポスター)		印刷物	状態調査、額縁・保管箱の廃棄、殺虫処理
RM1985-006	窪田喜作関連資料(北蓮蔵か)	習作	1898	油彩、画布	状態調査、浮き上がり接着、変形修正、破損部接着、洗浄、殺菌、張り込み、補彩、仮縁取り付け
RM1985-015	窪田喜作関連資料	習作	不詳	油彩、木炭、画布	状態調査、浮き上がり接着、変形修正、破損部接着、洗浄、殺菌、張り込み、補彩、仮縁取り付け
RM1985-026	窪田喜作関連資料	裸婦習作(仮題)	1898	油彩、画布	状態調査、浮き上がり接着、変形修正、破損部接着、洗浄、殺菌、張り込み、補彩、仮縁取り付け
RM1985-22	窪田 喜作(1874-1941)	武者習作(仮題)	1900頃	油彩、画布	状態調査、浮き上がり接着、変形修正、破損部接着、洗浄、殺菌、張り込み、補彩、仮縁取り付け
S2011-015	伊藤 慶二(1935-)	HIROSHIMA－証	2005	陶(磁器土)	作家の箱書きのある共箱とともに保管する保存箱製作(かぶせ箱、CXDプレミア・コルゲートボード)
C2020-015	鎌倉 芳太郎(1898-1983)	型絵段染山水文紬長着	1975以降	絹、型絵染	洗い張り、仕立て直し
C2020-017	北村 武資(1935-2022)	上代羅帯	不詳	絹、羅	洗い張り
C2020-018	郡上紬(宗廣陽助)(1942-)	郡上紬藍地縞やたら絣着物	1980-2000	絹、紬、絣	洗い張り
C2020-019	郡上紬(宗廣陽助)(1942-)	郡上紬白茶地縞やたら絣着物	1980-2000	絹、紬、絣	洗い張り
C2020-016	志村 ふくみ(1924-)	紬紅格子着物	不詳	絹、紬、絣	洗い張り
C2020-023	土屋 順紀(1954-)	紬着物「花子」	1992	絹、紬、絣	洗い張り
C2020-024	土屋 順紀(1954-)	生絹着物「細氷」	1997	絹、絣	洗い張り、仕立て直し
C2017-006	土屋 順紀(1954-)	紋紗着尺「細ら川」	1998	絹、紋紗	保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
C2004-001	土屋 順紀(1954-)	紋紗着尺「夏菊」	2003	絹、紋紗	保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)
C2020-025	土屋 順紀(1954-)	紬着物「鶯声」	2009	絹、紬、絣	洗い張り、仕立て直し
	着尺・帯地用保存箱				保存箱製作(かぶせ箱、TTトレーディング アーカイバルボード)

屋外設置している彫刻は、定期的に状態を確認し、清掃を実施している。不具合が認められた作品は、専門家を交えて詳細な状態調査を行い、修復、調整等行っている。令和３年度に保守点検を実施した作品は以下のとおり。

登録番号	作者名（生年 - 没年）	作品名	制作年	技法・素材	サイズ（cm、h × w × d）	業務内容
S1984-002	ピエール＝オーギュスト・ルノワール (1841-1919)	勝利のヴィーナス	1914	ブロンズ	104.0 × 114.0 × 78.0	状態調査、洗浄
S1982-004	アリスティド・マイヨール (1866-1944)	地中海	1902-05	ブロンズ	290.0 × 122.0 × 385.0	状態調査、洗浄、保護ワックス塗布

4　美術相談対応

美術相談のうち、施設及び作品の保存修復・取り扱いに関する各種相談については、保存担当・修復担当両学芸員が応じている。令和３年度に対応した主な美術相談は以下のとおり。

依頼元	依頼内容	実施内容
高賀神社（岐阜県関市）	県指定文化財等保管施設の施設調査	現地対応 / 防犯防災（火災、地震）に関する現場目視調査、データロガーによる温湿度測定、目視及びバグトラップによる生物生息環境(徘徊虫、飛翔虫)調査、紫外線等を用いた真菌類調査、光源調査、北川式ガス検知管及びパッシブインジケータによる空気環境調査 報告書及び助言：上記調査の結果及び対策をまとめた報告書の提供、改修工事の優先順位及び使用する材料について、現地・メール・電話での助言
土岐市美濃陶磁歴史館（岐阜県土岐市）	美術作品の状態調査等	現地対応 / 油彩画の状態調査、額装解除、除菌・滅菌、作品応急処置（カビ除去、ツヤ調整）
姫路市立美術館（兵庫県姫路市）	作品展示に関する指導	現地対応 / 作品貸し出しに伴う作品取り扱い指導。環境測定、作品の展示方法、梱包方法を指導
姫路市立美術館（兵庫県姫路市）	日比野克彦作品の取り扱いに関する助言	現地対応 / 梱包箱仕様に関する相談対応、梱包方法を現場作業員に指示
岐阜信用金庫（岐阜県岐阜市）	美術作品の保管管理にかかる施設調査、状態調査、修復等取り扱いについて	現地対応 / 保管管理状況の調査、データロガーによる温湿度測定、目視及びバグトラップによる生物生息環境（徘徊虫、飛翔虫）調査、紫外線等を用いた真菌類調査、光源調査、北川式ガス検知管及びパッシブインジケータによる空気環境調査、美術品の状態調査、応急処置（滅菌処理）【令和５年度まで継続予定】
中津川市（岐阜県中津川市）	中津川市苗木遠山資料館及び中津川市東山魁夷心の旅路館の施設調査	現地対応 / 前年度末依頼受領、データロガーによる温湿度測定、目視及びバグトラップによる生物生息環境（徘徊虫、飛翔虫）調査、紫外線等を用いた真菌類調査、光源調査、北川式ガス検知管及びパッシブインジケータによる空気環境調査を実施。令和３年度は追調査並びに調査結果を対策と共に報告書としてまとめ提供、現地説明会開催
せきがはら人間村美術館（岐阜県不破郡関ケ原町）	作品貸出に伴う展示環境調査	現地対応 / 防犯防災に関する現場目視調査、データロガーによる温湿度測定、目視及びバグトラップによる生物生息環境（徘徊虫、飛翔虫）調査、光源調査、パッシブインジケータによる空気環境調査を実施、調査結果を基に貸出可能な環境改善方法を調整
飛騨市美術館（岐阜県飛騨市）	絵画作品の取り扱い	現地対応 / 保管方法の仕様に関する助言。改修工事内容に関する助言
不二竹鼻町屋ギャラリー（岐阜県羽島市）	絵画・版画作品の取り扱い	現地対応 / 保管方法の仕様に関する助言

5　その他

可動式エアタイト展示ケースの導入について

令和３年度は、令和２年度に引き続き、改修工事において工事設計業者による当館の室内意匠に合わせた高透過ガラス、ハイセキュリティ錠、高演色LED（調光調色可）の調湿可能なエアタイト展示ケース１台、行灯型エアタイト展示ケース３台を調達した。

4-3 主要刊行物

企画展関係

【図録】

書名	発行年月
『素材転生ー Beyond the Material』	2021年4月
『ポーラ美術館特別協力　new-fashioned:日本洋画 美の系譜』	2021年12月
『ab-sence/ac-ceptance 不在の観測』	2022年3月

【図録】

素材転生ー Beyond the Material

（2021年4月）

ポーラ美術館特別協力
new-fashioned：日本洋画 美の系譜

（2021年12月）

ab-sence/ac-ceptance 不在の観測

（2022年3月）

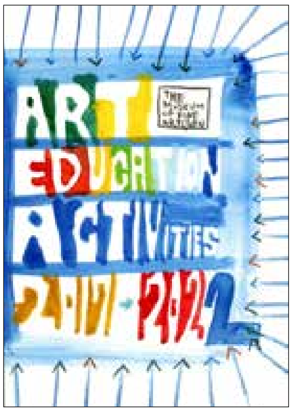
教育普及関係

【報告書】

書名	発行年月
『2017～2022岐阜県美術館教育普及事業報告』	2022年3月
『アーティスト・イン・ミュージアムVol.1-Vol.10 [2016-2021] 記録集』	2022年3月

【報告書】

2017～2022
岐阜県美術館教育普及事業報告



（2022年3月）

アーティスト・イン・ミュージアムVol.1-Vol.10
[2016-2021] 記録集

（2022年3月）

4-4 主要新収蔵図書

芸術、美術

書名	編著者	出版者	出版年
滞欧手記　美術と自然	石井柏亭	中央美術社	1925
近代画説　29	明治美術学会（編）	明治美術学会	2020
美術年鑑 2022	美術年鑑編集部	美術年鑑社	2022
中央美術　第3巻第9号	寺澤榮助	日本美術學院	1917

彫刻

書名	編著者	出版者	出版年
Arnaldo Pomodoro dans les Jardins du Palais-Royal : Sculptures 1962-2000	Pierre Restany ほか（著）	Skira	2002

絵画

書名	編著者	出版者	出版年
現代名家素描集　別集1　前田青邨自選　人物篇	前田青邨	芸艸堂	1941
日本の兜　前田青邨スケッチ集	前田青邨	中央公論美術出版	1957
Jean-Léon Gérôme : Monographie révisée Catalogue raisonné mis à jour	Gerald M. Ackerman	ACR	2018
Paul Baudry 1828-1886 : Les portraits et les nus	Christophe Vital ほか（編）	Somogy editions d'art	2007
Reconsidering Gérôme	Scott Allan ほか（編）	J. Paul Getty Museum	2010
The spectacular art of Jean-Léon Gérôme (1824-1904)	Laurence Des Cars（編）	Skira	2010
Jean-Léon Gérôme (1824-1904)：L'histoire en spectacle	Laurence Des Cars (編)	Skira	2010

その他

書名	編著者	出版者	出版年
帝国議会仮議院全図（東京朝日新聞附録）		東京朝日新聞	1889

5 組織と関係法規

5-1 組織・業務と職員

- 館長
  - 副館長兼総務部長 ― 総務課長 ― 管理調整係長
    - 主査 2名
    - 管理業務専門職 11名
    - 補助職員 1名

〈業務内容〉
1 職員の人事、服務に関すること。
2 職員の給与、旅費及び福利厚生に関すること。
3 公印の管理に関すること。
4 表彰に関すること。
5 予算の編成並びに決算に関すること。
6 歳入（観覧料等）に関すること。
7 予算の執行に関すること。
8 施設、設備の維持管理等に関すること。
9 公有財産の管理に関すること。
10 物品出納、公用車の管理に関すること。
11 一般展示室等の使用許可に関すること。
12 文書の管理に関すること。
13 展示作品、資料の監視に関すること。
14 美術館協議会に関すること。
15 美術振興会に関すること。
16 美術館後援会に関すること。
17 その他学芸部の所掌に属しない事項に関すること。

- 館長
  - 副館長兼学芸部長 ― 学芸課長
    - 学芸係長
      - 主査 3名
      - 主任 2名
      - 学芸業務専門職 3名
    - 教育普及係長
      - 課長補佐 1名
      - 普及業務専門職 4名

〈業務内容〉
1 美術品等の（寄贈及び寄託を含む）収集、保管、展示等に関すること。
2 美術に関する専門的な調査研究に関すること。
3 美術作品と作家の調査研究に関すること。
4 美術に関する展示会、講演会、講座等に関すること。
5 美術品等に関する目録、図録及び研究報告書等の刊行に関すること。
6 美術品等の寄贈、寄託についての事務処理に関すること。
7 美術品等の閲覧、貸出しについての事務処理に関すること。
8 美術館の事業についての普及及び広報に関すること。
9 美術品等の閲覧、貸出しに関すること。
10 美術資料、図書の整理保存に関すること。
11 他の美術館、博物館、学校、その他の関係機関、団体等との連絡及び協力に関すること。
12 移動美術館に関すること。
13 美術品収集委員会に関すること。
14 その他美術館の事業についての専門的な事項に関すること。
15 講堂の活用に関すること。

- 館長
  - 岐阜県美術館協議会 15人以内
  - 岐阜県美術館美術品収集委員会 7人以内
  - 岐阜県美術館展示室等の利用に関する懇話会 10人以内

館長

日比野 克彦	

総務部

副館長兼総務部長	大城戸 克之(〜5月9日)
副館長兼総務部長	田中 誠記(5月10日〜)
総務課長	日比野 晃

管理調整係

係長	山本 美千代
主査	勝又 郁子
主査	堀田 将隆
管理業務専門職	臼井 あり
管理業務専門職	西村 友里
管理業務専門職	金森 満理奈
管理業務専門職	道家 幸子
管理業務専門職	中野 ともよ
管理業務専門職	岡 美穂(〜6月30日)
管理業務専門職	高橋 由佳
管理業務専門職	井上 博美
管理業務専門職	川島 沙紀子
管理業務専門職	石田 紋子
管理業務専門職	古澤 かおる
管理業務専門職	細江 美貴(7月1日〜)
補助職員	河合 須美恵
後援会書記	髙木 真紀子
後援会書記	市川 有希子

学芸部

副館長兼学芸部長	正村 美里
学芸課長	青山 訓子

学芸係

課長補佐兼係長	廣江 泰孝
主査	鳥羽 都子
主査	西山 恒彦
主査	北泉 剛史
主任	松岡 未紗
主任	齋藤 智愛
学芸業務専門職	有元 まなか
学芸業務専門職	森竹 舞
学芸業務専門職	峰岸 優香

教育普及係

課長補佐兼係長	古川 尚路
課長補佐	橋本 浩典
普及業務専門職	小薮 達也
普及業務専門職	中嶋 健太
普及業務専門職	濱野 かほる
普及業務専門職	後藤 規絵

5-2 協議会・委員会

岐阜県美術館　協議会委員

※任期：2020年（令和2年）年9月24日〜2022（令和4）年9月23日（2年）

氏名		備考
委員	河西 栄二	立体造形部門代表者（岐阜大学教授）
委員	熊﨑 勝利	絵画部門代表者
委員	後藤 理恵子／杉山 あずさ	岐阜県 PTA 連合会母親委員会 副委員長
委員	鈴木 薫	NHK 岐阜放送局 局長
委員	篠田 薫	学校法人篠田学園 理事長
委員	清水 優子	公募
委員	高田 広彦	岐阜県高等学校文化連盟 会長（岐阜県立加納高等学校 校長）
委員	地守 素子	社会福祉法人和光会 副理事長
委員	所 弘子	工芸部門代表者
委員	猫田 孝	岐阜県議会 議員
委員	棚橋 智仁／福井 清治	岐阜県小中学校教育研究会 小学校図画工作科部会長（垂井町立府中小学校 校長）
委員	松川 禮子	岐阜女子大学 学長
会長	村瀬 幸雄	（株）十六フィナンシャルグループ 取締役会長 （株）十六銀行 取締役会長
委員	矢島 薫	（株）岐阜新聞 代表取締役社長
委員	山田 伝夫	（株）中日新聞 岐阜支社 支社長

（委員は五十音順）

岐阜県美術館　美術品収集委員

令和3年度

氏名		備考
委員	高橋 明也	東京都美術館　館長
委員	田口 義隆	セイノーホールディングス株式会社 代表取締役社長
委員	村田 眞宏	豊田市文化財課 博物館準備室 参与
委員	矢橋 龍宜	矢橋ホールディングス株式会社 代表取締役社長
委員	雪山 行二	富山県美術館 館長

＊収集委員会が開催されなかったため令和 4 年度への継続委員のみ　（委員は五十音順）

岐阜県美術館　展示室等の利用に関する懇話会

令和3年度

氏名		備考
有識者	荒木 紀紅	日本画
有識者	伊藤 仙游	書
有識者	梅村 幸男	写真
有識者	土屋 明之	彫刻
有識者	堀江 良一	洋画・版画
有識者	三輪 祐子	現代美術
有識者	山本 政幸	デザイン

（有識者は五十音順）

5-3 関係法規

岐阜県美術館条例

（昭和五十七年三月二十六日条例第十三号）

（設置）

第一条　県民の美術に関する知識及び教養の向上に資するため、岐阜市に岐阜県美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

（事業）

第二条　美術館は、美術品その他美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示し、並びに県民の美術に関する創作又は研究を促進するために必要な事業を行う。

（観覧料等）

第三条　展示室に常設的に展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第一に定める額の観覧料を納入しなければならない。ただし、次項の特別観覧料を納入した者については、この限りでない。

2　特別の企画により展示する美術品等を観覧しようとする者は、一人につき千五百円の範囲内で知事がその都度別に定める額の特別観覧料を納入しなければならない。

3　前二項の規定にかかわらず、次に掲げる者の観覧料及び特別観覧料の額は、無料とする。

一　幼児、小学校の児童、中学校の生徒、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者

二　文化の日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）第二条に規定する文化の日をいう。）に観覧する者

（使用の許可等）

第四条　別表第二の上欄に掲げる施設及び設備（以下「展示室等」という。）を使用しようとする者は、あらかじめ、知事の許可を受けなければならない。

2　知事は、展示室等を使用させることが美術館の管理上適当でないと認めるときは、前項の許可をしないことができる。

3　第一項の許可を受けた者（以下「展示室等の使用者」という。）は、別表第二に掲げる額の使用料を納入しなければならない。

4　第一項の許可には、美術館の管理上必要な条件を付けることができる。

（使用許可の取消し等）

第五条　知事は、展示室等の使用者に対して美術館の管理上必要な指示をすることができる。

2　知事は、展示室等の使用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、前条第一項の許可を取り消し、又は展示室等の使用の停止を命ずることができる。

一　この条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反したとき。

二　許可の内容又は条件に違反したとき。

三　前項の指示に従わないとき。

四　詐偽その他不正な行為により許可を受けたことが明らかになつたとき。

五　前各号に掲げる場合のほか、知事が特に必要と認めるとき。

（観覧料等の納入方法等）

第六条　観覧料、特別観覧料又は使用料は、前納しなければならない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

2　納入した観覧料、特別観覧料又は使用料は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

3　知事は、公益その他特別の理由があると認めるときは、観覧料、特別観覧料又は使用料の全部又は一部を免除することができる。

（原状回復義務）

第七条　展示室等の使用者は、その使用を終了したときは、直ちに展示室等を原状に回復しなければならない。第五条第二項の規定により展示室等の使用の許可を取り消された場合においても、同様とする。

（遵守義務）

第八条　何人も、美術館（駐車場を含む。以下この条及び第十四条において同じ。）においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

一　美術館の施設及び設備並びに美術品等を毀損し、又は汚損しないこと。

二　他人に危害又は迷惑を及ぼす行為をしないこと。

三　前二号に掲げるもののほか、知事が指示する事項

2　知事は、前項の規定に違反した者に対して、当該職員をしてその行為をやめることを指示させ、これに従わないときは、美術館から退去することを命ずることができる。

（美術館協議会）

第九条　博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第二十条第一項の規定に基づき、美術館に岐阜県美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

第十条　協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者その他知事が美術館の運営に資すると認める者の中から任命する委員十五人以内で組織する。

2　委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第十一条　協議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

2　会長は、協議会の会務を総理する。

3　会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務を代理する。

第十二条　協議会の会議は、会長が招集する。

2　協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3　協議会の議事は、出席した委員の過半数をもつて決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（委任）

第十三条　この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

（過料）

第十四条　第八条第二項の規定による退去の命令に違反して美術館から退去しなかつた者は、五万円以下の過料に処する。

附　則

1　この条例は、昭和五十七年七月一日から施行する。ただし、第三条から第八条まで、第十四条及び次項の規定は、同年十一月三日から施行する。

2　第三条の規定にかかわらず、昭和五十七年十一月三日から同年十二月十九日までの間において美術品等を観覧しようとする者は、一人につき七百円の範囲内で知事が定める額の観覧料を納入しなければならない。

3　岐阜県屋外広告物条例（昭和三十九年岐阜県条例第四十七号）の一部を次のように改正する。

第四条第十一号中「及び博物館」を「、博物館及び美術館」に改める。

（以下改正附則略）

別表第一（第三条関係）

区分	観覧料の額（一人につき）	
	個人	団体（二〇人以上に限る。）
大学の学生及びこれに準ずる者	二二〇円	一六〇円
その他の者	三四〇円	二八〇円

別表第二（第四条関係）

区分	単位	使用料の額
一般展示室（小）	一日につき	八、八〇〇円
一般展示室（中）	一日につき	一七、六〇〇円
一般展示室（大）	一日につき	二六、四〇〇円
多目的ホール	一日につき	三九、二八〇円
講堂	一日につき	一五、七二〇円
野外展示場	一日につき	三、三五〇円
附属設備	知事が定める額	

備考

一　一日とは、午前十時から午後六時までの間をいう。

二　講堂を、午前十時から午後一時までの間に使用する場合の使用料の額は六千七百円、午後一時から午後五時までの間に使用する場合の使用料の額は九千二十円とする。

三　展示室等の使用者（附属設備の使用者を除く。）が入場料その他これに類する対価を入場者から徴収して使用する場合の使用料の額は、この表に掲げる額の二倍とする。

※博物館法（昭和二十六年十二月一日法律第二百八十五号）抜粋

第二十条　公立博物館には博物館協議会を置くことができる。

2　博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

岐阜県美術館管理規則

（令和元年十二月二十七日　岐阜県規則第八十九号）

（総則）

第一条　この規則は、岐阜県美術館条例（昭和五十七年岐阜県条例第十三号。以下「条例」という。）第十三条の規定に基づき、岐阜県美術館（以下「美術館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（休館日）

第二条　美術館の休館日は、次のとおりとする。

一　月曜日（当該月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）第三条に規定する休日（以下この号において「休日」という。）である場合には、当該月曜日後の最初の休日でない日）

二　十二月二十八日から翌年一月四日まで

2　前項の規定にかかわらず、知事は、必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。この場合において、知事は、あらかじめ、その旨を美術館の掲示場に掲示しなければならない。

（開館時間）

第三条　美術館の開館時間は、午前十時から午後六時までとする。ただし、常設展示室又は特別展示室へ入室することができるのは、午前十時から午後五時三十分までの間とする。

2　前項の規定にかかわらず、知事は、必要があると認めるときは、開館時間を変更し、又は入室を制限することができる。

（展示室等の使用の許可等）

第四条　条例第四条第一項の許可を受けようとする者は、あらかじめ、展示室等利用申込書（別記第一号様式）を知事に提出しなければならない。

2　知事は、前項の許可をしたときは展示室等利用承認通知書（別記第二号様式）を、許可をしなかったとき又は条例第五条第二項の規定により許可を取り消し、若しくは展示室等の使用の停止を命じたときは展示室等利用不承認（取消・停止）通知書（別記第三号様式）を交付するものとする。

（遵守事項）

第五条　条例第八条第一項第三号の知事が指示する事項は、次に掲げる事項とする。

一　美術品等（知事が認めたものを除く。）に触れないこと。

二　美術品等の近くでインク等を使用しないこと。

三　所定の場所以外で喫煙又は飲食を行わないこと。

四　前三号に掲げるもののほか、知事が必要と認めて指示する事項

（模写等の許可）

第六条　美術品等の模写、模造、撮影その他これらに類する行為（以下「模写等」という。）をしようとする者は、美術品等模写等許可申請書（別記第四号様式）を知事に提出し、その許可を受けなければならない。次条第二項の規定により美術品等の貸出しを受けた者が当該美術品等の模写等をしようとする場合についても、同様とする。

２　知事は、前項の許可をしたときは、美術品等模写等許可書（別記第五号様式）を当該申請者に交付するものとする。

（美術品等の貸出し等）

第七条　知事は、美術品等（寄託を受けたものを除く。以下次条から第十条までにおいて同じ。）を、国立の美術館、博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）に基づく美術館その他これらに準ずると認められるもの（以下「美術館等」という。）に貸し出すことができる。

２　前項の規定による貸出しを受けようとする美術館等は、美術品等貸出許可申請書（別記第六号様式）を知事に提出し、その許可を受けなければならない。

３　知事は、前項の許可をしたときは、美術品等貸出台帳（別記第七号様式）に登載し、美術品等貸出許可書（別記第八号様式）を当該申請者に交付するものとする。

（貸出期間）

第八条　美術品等の貸出期間は、三十日以内とする。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

２　知事は、必要があると認めるときは、貸出期間中であっても、当該美術品等の返還を求めることができる。

（貸出しを受けた美術館等の遵守義務）

第九条　第七条第二項の許可を受けた美術館等は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

一　当該美術品等が滅失し、又は毀損したときは、当該美術品等を原状に回復し、及びそれによって生じた損害を賠償すること。

二　当該美術品等の運搬及び維持管理に要する経費を負担すること。

三　第七条第二項の許可に係る利用の目的又は利用の場所を変更しないこと。

四　貸出期間満了の日までに指定された場所に返納すること。

五　前各号に掲げるもののほか、知事が指示する事項

（借用書の提出）

第十条　第七条第二項の許可を受けた美術館等は、当該美術品等の引渡しを受ける際、美術品等借用書（別記第九号様式）を知事に提出しなければならない。

（寄託及び寄贈）

第十一条　知事は、美術品等の所有者又は権原に基づく占有者から、別に定めるところにより、寄託又は寄贈を受けることができる。

（岐阜県美術館協議会）

第十二条　岐阜県美術館協議会の庶務は、美術館において処理する。

（委任）

第十三条　この規則の施行に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附　則

１　この規則は、令和二年一月一日から施行する。

２　令和元年度における第二条第二号の規定の適用については、同号中「一月四日」とあるのは「一月三日」とする。

附　則

この規則は、令和三年四月一日から施行する。

岐阜県美術館　観覧料等徴収規則

（昭和五十七年十月二十九日　岐阜県規則第百二号）

（総則）

第一条　この規則は、岐阜県美術館条例（昭和五十七年岐阜県条例第十三号。以下「条例」という。）に基づき、岐阜県美術館（以下「美術館」という。）の観覧料、特別観覧料及び使用料（以下「観覧料等」という。）の徴収に関し必要な事項を定めるものとする。

（観覧料等の納入）

第二条　展示室に常設的に展示する美術品等を観覧しようとする者は、条例第三条第一項に規定する観覧料を納入して、観覧券（別記第一号様式）の交付を受けなければならない。

2　特別の企画により展示する美術品等を観覧しようとする者は、条例第三条第二項に規定する特別観覧料を納入して、特別観覧券（別記第二号様式）の交付を受けなければならない。

3　前二項の規定にかかわらず、団体（二十人以上に限る。）で美術品等を観覧しようとするときは、その代表者は、あらかじめ、団体観覧券交付申請書（別記第三号様式）を知事に提出したうえ、観覧料又は特別観覧料を納入して、団体観覧券（別記第四号様式）の交付を受けなければならない。

（前納の特例）

第三条　条例第六条第一項ただし書の規定により観覧料等を後納しようとする者は、あらかじめ、観覧料等後納申請書（別記第五号様式）を知事に提出し、その承認を受けなければならない。

2　知事は、前項の規定により承認をしたときは、観覧料等後納承認書（別記第六号様式）により申請者に通知するものとする。

（観覧料等の免除）

第四条　条例第六条第三項の規定により観覧料等の免除を受けようとする者は、知事が特に認める場合を除き、あらかじめ観覧料等免除申請書（別記第七号様式）を知事に提出し、その承認を受けなければならない。

2　知事は、前項の規定により承認をしたときは、観覧料等免除承認書（別記第七号様式）により申請者に通知するものとする。

附　則

この規則は、昭和五十七年十一月三日から施行する

（以下改正附則略）

岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱

（趣旨）

第１条　この要綱は、岐阜県美術館条例（昭和57年岐阜県条例第13号。以下「条例」という。）及び岐阜県美術館管理規則（令和元年岐阜県規則第89号）並びに岐阜県美術館観覧料等徴収規則（昭和57年岐阜県規則第102号。以下「徴収規則」という。）の規定に基づき、観覧料及び特別観覧料（以下「観覧料等」という。）並びに使用料の減免並びに美術品等の寄贈及び寄託に関し必要な事項を定めるものとする。

（観覧料等の減免）

第２条　館長は、次の各号のいずれかに該当する者が美術品等の観覧をしようとするときは、条例第6条第3項の規定により観覧料等を減免することができる。

一　児童福祉法（昭和22年法律第164号）の規定に基づく児童福祉施設、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定に基づく身体障害者社会参加支援施設、老人福祉法（昭和38年法律第133号）の規定に基づく老人福祉施設又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）の規定に基づく障害者支援施設に入所している者で、当該施設等の職員に引率されている者及びこれらの引率者

二　学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定に基づく学校（大学及び高等専門学校を除く。）の幼児、児童及び生徒を学校の教育活動で引率する教職員

三　身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定に基づく身体障害者手帳の交付を受けている者

四　生活保護法（昭和25年法律第144号）の規定に基づく保護を受けている者

五　精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）の規定に基づく精神障害者保健福祉手帳を所持する者

六　難病の患者に対する医療等に関する法律（平成26年法律第50号）の規定に基づく医療費受給者証の交付を受けている者

七　厚生労働省が定める療育手帳制度要綱に基づく療育手帳の交付を受けている者

八　第三号及び第五号から前号までに規定する者の付添人（付添人が二人以上あるときは、一人に限る。）

九　美術品等を現に寄贈し、若しくは寄託している者又は館長の依頼により寄贈し、若しくは寄託するための手続きを現に行っている者

十　国又は地方公共団体の関係者で、行政上又は教育研究上の調査の目的をもって視察する者

十一　岐阜県美術館後援会の会員証を所持する者

十二　公益財団法人岐阜観光コンベンション協会が発行する割引券を持参した者

十三　岐阜県が関係する行事等の参加者で、館長が特に必要

と認める者

十四　前各号に準ずる者で、館長が特に必要と認める者

2　観覧料等の減免の額は、次のとおりとする。

一　前項第一号から第十号まで　全額

二　前項第十一号から第十三号まで　団体料金との差額

三　前項第十四号　館長が認める額

3　第一項第三号から第七号まで及び第十一号のいずれかに該当する者が、観覧料等の減免を受けようとするときは、徴収規則第四条第一項の規定により、観覧料等免除申請書の提出を観覧料等の免除を受けることができる事由を証明する書類の提示に替えることができる。

4　前項の場合において、第一項第八号に該当する者が観覧料等の減免を受けようとするときは、規則第四条第一項の規定により、観覧料等免除申請書の提出を省略することができる。

（使用料の減免）

第3条　館長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、条例第6条第3項の規定により、条例別表第2に掲げる施設又は設備の使用料を減免することができる。

一　利用目的とする展示会、講演会、講習会、研究会等（以下「展示会等」という。）が、県又は教育委員会が主催するものであるとき。

二　利用目的とする展示会等が、県又は教育委員会が他と共催するものであるとき。

三　利用目的とする展示会等が、県又は教育委員会が後援するものであって、館長が特に必要と認めるとき。

四　準備又は撤去のためにのみ施設又は設備を使用するとき。

2　使用料の減免の額は、次のとおりとする。

一　前項第一号、第二号及び第四号　全額

二　前項第三号　半額

（美術品等の寄贈及び寄託）

第4条　館長は、美術品等の所有者又は権限に基づく占有者（以下「所有者等」という。）に依頼してその寄贈又は寄託を受ける場合には、美術品寄贈（寄託）書（別記第1号様式）により所有者等の承諾を得なければならない。

2　館長の依頼によらないで美術品等を寄贈又は寄託しようとする所有者等は、美術品寄贈（寄託）申込書（別記第2号様式）を館長に提出し、その承認を得なければならない。

3　館長は前項の規定により承認をしたときは、美術品寄贈（寄託）承認書（別記第3号様式）を所有者等に交付するものとする。

4　館長は、寄贈品又は寄託品を受領したときは、寄贈（寄託）美術品台帳（別記第4号様式）に登載のうえ、寄贈の場合は、美術品寄贈証書（別記第5号様式）を、寄託の場合には、美術品寄託証書（別記第6号様式）を所有者等に交付するものとする。

（寄託品の取扱い）

第5条　寄託品の保管及び展示は、美術館に所蔵する美術品等に準じて取扱うものとする。

附　則

1　この要綱は、昭和57年11月3日から施行する。ただし、第3条第1項の二の規定は、平成3年4月1日から施行する。

2　この要綱施行の際、既に岐阜県美術館に寄贈又は寄託されている美術品等の寄贈又は寄託は、この要綱の規定により寄贈又は寄託されたものとみなす。

3　この要綱による改正後の岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱の規定は、平成元年10月31日から適用する。

附　則

この要綱による改正後の岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱の規定は、平成18年4月1日から施行する。

附　則

この要綱による改正後の岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱の規定は、平成18年9月1日から施行する。

附　則

1　この要綱による改正後の岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱の規定は、令和2年1月1日から施行する。ただし、第2条第1項第6号の規定は、令和2年4月1日から施行する。

2　令和2年1月1日から令和2年3月31日までの間においては、第2条第1項第8号中「第三号及び第五号から前号までに」とあるのは、「第三号、第五号及び前号に」と、第2条第2項第1号中「前項第一号から第十号まで」とあるのは、「前項第一号から第五号まで及び前項第七号から第十号まで」と読み替えるものとする。

附　則

この要綱による改正後の岐阜県美術館の利用に関する取扱要綱の規定は、令和3年4月1日から施行する。

岐阜県美術館　美術品収集委員会設置要綱

（設置）

第１条　岐阜県美術館に収蔵する美術作品の選定に関する事務を適正かつ円滑に行うため、岐阜県美術館美術品収集委員会（以下「収集委員会」という。）を置く。

（所掌事項）

第２条　岐阜県美術館長（以下「美術館長」という。）は、岐阜県美術館に収蔵する美術に関する作品を選定しようとするときは、あらかじめ、当該作品の適否及びその価格について、収集委員会の意見を聴くものとする。

（委員）

第３条　委員構成は7人以内とする。

２　委員は、美術に関する専門知識を有するもので、次の各号に掲げるもののうちから館長が選任する。

一　大学教授

二　国公立美術館職員

三　その他学識経験者

（招集）

第４条　収集委員会は、必要に応じ、美術館長が招集する。

（設置期間）

第５条　収集委員会の設置期間は、美術館長が招集した日から1年以内とし、第2条の所掌事項を終了したときは速やかに解散する。

（任期）

第６条　委員の任期は、美術館長が依頼した日から1年以内とし、収集委員会が解散したときは解任されるものとする。ただし、第2条の所掌事項を終了するまでの期間において、委員の一部が欠けたときは、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

２　委員は、解任後に再度選任することができる。

（謝金及び旅費）

第７条　委員が委員会に従事したときは、予算の範囲内で謝金を支給する。

２　委員が委員会に出席したときは、県の定める規定による旅費を支給する。

（守秘義務）

第８条　委員は、収集委員会を通して知り得た秘密を漏らしてはならない。

（庶務）

第９条　委員会の庶務は、岐阜県美術館において行う。

（その他）

第10条　この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、美術館長が別に定める。

附　則

この要綱は、昭和54年10月15日から施行する。

附　則

この要綱は、平成25年4月1日からから施行する。

岐阜県美術館　展示室等の利用に関する懇話会　設置要綱

（設置）

第１条　岐阜県美術館条例（昭和57年条例第13号）別表第2上欄に掲げる施設（以下「展示室等」という。）の運営について広く意見を徴することを目的として、岐阜県美術館展示室等の利用に関する懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条　岐阜県美術館長（以下「美術館長」という。）は、展示室等の使用許可その他運営に関する事務を処理するにあたり、懇話会の意見を聴くことができる。

（懇話会有識者）

第３条　懇話会構成は、有識者10人以内とする。

２　前項の有識者は、美術に関する専門的知識を有する者及び学識経験を有する者の中から、美術館長が選任する。

（招集）

第４条　懇話会は、必要に応じ、美術館長が招集する。

（設置期間）

第５条　懇話会の設置期間は、美術館長が招集した日から1年以内とし、第2条の所掌事項を終了したときは速やかに解散する。

（任期）

第６条　懇話会の有識者の任期は、美術館長が選任した日から1年以内とし、懇話会が解散したときは解任されるものとする。ただし、第2条の所掌事項を終了するまでの期間において、懇話会の有識者の一部が欠けたときは、補欠の有識者の任期は、前任者の残任期間とする。

２　懇話会の有識者は、解任後に再度依頼することができる。

（雑則）

第７条　この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、美術館長が定める。

附　則

１　この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

２　岐阜県美術館展示室等利用審査委員会設置要綱（平成9年6月1日施行）は、廃止する。

岐阜県移動美術館　実施要綱

岐阜県移動美術館を実施する場合は、岐阜県教育委員会共催及び後援基準（昭和41年4月1日教育長決定）の規定によるほか、この要綱に定めるところによる。

（開催趣旨）

第１条　岐阜県美術館（以下「美術館」という。）は、県民に親しまれ、開かれた美術館としての活動を、より幅広く推進するため、県民がその収蔵している作品を均等に鑑賞できるよう岐阜県移動美術館（以下「移動美術館」という。）を開催する。

（開催基準）

第２条　移動美術館は予算の範囲内で、飛騨、東濃地区等遠隔地域において開催する。

２　移動美術館は、地元市町村（以下「市町村」という。）又は市町村及び当該市町村に所在し、かつ美術館が認めた美術館（以下「地元美術館」という。）との共催で開催する。

３　移動美術館の時期、期間及びその規模等については、共催をする市町村又は市町村及び地元美術館と美術館が協議のうえ美術館が決定する。

４　移動美術館を行う会場は、美術館が展覧会を開催するにふさわしいと認めた施設であること。

（美術品等の取扱）

第３条　美術品等の輸送、展示等の取扱は、学芸員等美術品の取扱に十分な経験を有し、かつ信頼できる者が行うか、又は美術館学芸部の職員の立会いにより行うこと。

２　市町村又は市町村及び地元美術館は、美術品等に盗難又は損傷が生じないよう、その管理には万全の体制をとること。

（費用）

第４条　移動美術館に要する費用は、岐阜県が作品運搬展示費用と作品に関わる保険料及び展示等の指導にかかる旅費を負担し、それ以外のすべてを市町村又は市町村及び地元美術館が負担すること。

（収入）

第５条　観覧料収入は、市町村又は市町村及び地元美術館の収入とする。ただし、観覧料の額は市町村又は市町村及び地元美術館と美術館の協議により決定する。

（実施計画書、実施結果報告書）

第６条　市町村は、移動美術館の実施計画書及び実施結果報告書を美術館に提出すること。

（その他）

第７条　この要綱に定めのない事項については、必要に応じて市町村又は市町村及び地元美術館と美術館が協議して定める。

附　則

この要綱は、昭和59年6月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成9年6月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成20年7月1日から施行する。

岐阜県美術館　サポーター　設置要綱

（目的）

第１条　美術館の開放、参加、創造を理念に、美術館事業等に対する県民の参加、支援体制の確立を図るため、岐阜県美術館に美術館サポーターを設置する。

（定義）

第２条　岐阜県美術館サポーター（以下「サポーター」という。）とは、美術に関する分野で知識、経験や美術に関心をもつと認められる者で、サポーターとして登録を受けた者をいう。

（サポーターの支援内容）

第３条　サポーターは、概ね次に掲げることを行うものとする。

一　美術館事業に対する参加、支援。

二　美術館後援会事業に対する参加、支援。

（身分）

第４条　サポーターは、ボランティアとして無報酬とする。

（登録）

第５条　サポーターには、登録に基づき、名札を発行し、名札は美術館で保管するものとする。再登録は年１回実施するものとする。

（組織）

第６条　サポーターにより美術館サポーター会を組織し、役員として事務局長１名ほか、若干名の事務局役員を置く。

（役員の選任）

役員はサポーター総会において館長が委嘱する。

（役員の任期）

役員の任期は4月1日から翌年3月31日までの1年とし、再任を妨げない。

（特典）

第７条　サポーターは、名札の提示により、次に掲げる特典を受けることができる。

一　所蔵品展観覧料の減免。

二　企画展観覧料の減免。

三　美術講座、実技講座などの催しものの優先的参加。

四　その他美術館長が必要と認める事項。

（雑則）

第８条　この要綱に定めるもののほか、サポーターに関して必要な事項は美術館長が別に定める。

附　則

この要綱は、平成8年1月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成20年2月1日から施行する。

スクールミュージアム実施要綱

スクールミュージアムを実施する場合は岐阜県教育委員会共催及び後援基準（昭和41年4月1日教育長決定）の規定によるほか、この要綱に定めるところによる。

（開催趣旨）

第１条　岐阜県美術館（以下「美術館」という。）は、県民に親しまれ、開かれた美術館としての活動をより幅広く推進するため、美術館が収蔵している作品を鑑賞できるよう岐阜県移動美術館を開催している。この岐阜県移動美術館の活動の一環として、学校との連携を具体的に構築し、各学校生徒のためのスクールミュージアムを開催する。

（開催基準）

第２条　スクールミュージアムは県内各地区全域において開催する。

２　スクールミュージアムは、県内に所在する小学校、中学校、高等学校、特別支援学校かつ美術館が認めた学校との共催で開催する。

３　スクールミュージアムの開催時期、期間及びその規模等については、共催をする学校と美術館が協議のうえ美術館が決定する。

４　展覧会を開催する学校の会場は、美術館が展示するにふさわしいと認めた施設であること。

（美術品の取扱）

第３条　美術品等の輸送、展示等の取扱は、学芸員等美術品の取り扱いに十分な経験を有し、かつ信頼できる者が行うか、又は美術館学芸部の職員の立会いにより行うこと。

２　学校は、美術品等に盗難又は損傷が生じないよう、その管理には万全の体制をとること。

（費用）

第４条　スクールミュージアムに要する費用は、岐阜県が作品運搬展示費用と作品に関わる保険料及び教育等の指導にかかる旅費を負担し、それら以外に必要な費用は各学校が負担すること。

（収入）

第５条　観覧料は徴収しない。

（実施計画書、実施結果報告書）

第６条　学校は、スクールミュージアムの実施計画書及び実施結果報告書を美術館へ提出すること。

（その他）

第７条　この要綱に定めのない事項については、必要に応じて学校と協議して定める。

附　則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附　則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

6 沿革と施設

6-1沿革

S 50.1.27 岐阜県美術館建設懇談会発足

S 50.12.4 建設懇談会を開催。美術館建設候補地を加納城跡周辺にしぼり、美術館の性格等を協議

S 51.10.7 建設懇談会を開催。建設候補地の確保促進、建設専門委員会の設置、基本構想の策定など決定
S 51.11.10 岐阜県美術館建設専門委員会発足
S 51.12.6 建設専門委員会を開催。基本構想について研究協議

S 52.7.28 基本構想の策定を建設専門委員会に委託
S 53.2.17 建設懇談会を開催。基本構想を検討し、決定

S 53.12.11 建設懇談会を開催。建設用地を岐阜市宇佐4-1 東洋紡績跡地の一部に決定

S 54.4.1 美術館建設準備のため、教育委員会文化課内において事務開始
S 54.7.18 美術館建設準備のため、関係課による庁内連絡会を開催
S 54.7.25 建設専門委員会を開催。基本計画について検討
S 54.8.17 建設懇談会を開催。基本計画について検討
S 54.9.21 建設用地周辺環境について、関係機関と打ち合わせ会を開催
S 54.9.29 美術館基本計画を発表
S 54.10.9 美術品取得基金3億円について議決
S 54.11.1 美術館開設準備室を設置
S 54.11.19 美術館建設基本設計業者を決定し、設計を委託
S 54.11.21 岐阜県美術館美術品収集委員会委員を5氏に委嘱
S 54.12.12 美術品収集委員会を開催
S 54.12.13 建設懇談会を開催。基本計画について検討
S 54.12.19 基本設計3案について建設小委員会、建設専門委員会で検討
S 55.1.22 建設小委員会を開催。基本設計案について検討
S 55.2.5 建設懇談会を開催。基本設計案について検討
S 55.2.18 美術品収集委員会を開催
S 55.2.26 美術品収集委員会を開催（購入作品）
S 55.3.3 購入予定の作品を発表（川合玉堂、熊谷守一、前田青邨、ルノワール等計9点）
S 55.3.29 岐阜県美術館基本設計が完了

S 55.4.18 美術館周辺環境打ち合わせ会を開催（市、県関係各課）
S 55.6.17 美術品収集委員会を開催（寄贈作品等）
S 55.6.19 建設予定地の地質調査を開始
S 55.6.20 企画展研究会を開催
S 55.7.5 寄贈作品について発表
S 55.7.21 県知事より作品寄贈者に感謝状を贈呈
S 55.8.20 美術品収集委員会を開催（収集計画、購入作品、寄贈作品）
S 55.9.9 岐阜県美術館協議会を開催
S 55.10.1 岐阜県美術館顧問を設置。2氏に委嘱
S 55.11.26 顧問会議を開催
S 55.12.9 美術品収集委員会を開催
S 55.12.24 美術館造成地引渡し
S 56.2.12 岐阜県美術館起工式
S 56.2.29 シンボル・マークを発表
S 56.3.5 美術品収集委員会を開催

S 56.4.21 美術品収集委員会を開催
S 56.7.17 美術品収集委員会を開催
S 56.8.13 顧問会議を開催
S 56.9.15 いざない展開催（岐阜県博物館にて）
S 56.9.18 岐阜県美術館協議会を開催
S 56.12.1 岐阜県美術館協議会を開催
S 57.2.16 美術品収集委員会を開催
S 57.3.8 美術品収集委員会を開催
S 57.3.26 岐阜県美術館条例公布
S 57.3.31 岐阜県美術館協議会を開催

S 57.6.22 美術品収集委員会を開催
S 57.7.1 「岐阜県美術館」発足
S 57.9.1 岐阜県美術館後援会の発足
S 57.11.3 岐阜県美術館開館
開館記念特別展「明治15年・パリ」開催
S 57.11.23 展覧会観覧者30,000人達成
S 57.12.1 美術品収集委員会を開催
S 58.1.15 '83岐阜現況展開催
S 58.2.21 美術品収集委員会を開催
S 58.3.10 第67回院展開催
S 58.3.29 日本現代美術秀作展―文化庁収蔵品でつづる―開催
S 58.3.30 年間利用者数累計133,000人達成

S 58.4.20 第10回美濃陶芸展開催
S 58.4.28 郷土作家シリーズ1坂井範一展開催
S 58.6.3 第37回県展（一般部）開催
S 58.6.3 岐阜県美術館協議会を開催
S 58.6.16 第37回県展（青少年部）開催
S 58.7.5 美術品収集委員会を開催
S 58.7.21 今日の造形1幻想と造形展開催
S 58.9.25 第1回岐阜県総合美術展開催
S 58.10.15 生誕100年記念展前田青邨とその弟子開催
S 58.11.23 ジャコメッティ展開催
S 59.1.15 ポップ・アートとその周辺展開催
S 59.1.31 美術品収集委員会を開催
S 59.3.2 美濃陶芸の今昔展開催
S 59.3.31 年間利用者数累計320,000人達成

S 59.4.11 大下藤次郎展開催
S 59.4.28 第11回美濃陶芸展開催
S 59.5.18 第38回県展（一般部）開催
S 59.6.15 今日の造形2木と紙展開催
S 59.6.18 岐阜県美術館協議会を開催
S 59.7.31 第8回全国高校総合文化祭美術工芸展開催
S 59.8.1 第1回移動美術館開催（禅昌寺歴史資料館、萩原町）
S 59.8.11 第2回岐阜県総合美術展開催
S 59.9.6 第38回県展（青少年部）開催
S 59.9.15 加藤東一展開催
S 59.10.9 開館2周年記念展「日本洋画のあけぼの―明治美術会と白馬会―」開催
S 59.12.1 郷土作家シリーズ2加藤幸兵衛・卓男展開催
S 60.1.15 '85岐阜現況展―戦後生まれの作家たち（立体部門）―開催
S 60.2.16 埼玉県立近代美術館・岐阜県美術館交換展「印象派と埼玉ゆかりの画家」開催
S 60.2.27 美術品収集委員会を開催

S 60.3.28　第69回院展開催
S 60.3.31　年間利用者数累計487,000人達成

S 60.4.19　郷土作家シリーズ3長谷川朝風展開催
S 60.5.16　展覧会観覧者300,000人達成
S 60.5.24　第39回県展（一般部）開催
S 60.6.6　第39回県展（青少年部）開催
S 60.6.15　第12回美濃陶芸展開催
S 60.6.24　岐阜県美術館協議会を開催
S 60.7.13　第16回日展開催
S 60.7.18　第2回移動美術館開催（恵那文化センター、恵那市）
S 60.8.24　第3回岐阜県総合美術展開催
S 60.10.1　開館3周年記念展「ルドンをめぐる巨匠たち」開催
S 60.10.8　美術品収集委員会を開催
S 60.11.9　展覧会観覧者400,000人達成
S 60.11.16　岐阜県高等学校総合文化祭開催
S 60.11.20　第28回安井賞展開催
S 61.1.5　今日の造形3 世界現代ガラス展―光と幻想の結晶―開催
S 61.3.2　生誕100年記念 清らかな日本画の巨匠―川﨑小虎展開催
S 61.3.31　年間利用者数累計717,000人達成

S 61.4.11　'86岐阜現況展―戦後生まれの作家たち（平面部門）―開催
S 61.5.21　美術品収集委員会を開催
S 61.5.30　第40回県展（一般部）開催
S 61.6.12　第40回県展（青少年部）開催
S 61.6.24　第4回岐阜県総合美術展開催
S 61.7.3　第3回移動美術館開催（高山市民文化会館、高山市）
S 61.7.26　英国・国立ウェールズ美術館展―イギリス風景画から印象派へ―開催
S 61.8.18　岐阜県美術館協議会を開催
S 61.8.27　展覧会観覧者500,000人達成
S 61.8.28　第29回安井賞展開催
S 61.9.20　国立美術館所蔵美術名品展「浜口陽三展」開催
S 61.10.17　日本の自然と心―川合玉堂展開催
S 61.11.21　岐阜県高等学校総合文化祭開催
S 61.11.29　第13回美濃陶芸展開催
S 62.1.6　今日の造形4 土と炎展開催
S 62.3.3　国際陶磁器展美濃'86'87春・岐阜選抜展開催
S 62.3.6　美術品収集委員会を開催
S 62.3.26　第71回院展開催
S 62.3.31　年間利用者数累計973,000人達成

S 62.4.17　いわき市立美術館所蔵名品展―ピカソ以後の美術―開催
S 62.5.22　第41回県展（一般部）開催
S 62.6.4　第41回県展（青少年部）開催
S 62.6.10　第5回岐阜県総合美術展開催
S 62.7.10　第4回移動美術館開催（瑞浪市総合文化センター、瑞浪市）
S 62.7.11　カタルニア賛歌―芸術の都バルセロナ展開催
S 62.7.25　展覧会観覧者600,000人達成
S 62.7.29　岐阜県美術館協議会を開催
S 62.8.28　第30回安井賞展開催
S 62.9.25　開館5周年記念展「日本洋画の青春―大正の光と影」開催
S 62.10.30　ウフィツィ美術館所蔵―17世紀イタリア素描展開催
S 63.1.5　今日の造形5 李禹煥展開催
S 63.2.2　美術品収集委員会を開催
S 63.2.23　郷土作家シリーズ4 天衣無縫の芝居絵師―中川とも展開催
S 63.2.29　美術品収集委員会を開催
S 63.3.24　西泠印社展開催
S 63.3.31　年間利用者数累計1,169,000人達成

S 63.4.22　中国江西省文物展開催
S 63.4.30　第42回県展（一般部）開催
S 63.5.12　第42回県展（青少年部）開催
S 63.5.20　展覧会観覧者700,000人達成
S 63.6.8　未来博88特別企画1「20世紀イタリア具象彫刻展」開催
S 63.6.22　第5回移動美術館開催（高山市民文化会館、高山市）
S 63.7.25　岐阜県美術館協議会を開催
S 63.8.6　未来博88特別企画2「オランダ絵画―栄光の17世紀」展開催
S 63.9.10　第19回日展開催
S 63.10.2　展覧会観覧者800,000人達成
S 63.10.7　第6回岐阜県総合美術展開催
S 63.11.11　中国現代美術展開催
S 64.1.5　世界現代ガラス展開催
H 元.2.21　岐阜県美術館所蔵品特別展開催
H 元.3.31　年間利用者数累計1,412,000人達成

H 元.4.4　ハイビジョンギャラリー開設
H 元.4.4　実習棟完成
H 元.4.14　郷土作家シリーズ5 東洋の雅趣―坪内節太郎展開催
H 元.5.26　第43回県展（一般部）開催
H 元.6.3　第43回県展（青少年部）開催
H 元.6.16　第7回岐阜県総合美術展開催
H 元.7.21　没後50年アール・ヌーヴォーの華―アルフォンス・ミュシャ展開催
H 元.8.5　第6回移動美術館開催（中津川市中津公民館、中津川市）
H 元.8.7　岐阜県美術館協議会を開催
H 元.8.23　展覧会観覧者900,000人達成
H 元.9.23　カーン美術館・ランス美術館秘蔵―フランス絵画の三世紀展開催
H 元.10.25　ハイビジョンギャラリー入場者30,000人達成
H 元.10.31　今日の造形6 おもしろわざものすぐれもの展開催
H 元.12.11　美術品収集委員会を開催
H 2.1.6　近代日本画の誕生展―清新なる美への道程―開催
H 2.3.20　美術品取得基金5億円に
H 2.3.20　美術品収集委員会を開催
H 2.3.23　昭和モダンとユーモア―田中比左良展開催
H 2.3.31　年間利用者数累計1,657,000人達成

H 2.4.13　郷土作家シリーズ6 早川国彦・水谷清・江崎寛友展開催
H 2.5.8　美術品収集委員会を開催
H 2.5.25　第44回県展（一般部）開催
H 2.6.7　第44回県展（青少年部）開催
H 2.6.15　第8回岐阜県総合美術展開催
H 2.6.23　第7回移動美術館開催（高山市民文化会館、高山市）
H 2.6.23　移動ハイビジョンギャラリー公開
H 2.7.20　開館8周年記念展「19世紀リヨンの栄光」開催
H 2.7.27　展覧会観覧者1,000,000人達成

H 2.8.7	岐阜県美術館協議会を開催
H 2.10.2	ピカソ展—創造の源泉女性讃歌—開催
H 2.10.16	ハイビジョンギャラリー入場者100,000人達成
H 2.10.26	ハイビジョンギャラリー、ソフト化大賞受賞
H 2.11.2	コレッジオからモランディまで—イタリア絵画名品展開催
H 2.12.10	美術品収集委員会を開催
H 3.1.5	ホノルル美術館所蔵品によるヨーロッパ・アメリカの版画展開催
H 3.2.16	今日の造形7 現代美術《日本の心》展開催
H 3.2.21	美術品収集委員会を開催
H 3.3.1	『中川とも・天衣無縫の絵師』発行
H 3.3.21	『岐阜県美術館所蔵品目録』改訂版発行
H 3.3.31	年間利用者数累計1,935,000人達成
H 3.4.12	加藤栄三・東一展開催
H 3.5.24	第45回県展（一般部）開催
H 3.5.31	第8回移動美術館開催（セラトピア土岐、土岐市）
H 3.6.6	第45回県展（青少年部）開催
H 3.6.14	第9回岐阜県総合美術展開催
H 3.6.28	美術品収集委員会を開催
H 3.7.12	バーミンガム市立美術館所蔵 イギリスの水彩 1750-1900展開催
H 3.8.17	岐阜県美術館協議会を開催
H 3.8.23	所蔵品特別展I 岐阜の美術と現代美術の一断面開催
H 3.9.21	ベン・シャーン展開催
H 3.10.11	美術品収集委員会を開催
H 3.10.25	熊谷守一展開催
H 3.11.29	所蔵品特別展II西洋近代版画名作展開催
H 4.1.5	世界現代ガラス展開催
H 4.2.5	ハイビジョンギャラリー入場者200,000人達成
H 4.2.18	今日の造形8 小清水漸展開催
H 4.3.31	年間利用者数累計2,171,000人達成
H 4.4.8	篠田桃紅 時のかたち展開催
H 4.5.15	第46回県展（一般部）開催
H 4.5.28	第46回県展（青少年部）開催
H 4.6.10	ゴーギャンとブルターニュの画家たち展開催
H 4.7.1	第9回移動美術館開催（中津川市中津公民館ホール、中津川市）
H 4.7.9	美術品収集委員会を開催
H 4.7.10	第10回岐阜県総合美術展開催
H 4.8.12	墨の再発見水墨画の世界—近代の個性を視る展開催
H 4.10.2	開館10周年記念展I「日本の近代美術にみる花」開催
H 4.12.1	開館10周年記念展II「岐阜の美術-絵画・1960年代までの歩み」開催
H 5.2.4	開館10周年記念展III「フランス絵画20世紀への旅立ち」開催
H 5.3.31	年間利用者数累計2,434,000人達成
H 5.4.9	滋賀県立近代美術館所蔵名品展「新たな美を拓いた人びと—日本美術院の作家たち」開催
H 5.5.12	美術品収集委員会を開催
H 5.5.29	第47回県展（一般部）開催
H 5.6.10	第47回県展（青年部）開催
H 5.6.11	第11回岐阜県総合美術展開催
H 5.6.17	第47回県展（少年部）兼岐阜県・江西省児童書画展開催
H 5.7.3	第10回移動美術館開催（高山市民文化会館、高山市）
H 5.7.20	山本芳翠の世界展開催
H 5.8.27	コロンバス美術館所蔵品による印象派とヨーロッパ近代絵画展開催
H 5.9.15	岐阜県美術館特別顧問を設置
H 5.9.22	岐阜県美術館協議会を開催
H 5.11.19	国立美術館所蔵内外名品展 銅版画の巨匠 長谷川潔展開催
H 6.1.5	北京故宮博物院展開催
H 6.1.8	第11回移動美術館開催（大垣市スイトピアセンター・アートギャラリー、大垣市）
H 6.2.15	1970年・南仏-パリシュポール/シュルファス展開催
H 6.3.17	美術品収集委員会を開催
H 6.3.31	年間利用者数累計2,688,000人達成
H 6.4.8	いにしえの夢をたどる—守屋多々志展開催
H 6.5.28	第48回県展（一般部）開催
H 6.6.9	第48回県展（青年部）開催
H 6.6.16	第48回県展（少年部）開催
H 6.6.23	美術品収集委員会を開催
H 6.6.24	第12回岐阜県総合美術展開催
H 6.7.30	オックスフォード大学クライスト・チャーチ美術館所蔵 フィレンツェ・ルネサンス素描展開催
H 6.10.13	フィラデルフィア美術館名作展 西洋の人間像1850〜1950開催
H 6.10.14	岐阜県美術館協議会を開催
H 6.12.16	世界現代ガラス展開催
H 7.1.7	第12回移動美術館開催（大垣市スイトピアセンター・アートギャラリー、大垣市）
H 7.2.17	今日の造形9 1970年—物質と知覚もの派と根源を問う作家たち開催
H 7.3.31	ハイビジョン・ホール完成 年間利用者数累計2,902,000人達成
H 7.4.1	ギャラリー解説員制度発足
H 7.4.8	画業70年 人間の詩 村井正誠展開催
H 7.5.15	美術品収集委員会を開催
H 7.5.27	第49回県展（一般部）開催
H 7.6.8	第49回県展（青年部）開催
H 7.6.15	第49回県展（少年部）開催
H 7.6.23	第13回岐阜県総合美術展開催
H 7.7.28	オーストラリア国立美術館所蔵 オーストラリアの美術 1940〜1990展開催
H 7.8.9	第13回移動美術館開催（中津川市中津公民館ホール、中津川市）
H 7.9.15	日本写真ビエンナーレ'95展開催
H 7.10.20	ヴンダーリッヒ展開催
H 7.12.2	ルーマニア国立美術館所蔵 東欧の光—ルーマニア近代絵画の巨匠たち展開催
H 7.12.15	岐阜県美術館協議会を開催
H 7.12.25	マルチメディア工房完成
H 8.1.1	美術館サポーター制度発足。美術館工房同人制度発足
H 8.1.7	第14回移動美術館開催（大垣市スイトピアセンター・アートギャラリー、大垣市）
H 8.1.12	今日の造形10《地⇆人》鯉江良二展開催
H 8.3.5	加藤東一の水墨大作—金閣寺大書院障壁画展開催
H 8.3.31	年間利用者数累計3,132,000人達成

H 8.4.10 第14回岐阜県総合美術展開催
H 8.5.20 美術品収集委員会を開催
H 8.5.25 第50回県展（一般部）開催
H 8.6.6 第50回県展（青年部）開催
H 8.6.13 第50回県展（少年部）開催
H 8.6.21 モスクワプーシキン美術館名作展―室内への視線―開催
H 8.7.26 岐阜県美術館協議会を開催
H 8.8.2 生誕100年記念 クリスタル・輝きへの祈り 各務鑛三展開催
H 8.9.13 インサイド・ストーリー同時代のアフリカ美術展開催
H 8.10.13 県民文化の森ふれあいデー開催
H 8.11.12 未来都市の考古学展開催
H 9.1.15 平成8年度国立博物館・美術館巡回展「近代絵画の歩み―目と心の窓」開催
H 9.2.25 華麗なる変遷 平川敏夫展開催
H 9.3.31 年間利用者数累計3,334,000人達成

H 9.4.8 心技の妙―現代の紬宗廣力三展開催
H 9.5.24 第51回県展（一般部）開催
H 9.6.5 第51回県展（青年部）開催
H 9.6.9 美術品収集委員会を開催
H 9.6.12 第51回県展（少年部）開催
H 9.6.20 '97岐阜・現代の美術展開催
H 9.7.12 第15回移動美術館「オディロン・ルドン展―神秘の創造」開催（飛騨高山美術館、高山市）
H 9.7.15 岐阜県美術館協議会を開催
H 9.7.25 現代アメリカ絵画の旗手 ジム・ダイン展開催
H 9.8.30 開館15周年記念展「ミレー、コローとバルビゾン派の画家たち」開催
H 9.10.17 開館15周年記念展「織部―いわゆるオリベイズムについて」開催
H 9.11.2 県民文化の森ふれあいデー開催
H 10.1.17 The Glass Skin ガラスの新世紀―世界20作家の挑戦展開催
H 10.3.3 近代のやまと絵―古典美の再発見―展開催
H 10.3.31 年間利用者数累計3,592,000人達成

H 10.4.3 ビアズリーと世紀末展―美しき退廃―開催
H 10.5.23 第52回県展（一般部）開催
H 10.6.4 第52回県展（青年部）開催
H 10.6.11 第52回県展（少年部）開催
H 10.6.19 ’98岐阜・現代の美術展開催
H 10.6.29 美術品収集委員会を開催
H 10.7.9 岐阜県美術館協議会を開催
H 10.7.24 風景との交感―小本章展開催
H 10.9.4 工芸のジャポニスム展―かぐわしき混淆の美―開催
H 10.10.23 ウェールズ国立美術館所蔵英国水彩画1675-1855 ウェールズ紀行-歴史と風景展開催
H 10.11.3 世界文化村ぎふ開村式実施
H 11.1.6 慈しむ魂の画家ルオー回顧展開催
H 11.2.23 荒川修作マドリン・ギンズ展―死なないために 養老天命反転地―開催
H 11.3.31 年間利用者数累計3,789,000人達成

H 11.4.6 大地から空へ土屋禮一展―瑞龍寺本堂障壁画を中心に―開催
H 11.4.20 展覧会観覧者2,000,000人達成
H 11.5.22 第53回県展（一般部）開催
H 11.6.3 第53回県展（青年部）開催
H 11.6.10 第53回県展（少年部）開催
H 11.6.22 ’99岐阜・現代の美術展開催
H 11.7.5 美術品収集委員会を開催
H 11.8.7 フィリップス・コレクション所蔵 20世紀静物画の展開展開催
H 11.9.21 没後50年記念 美の精華 上村松園展開催
H 11.10.24 第14回国民文化祭・ぎふ’99「美術展」開催
H 11.10.27 岐阜県美術館協議会を開催
H 11.11.19 「在る」ということの不思議―佐藤慶次郎とまど・みちお展開催
H 12.1.8 第16回移動美術館開催（大垣市スイトピアセンター・アートギャラリー、大垣市）
H 12.2.4 飛騨の今昔―明治以降の新展開―展開催
H 12.3.31 年間利用者数累計4,004,000人達成

H 12.4.4 陶の標 山田光展開催
H 12.5.27 第54回県展（一般部）開催
H 12.6.8 第54回県展（青年部）開催
H 12.6.15 第54回県展（少年部）開催
H 12.6.19 美術品収集委員会を開催
H 12.6.27 岐阜・現代の美術2000展開催
H 12.7.28 第17回移動美術館開催（飛騨の山樵館、古川町）
H 12.8.11 所蔵品特別展「絵画は思考する」開催
H 12.10.27 東京芸大美術館名品展近代日本美術―不朽の名作開催
H 12.11.22 岐阜県美術館協議会を開催
H 12.12.15 丸沼芸術の森所蔵 アンドリュー・ワイエス 水彩素描展開催
H 13.3.31 年間利用者数累計4,195,000人達成

H 13.4.11 目黒雅叙園美術館コレクション 近代日本画名作展―花鳥風月開催
H 13.5.26 第55回県展（一般部）開催
H 13.6.7 第55回県展（青年部）開催
H 13.6.14 第55回県展（少年部）開催
H 13.6.26 岐阜・現代の美術2001展開催
H 13.7.9 美術品収集委員会を開催
H 13.8.2 ジョージ・シーガル展開催
H 13.9.14 くもん子ども研究所コレクション 浮世絵の子どもたち展開催
H 13.10.25 想像の森へいらっしゃい―リラクゼーションとしての19世紀西洋版画展開催
H 13.11.30 岐阜県美術館協議会を開催
H 14.1.8 第1回円空大賞展開催
H 14.2.9 第18回移動美術館「川﨑小虎展」開催（美濃加茂市民ミュージアム、美濃加茂市）
H 14.2.13 日本的なるもの―書くこと描くこと展開催
H 14.3.31 年間利用者数累計4,360,000人達成
H 14.4.9 朝鮮王朝の美展開催
H 14.6.1 第56回県展（一般部）開催
H 14.6.13 第56回県展（青年部）開催
H 14.6.20 第56回県展（少年部）開催
H 14.7.1 美術品収集委員会を開催
H 14.7.2 岐阜・現代の美術2002展開催
H 14.8.9 開館20周年記念ユトリロ展開催

H 14.10.8 開館20周年記念ルドン展―絶対の探求―開催
H 14.11.29 岐阜県美術館協議会を開催
H 15.1.10 開館20周年記念 安藤基金コレクション 現代美術展開催
H 15.3.31 年間利用者数累計4,550,000人達成

H 15.4.10 クロスアート 天野裕夫展 坂倉新平展開催
H 15.5.31 第57回県展（一般部）開催
H 15.6.12 第57回県展（青年部）開催
H 15.6.13 第19回移動美術館「熊谷守一展」開催（揖斐川町歴史民俗資料館、揖斐川町）
H 15.6.19 第57回県展（少年部）開催
H 15.7.4 第20回移動美術館「熊谷守一展」開催（神岡町中央公民館、神岡町）
H 15.7.5 ワイルドスミス 絵本の世界展―おとぎの国のファンタジア―開催
H 15.7.14 美術品収集委員会を開催
H 15.7.16 「岐阜県美術館所蔵夢と神秘の画家 ルドン展」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 15.7.29 第21回移動美術館「熊谷守一展」開催（アートピア付知交芸プラザ、付知町）
H 15.8.9 アーカンソー・アーツ・センター所蔵 パピエ逍遥 世界の巨匠 水彩素描展開催
H 15.9.17 第22回移動美術館「中川ともと坪内節太郎―芝居絵の世界展」開催（美濃加茂市民ミュージアム、美濃加茂市）
H 15.9.17 日本のわざと美展―重要無形文化財とそれを支える人々―開催
H 15.10.21 織部―転換期の日本美術展開催（メトロポリタン美術館ジャパン・ギャラリー、同館と共催）
H 15.10.25 「岐阜県美術館所蔵 近代洋画のはじまり 飛騨ゆかりの作家たち」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 15.10.28 岐阜県美術館所蔵品特別展「参加してエンジョイ」開催
H 15.11.7 第23回移動美術館「中川ともと坪内節太郎―芝居絵の世界展」開催（飛騨位山文化交流館、宮村）
H 15.12.5 岐阜県美術館協議会を開催
H 16.1.10 第2回円空大賞展開催
H 16.2.21 「岐阜県美術館所蔵 日本画名作選―飛騨・美濃ゆかりの作家たち―」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 16.3.14 岐阜県クラフト・デザインミュージアム企画展 心のかたち・暮らしのかたち展開催
H 16.3.31 年間利用者数累計4,769,000人達成

H 16.4.13 大地の声が聞こえる アボリジニとティンガティンガの世界展開催
H 16.5.29 第58回県展（一般部）開催
H 16.6.10 第58回県展（青年部）開催
H 16.6.12 第24回移動美術館「19世紀西洋版画展 幻想の世界」開催（美濃加茂市民ミュージアム、美濃加茂市）
H 16.6.17 第58回県展（少年部）開催
H 16.6.26 大地の声が聞こえる アボリジニとティンガティンガの世界展開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 16.7.12 美術品収集委員会を開催
H 16.7.17 ウィリアム・モリスとアーツ&クラフツ展開催
H 16.9.17 熊谷守一寄贈作品資料展―守一ののこしたもの開催
H 16.9.17 第2回岐阜県クラフト・デザインミュージアム企画展 イサム・ノグチ生誕100年記念あかり展開催
H 16.10.8 第25回移動美術館「荒川豊藏展」開催（飛騨位山文化交流館、宮村）
H 16.10.15 川が育んだ日本の伝統文化展開催（国立ミュンヘン民族学博物館、同館と共催）
H 16.10.23 愛知・岐阜・三重 三県立美術館協同企画 20世紀美術にみる人間展開催（三重県立美術館、同館および愛知県美術館と共催）
H 16.10.30 第26回移動美術館「荒川豊藏展」開催（タルイピアセンター歴史民族資料館、垂井町）
H 16.11.1 空調設備改修工事のため休館（17年3月31日まで）
H 16.11.13 「岐阜県美術館所蔵 西洋名画の世界展」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 16.11.27 第27回移動美術館「19世紀西洋版画展 幻想の世界」開催（中山道広重美術館、恵那市）
H 17.1.29 「岐阜県美術館所蔵 安藤基金コレクションより 現代の美術展」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 17.2.3 岐阜県美術館協議会を開催
H 17.3.31 年間利用者数累計4,893,000人達成

H 17.4.1 帰ってきた私たちの名品展 岐阜県美術館で会える巨匠たち開催
H 17.4.5 第28回移動美術館「桃紅とその時代の作家たち展」開催（関市篠田桃紅美術空間、関市）
H 17.5.19 第29回移動美術館「戦後の現代日本美術展」開催（可児市文化創造センター、可児市）
H 17.5.28 第59回県展（一般部）開催
H 17.5.28 「岐阜県美術館所蔵飛騨の版画家 守洞春展」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 17.6.9 第59回県展（青年部）開催
H 17.6.16 第59回県展（少年部）開催
H 17.7.5 日本の美 三千年の輝き ニューヨーク・バーク・コレクション展開催
H 17.7.11 美術品収集委員会を開催
H 17.8.27 川が育んだ日本の伝統文化展 帰国展開催
H 17.8.27 第3回円空大賞展開催
H 17.10.7 第1回スクールミュージアム開催(神戸町立北小学校)
H 17.10.21 第2回スクールミュージアム開催(恵那市立岩邑中学校)
H 17.10.24 第3回スクールミュージアム開催(高山市立丹生川中学校)
H 17.10.29 「岐阜県美術館所蔵 川合玉堂展」開催（飛騨・世界生活文化センター、高山市）
H 17.10.29 第4回スクールミュージアム開催(岐阜県立関養護学校)
H 17.11.3 マリア伝説とルネサンスプラート美術の至宝展開催
H 17.11.17 第5回スクールミュージアム開催(岐阜県立岐阜高等学校)
H 17.12.16 岐阜県美術館協議会を開催
H 18.1.13 山岡コレクションを中心に 日本近代洋画への道展開催
H 18.3.17 日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャパントゥディvol.7開催
H 18.3.31 年間利用者数累計5,067,000人達成

H 18.4.4 所蔵品特別展示「～篠田桃紅芸術月間～桃紅足跡」展開催
H 18.4.7 損保ジャパン東郷青児美術館大賞と池口史子展―現代へのまなざし―開催
H 18.4.29 「岐阜県美術館所蔵やきもの展～陶と陶芸～」開催（岐阜県ミュージアムひだ、高山市）
H 18.5.24 第6回スクールミュージアム開催（揖斐川町立揖斐川中学校）
H 18.5.26 第7回スクールミュージアム開催（美濃市立大矢田小学校）

H 18.5.27 第60回県展(一般部)開催
H 18.6.3 第30回移動美術館「土屋輝雄・土屋禮一展」開催(神戸町日比野五鳳記念美術館、神戸町)
H 18.6.8 第60回県展(青年部)開催
H 18.6.15 第60回県展(少年部)開催
H 18.7.8 愛知・三重・岐阜三県立美術館協同企画№2「ルドンとその時代」展開催
H 18.7.10 美術品収集委員会を開催
H 18.9.5 生誕120年前田青邨展開催
H 18.10.11 第8回スクールミュージアム開催(飛騨市立古川中学校)
H 18.10.20 HIBINO DNA AND…日比野克彦応答せよ!!展開催
H 18.10.20 第9回スクールミュージアム開催(岐阜市立梅林小学校)
H 18.10.28 第31回移動美術館「宗廣力三の着物と美濃の茶道具展」開催(東美濃ふれあいセンター展示室、中津川市)
H 18.11.3 「岐阜県美術館所蔵 日本画の浪漫と滋味 川﨑小虎展」開催(岐阜県ミュージアムひだ、高山市)
H 18.11.4 第10回スクールミュージアム開催(土岐市立泉小学校)
H 18.12.11 岐阜県美術館協議会を開催
H 19.1.10 飛驒の版画そのルーツをたどる—武田由平展開催
H 19.3.2 第4回円空大賞展開催
H 19.3.31 年間利用者数累計5,258,000人達成

H 19.4.10 所蔵品による特別展示「坂井範一」展開催
H 19.4.25 第32回移動美術館「キシオ・ムラタ展」開催(可児市文化創造センター、可児市)
H 19.5.11 「光を奏でる 色とかたち 篠田桃紅展」開催(岐阜県ミュージアムひだ、高山市)
H 19.6.2 第61回県展(一般部)開催
H 19.6.14 第61回県展(青年部)開催
H 19.6.21 第61回県展(少年部)開催
H 19.6.29 愛知・岐阜・三重 三県立美術館協同企画№3「20世紀美術の森」開催(愛知県美術館、同館および三重県立美術館と共催)
H 19.7.9 美術品収集委員会を開催
H 19.7.20 川﨑小虎と東山魁夷展開催
H 19.8.20 美術館改修基本構想委員会(第1回)開催
H 19.9.8 開館25周年記念展人間国宝荒川豊藏開催
H 19.10.17 第11回スクールミュージアム開催(岐阜県立加茂高等学校)
H 19.10.29 美術館改修基本構想委員会(第2回)開催
H 19.10.30 第12回スクールミュージアム開催(岐阜県立坂下高等学校)
H 19.11.8 第13回スクールミュージアム開催(岐阜県立益田清風高等学校)
H 19.11.16 開館25周年記念展大ナポレオン展開催
H 19.11.21 岐阜県美術館協議会を開催
H 19.11.30 ハイビジョンギャラリー閉鎖
H 20.1.11 ぐりとぐらとなかまたち 山脇百合子絵本原画展開催
H 20.1.25 「岐阜県美術館所蔵 日本画素描展 心の線の動き」開催(岐阜県ミュージアムひだ、高山市)
H 20.3.11 所蔵品による特別展示「田口コレクション展I現代の美術」開催
H 20.3.28 美術館改修基本構想を作成
H 20.3.31 移動ハイビジョンギャラリー廃止
H 20.3.31 年間利用者数累計5,539,000人達成
H 20.4.26 第33回移動美術館「土屋輝雄・禮一父子展 絵ごころの系譜」開催(岐阜県ミュージアムひだ、高山市)
H 20.5.20 美術館機能強化委員会(第1回)開催
H 20.5.31 第62回県展(一般部)開催
H 20.6.12 第62回県展(青年部)開催
H 20.6.19 第62回県展(少年部)開催
H 20.7.7 美術品収集委員会を開催
H 20.7.18 いま、日本画は—遠き道、はてなき精進の道程—展開催
H 20.9.9 所蔵品による特別展示「なんでこうなるの?」開催
H 20.9.12 いのちのかたち 熊谷守一展開催
H 20.10.24 第14回スクールミュージアム開催(関市立関商工高等学校)
H 20.10.31 第15回スクールミュージアム開催(岐阜県立吉城高等学校)
H 20.11.5 第16回スクールミュージアム開催(岐阜県立揖斐高等学校)
H 20.11.11 青春のロシア・アヴァンギャルド—モスクワ市近代美術館所蔵—展開催
H 20.12.16 美術館機能強化委員会(第2回)開催
H 21.1.9 ある染織家が求めた美のルーツ—人間国宝 芹沢銈介と源流への旅路展開催
H 21.2.24 第5回円空大賞展開催
H 21.2.26 岐阜県美術館協議会を開催
H 21.3.20 美術館機能強化基本計画作成
H 21.3.31 年間利用者数累計5,684,000人達成

H 21.4.10 「岐阜県美術館所蔵 西洋の美術」展開催
H 21.5.27 美術館再整備(第1回)合同打ち合わせ会開催
H 21.5.30 第63回県展(一般部)開催
H 21.6.11 第63回県展(青年部)開催
H 21.6.18 第63回県展(少年部)開催
H 21.7.6 美術品収集委員会を開催
H 21.7.17 岐阜・愛知・三重 三県立美術館協同企画№4「時代を創った日本画家たち」開催
H 21.8.29 第34回移動美術館「村井正誠 人の形・心の色」開催(神戸町日比野五鳳記念美術館)
H 21.9.4 秋の所蔵名品展開催
H 21.9.11 姫路市立美術館所蔵 ゴヤの四大連作版画—奇想の版画家 ゴヤの眼ざし—展開催
H 21.10.23 第17回スクールミュージアム開催(岐阜県立高山工業高等学校)
H 21.10.30 第18回スクールミュージアム開催(多治見西高等学校)
H 21.11.10 話題のアーティストを紹介するクロスアート2「The 7 top runners ARTのメリーゴーランド」開催
H 22.2.17 美術館再整備(第2回)合同打ち合わせ会開催
H 22.3.4 岐阜県美術館協議会を開催
H 22.3.26 美術館機能強化事業の基本・実施設計書作成
H 22.3.30 県民ギャラリーリニューアルオープン
H 22.3.31 年間利用者数累計5,831,000人達成

H 22.4.1 ギャラリー解説員制度休止
H 22.6.5 第64回県展(一般部)開催
H 22.6.17 第64回県展(青年部)開催
H 22.6.24 第64回県展(少年部)開催
H 22.7.5 美術品収集委員会を開催
H 22.7.16 「20世紀美術への招待状—ピカソ、シャガールから横山大観、竹内栖鳳まで—富山県立近代美術館・富山県水墨美術館所蔵作品による」展開催

H 22.7.24　第35回移動美術館「守洞春展」開催（飛騨市美術館、飛騨市）
H 22.9.1　「ストラスブール美術館所蔵 語りかける風景 コロー、モネ、シスレー、ピカソまで」展開催
H 22.10.22　第19回スクールミュージアム開催（岐阜県立郡上高等学校）
H 22.11.2　「現代へのまなざし 没後10年 三尾公三」展開催
H 23.2.22　「伊藤慶二 こころの尺度+林武史 石の舞・土の宴」展開催
H 23.2.24　岐阜県美術館協議会を開催
H 23.3.1　ハイビジョンホールでの番組上映終了
H 23.3.22　スタジオオープン
H 23.3.31　年間利用者数累計5,979,000人達成

H 23.6.4　第65回県展（一般部）開催
H 23.6.16　第65回県展（青年部）開催
H 23.6.23　第65回県展（少年部）開催
H 23.7.4　再整備工事のため休館（10月3日まで）
H 23.7.6　美術品収集委員会を開催
H 23.9.6　寄贈作品情報交換会議を開催
H 23.10.4　所蔵品展示を再開
H 23.10.12　「ドキュメンタリー岐阜135」展開催
H 23.10.31　第20回スクールミュージアム開催（岐阜県立恵那南高等学校）
H 23.12.28　再整備工事完了
H 24.1.11　リニューアルオープン。新展示室公開。「リニューアルオープン記念 初公開作品を含む県美コレクションの精髄による 三幕の物語 第一幕：メセナが育む未来への遺産 田口コレクション、安藤基金コレクション」開催
H 24.1.13　第36回移動美術館「土屋輝雄展」開催（中山道広重美術館、恵那市）
H 24.2.10　「第6回円空大賞」展開催
H 24.2.23　リニューアル記念 初公開作品を含む県美コレクションの精髄による 三幕の物語 第二幕:郷土作家逍遥展開催
H 24.3.1　岐阜県美術館協議会を開催
H 24.3.31　年間利用者数累計6,097,000人達成

H 24.4.5　「リニューアルオープン記念 初公開作品を含む県美コレクションの精髄による 三幕の物語 第三幕：ルドン氏が見た夢」開催
H 24.6.2　第66回県展（一般部）開催
H 24.6.14　第66回県展（青年部）開催
H 24.6.20　第21回スクールミュージアム開催（岐阜県立土岐紅陵高等学校）
H 24.6.21　第66回県展（少年部）開催
H 24.7.5　美術品収集委員会を開催
H 24.7.13　「開館30周年記念 象徴派—夢幻美の使徒たち」展開催
H 24.9.5　「開館30周年記念 マルク・シャガール—愛をめぐる追想」展開催
H 24.11.2　「開館30周年記念 岐阜県美術館の歴史 30年の歩み」展開催
H 24.11.6　第37回移動美術館「来た、見た、感じた！現代アート展」開催（関市立篠田桃紅美術空間、関市）
H 25.1.22　体感アート@県美.com —ヌイ・プロジェクト.アボリジニ.現代美術.子どもたちの美術—展開催
H 25.2.5　岐阜県美術館協議会を開催
H 25.3.31　年間利用者数累計6,267,000人達成

H 25.6.8　第67回県展（一般部）開催
H 25.6.14　「やなせたかしと『詩とメルヘン』のなかまたち」展開催
H 25.6.20　第67回県展（青年部）開催
H 25.6.27　第67回県展（少年部）開催
H 25.7.3　美術品収集委員会を開催
H 25.7.10　「近代の巨匠から現代の作家まで クレパス画名作展」開催
H 25.9.3　「オディロン・ルドン—夢の起源」展開催
H 25.10.17　第22回スクールミュージアム開催（岐阜県立大垣桜高等学校）
H 25.10.26　第38回移動美術館「土屋輝雄展」開催（大垣市スイトピアセンター・アートギャラリー、大垣市）
H 25.11.8　「素顔の玉堂—川合玉堂と彼を支えた人びと—」開催
H 26.1.24　第7回円空大賞展開催
H 26.1.28　岐阜県美術館協議会を開催
H 26.3.31　年間利用者数累計6,419,000人達成

H 26.4.1　管理事務を知事部局へ委任
H 26.6.7　第68回県展（一般部）開催
H 26.6.19　第68回県展（青年部）開催
H 26.6.26　第68回県展（少年部）開催
H 26.7.2　美術品収集委員会を開催
H 26.7.8　「パスキン—エコール・ド・パリ、愛と旅の詩人」展開催
H 26.9.5　「守一のいる場所 熊谷守一」展開催
H 26.10.17　第23回スクールミュージアム開催（岐阜県立斐太高等学校）
H 26.10.31　「今をいろどる～現代日本画の世界」展開催
H 26.11.8　第39回移動美術館「日本画名作展」開催（飛騨高山まちの博物館、高山市）
H 27.1.27　岐阜県美術館協議会を開催
H 27.2.3　「タグチヒロシ・アートコレクション パラダイムシフト てくてく現代美術世界一周」展開催
H 27.3.31　年間利用者数累計6,570,000人達成

H 27.6.6　第69回県展（一般部）開催
H 27.6.18　第69回県展（青年部）開催
H 27.6.25　第69回県展（少年部）開催
H 27.7.9　「日韓近代美術家のまなざし—「朝鮮」で描く」展開催
H 27.7.10　美術品収集委員会を開催
H 27.9.5　「アートまるケット 日比野克彦ディレクション『花は色の棲家』」開催（岐阜県美術館庭園）
H 27.9.11　「小さな藤田嗣治展～レオナール・フジタからの贈り物」開催
H 27.11.5　第24回スクールミュージアム開催（各務原市立各務原養護学校）
H 27.11.14　「もうひとつの輝き 最後の印象派1900-20'sParis」展開催
H 28.1.21　第40回移動美術館「東濃ゆかりの画家たち」開催（中山道広重美術館、恵那市）
H 28.2.5　第8回円空大賞展開催
H 28.3.31　年間利用者数累計6,684,000人達成

H 28.4.1　ナンヤローネNo.0開催
H 28.6.14　ナンヤローネNo.1開催
H 28.6.16　岐阜県青少年美術展開催
H 28.7.9　「北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画絵の中の旅」展開催

H 28.7.16　アートまるケット日比野克彦ディレクション「ながれミながら」開催
H 28.7.23　美術品収集委員会を開催
H 28.8.30　「フランスの風景　樹をめぐる物語」展開催
H 28.9.17　第41回移動美術館「ひとをかくひと」（美濃加茂市民ミュージアム、美濃加茂市）
H 28.10.27　「知られざるプライベートコレクション ジャパン・ビューティ—描かれた日本美人—」展開催
H 28.11.1　第25回スクールミュージアム開催（岐阜県立大垣北高等学校）
H 28.12.18　ナンヤローネNo.2開催
ナンヤローネSHOPオープン
H 29.1.12　「飛騨美濃合併140周年記念 つながる ひろがる はんがの みりょく 岐阜の版画」展開催
H 29.3.7　岐阜県美術館協議会を開催
H 29.3.31　年間利用者数累計6,892,000人達成

H 29.4.15　「清流の国芸術祭　Art Award IN THE CUBE 2017」開催
H 29.6.24　岐阜県青少年美術展開催
H 29.7.15　「日本画の逆襲 かわるもの、かわらないもの、うけつがれるもの、あらたまるもの」展開催
H 29.8.25　アートまるケット日比野克彦ディレクション「ツナがりツナがるツナがれば」開催
H 29.9.8　「開館35周年記念ナンヤローネNo.3 BY 80s FOR 20s 1980年代発⇅2020年代行き」展開催
H 29.11.10　「ディアスポラ・ナウ！〜故郷をめぐる現代美術」展開催
H 29.11.16　第26回スクールミュージアム開催（岐阜県立多治見高等学校）
H 29.12.6　美術品収集委員会を開催
H 30.2.2　第9回円空大賞展開催
H 30.2.16　第42回移動美術館ナンヤローネミュージアム「坪内節太郎と石川勇展」（美濃市中央公民館ほか、美濃市）
H 30.2.16　岐阜県美術館協議会を開催
H 30.3.31　年間利用者数累計7,114,000人達成

H 30.4.10　「曝涼展」開催
H 30.6.9　清流の国ぎふ芸術祭　第1回ぎふ美術展開催
H 30.6.23　岐阜県青少年美術展開催
H 30.6.29　ナンヤローネスクールミュージアム（岐阜県立郡上特別支援学校）
H 30.7.10　「さよなら、再会をこころに　岐阜県美術館所蔵名品展」開催
H 30.9.8　IAMAS ARTIST FILE #06 みるこころみるかえりみる クワクボリョウタ、会田大也
H 30.10.13　「アートまるケット2018 Nadegata Instant Party 養老公園プロジェクト パーキング・プロムナード」開催
H 30.11.2　岐阜県美術館協議会を開催
H 30.11. 4　再整備工事のため休館（令和1年11月2日まで）
H 30.11.10　「第43回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム 細江光洋の世界」展開催
H 31.3.31　年間利用者数累計7,230,000人達成

R 元5.1.23　ナンヤローネスクールミュージアム開催（岐阜県立加納高等学校）
R 元.4.19　第44回岐阜県移動美術館 ナンヤローネミュージアム「長原孝太郎とその時代展」（タルイピアセンター 、垂井町）
R 元.8.17　第2回ぎふ美術展開催（セラミックパークMINO、多治見市）
R 元.10.22　再整備工事完了
R 元.11.3　リニューアルオープン。リニューアルオープン企画「企画展1 ETERNAL IDOL／企画展2 セカンド・フラッシュ／企画展3 イメージする力、生きる力—ある日の『美術と教育』の出来事」展開催
R 2.1.30　第10回円空大賞展開催
R 2.2.17　岐阜県美術館協議会を開催
R 2.3.3　「アートまるケット アーティストがワタシんトコにやって来た！ 岐阜県の滞在制作レビュー」開催
R 2.3.31　年間利用者数累計7,314,000人達成

R 2.4.1　アートコミュニケーター（〜ながラー）活動開始
R 2.4.10　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（5月18日まで）
R 2.6.2　清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2020開催
R 2.7.23　「明治の金メダリスト 大橋翠石 〜虎を極めた孤高の画家〜」展開催
R 2.11.14　「岸田劉生展 —写実から、写意へ—」開催
R 2.11.17　美術品収集委員会を開催
R 3.1.19　「アートまるケット おうちに居ながラー美術館拡張現実で収蔵作品鑑賞」開催
R 3.1.30　「三菱一号館美術館共同企画 1894 Visions ロートレックとその時代」展開催
R 3.3.31　年間利用者数累計7,399,000人達成

R 3.4.24　「素材転生—Beyond the Material」展開催
R 3.5.25　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（6月20日まで）
R 3.7.3　岐阜県青少年美術展開催
R 3.8.7　第3回ぎふ美術展開催
R 3.8.20　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（9月30日まで）
R 3.10.1　「ミレーから印象派への流れ」展開催
R 3.12.10　「ポーラ美術館特別協力　new-fashioned:日本洋画 美の系譜」展開催
R 4.3.31　年間利用者数累計7,482,000人達成

6-2 施設概要

所在地

岐阜市宇佐４丁目１番地 22

設計監理

岐阜県総務部管財課、日建設計㈱・名古屋
建築工事　大日本土木・土屋組 J. V.
空調衛生　三機工業・安田 J. V.
電気設備　川北電気・安田電機暖房 J. V.
電話設備　岩崎通信機
昇 降 機　日本エレベーター製造
環境設備　大日本土木㈱
植　　栽　イビデン工業・吉村造園 J. V.

工期

昭和 56 年２月～昭和 57 年 10 月

建物の概要

規　　模　　敷地面積：31,582.45㎡
　　　　　　建築面積：6,200.63㎡
　　　　　　延床面積：7,160.83㎡
　　　　　　構　　造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、
　　　　　　　　　　　地上２階（一部地下１階）
仕　　上　　外　　装：屋根　鋼板瓦棒葺、緑青処理
　　　　　　　　　　　壁　　施釉炻器質タイル打込
　　　　　　　　　　　同上　プレキャストコンクリート板
　　　　　　内　　装：壁　　プラスターボード、クロス貼
　　　　　　　　　　　床　　コルクタイル貼
　　　　　　　　　　　天井　岩綿吸音板、トップライト及び
　　　　　　　　　　　　　　調光ルーバー

設備の概要

電気設備　　受 変 電：3 Φ 3W6KV60Hz 地中埋設引込
　　　　　　　　　　　動力用 3 Φ Tr750KVA　1 台、
　　　　　　　　　　　3 Φ Tr500KVA　1 台
　　　　　　　　　　　電灯用シロッコ 3/2Tr250KVA　1 台
　　　　　　　　　　　進相用コンデンサー 100KVAR　1 台
　　　　　　　　　　　進相用コンデンサー 50KVAR　1 台
　　　　　　非常電源：直流電源―高率放電鉛蓄電池　250AH
　　　　　　　　　　　／ 10H ～ 54 セル
　　　　　　　　　　　発電機― 3 Φ 3W200V350KVA
　　　　　　弱電諸設備：防災放送、インターホン、
　　　　　　　　　　　テレビ共聴、I.T.V 防犯
　　　　　　避 雷 針：棟上導体引下げ建物鉄筋利用
空調設備　　自動制御：電気式　中央警備保安室にて監視制御
　　　　　　熱　　源：空冷ヒートポンプチラー１台
　　　　　　　　　　　空冷ヒートポンプモジュールチラー 11 台
　　　　　　空 調 機：エアーハンドリングユニット 17 台
　　　　　　　　　　　ファンコイルユニット 17 台
衛生設備　　給　　水：市水道圧方式（一部給水ユニット方式）
　　　　　　給　　湯：電気温水器
　　　　　　消　　火：屋内消火栓、ハロゲン消火（ハロン 1301）
　　　　　　　　　　　及び粉末消火設備
昇 降 機　　エレベーター：荷物用 2,500kg　30 m ／ min　1 基

植栽の概要

種　　類	高木（クスノキ、ケヤキ等）	746 本
	低木（アベリア、サツキ等）	1,218㎡
	張芝（コウライシバ）	2,421㎡
	寄贈木（ハナノキ等）	

昭和63年度に増改築した部分（ハイビジョンギャラリー）

設計監理

岐阜県総務部管財課、日建設計㈱・名古屋
建築工事　大日本土木㈱
空調衛生　安田
電気設備　安田電機暖房
電話設備　安田
環境設備　大日本土木㈱

工期

昭和 63 年９月～平成元年２月

建物の概要

規　　模　　建築面積：472.81㎡
　　　　　　延床面積：582.18㎡
　　　　　　構　　造：鉄筋コンクリート造、地上２階

ハイビジョンギャラリーの概要

面　　積　　179.88㎡
〔システム〕　ギャラリーⅠ・Ⅱ
　　　　　　60 インチ背面投写型装置　2 式（固定席各３）
　　　　　　ギャラリーⅢ
　　　　　　110 インチ背面投写型装置　1 式（固定席 42）
　　　　　　データ・ブース
　　　　　　29 インチブラウン管型装置　1 式（定員１名）

平成６年度に増改築した部分（ハイビジョンホール）

設計監理

岐阜県総務部管財課、日建設計㈱・名古屋
建築工事 大日本土木㈱

工期

平成６年 11 月～平成７年３月

建物の概要

規　　模　　建築面積：9.59㎡
　　　　　　延床面積：9.59㎡
　　　　　　構　　造：鉄筋コンクリート造、地上１階

ハイビジョンホールの概要

面　　積　　218.17㎡
〔システム〕　150インチ背面投写型装置 一式（固定席181）

平成7年度に建物改修した部分（マルチメディア工房）

設計監理

日建設計㈱・名古屋
建築工事　大日本土木㈱

工期

平成 7 年 10 月～平成 7 年 12 月

改修の概要

実習棟 2 階小講義室→マルチメディア工房
マルチメディア工房の概要
面　　積　　77.70㎡
〔システム〕　ハイビジョン静止画番組制作装置　一式

平成９年度の主な環境整備事業

・美術館　県民文化の森　改修工事
庭園内の樹木が成長し、植栽本数が過密となってきたため、間伐や枯損木等の改修を施工した。
・美術館建物外壁清掃
開館後 15 年が経過し、外壁に汚れが目立ってきたため、壁面をクリーニング後、汚染防止を施工した。
・一般展示室（県民ギャラリー）改修工事
壁面クロスの損傷や汚れ、及び可動壁下部の床面が損傷してきたため、クロスの張替を施工した。

平成10年度の主な環境整備事業

・美術館　県民文化の森　改修工事
庭園内の樹木が成長し、植栽本数が過密となってきたため、間伐や枯損木等の改修を施工した。
・美術館建物外壁清掃
開館後 16 年が経過し、外壁に汚れが目立ってきたため、壁面をクリーニング後、汚染防止を施工した。
・常設展示室（所蔵品展示室）改修工事
壁面クロスの損傷や汚れが生じてきたため、クロスの張替を施工した。

平成16年度に改修した部分（空調設備）

設計監理

㈱設備技研

施工

大東・濃尾特定建設工事協同企業体

工期

平成 16 年 6 月～平成 17 年 3 月

工事の概要

熱　　源：既存空冷ヒートポンプチラーの撤去、更新（スクリュー冷凍機（冷媒 NH3）100RT）2 台
空 調 機：既存空気調和設備の撤去、更新（一部はオーバーホールで対応）
自動制御：空気式から電気式へ改修
蓄 熱 槽：断熱防水層の撤去、更新

平成21年度に改修した部分（一般展示室）

設計監理

㈱日建設計・㈱大建設計　設計共同体

施工

大日本土木㈱

工期

平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月

工事の概要

床（フローリング）、壁（クロス）、天井（ロックウール）、照明、レール等の取替え
面　　積　　684.32㎡

平成21年度に設置した収納棚等の設備

①展示台・ケース（4 種 32 台）、収納棚（9 種 42 台）
　契約業者　 ㈱インフォファーム
②照明器具（スポットライト 130 個　他）
　契約業者　 エルコライティング㈱

平成22年度に改修した部分（スタジオ）

設計監理

㈱岐創設計

施工

建築工事　アクティス㈱
電気工事　酒井電気工事㈱

工期

平成 22 年 12 月～平成 23 年 3 月

工事の概要

ハイビジョンギャラリー設備の解体、撤去
床（フローリング）、壁（クロス）、天井（ロックウール）、照明等の取替え、書架の設置
面　　積　　193.80㎡

平成23年度に増改築した部分（展示室２、第3収蔵庫、搬出入スペース等）

設計監理

日建設計名古屋オフィス、大建設計・山田建築事務所監理共同体

施工

建築工事　大日本・土屋特定建設工事共同企業体
電気設備工事　東光電工社
機械設備工事　安田

工期

平成 22 年 12 月～平成 23 年 12 月

増築部分の概要

面　　積　909.08㎡
構　　造　鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺き陸屋根平屋建

平成26年度に改修した部分（電気錠取付）

設計監理

㈱日建建設名古屋オフィス

施工

㈲ジー・エッチ・エス

工期

平成 26 年 10 月～平成 27 年 1 月

工事の概要

電気錠取付改修（展示室 1、展示室 3、県民ギャラリー）
ITV の設置（展示室 1、展示室 3）

平成30～令和元年度に改修した部分（本館棟、外構等）

設計監理

㈱日建建設名古屋オフィス

施工

建築工事　大日本・ＴＳＵＣＨＩＹＡ特定建設工事共同企業体
電気設備工事　安田電暖・高橋特定建設工事共同企業体
空調設備工事　大東・ダイワ特定建設工事共同企業体
衛生設備工事　㈱三愛

工期

平成 30 年 10 月～令和 1 年 10 月

工事の概要

空調設備、電気設備、給排水衛生設備、消防設備等の改修
図書館とのエリア一体化（南門の正門化）
ユニバーサル対応及び利用者の安全性向上のための改修
（庭園内スロープへの手すり設置、多目的トイレの改修、案内サインのユニバーサル化）
美術品保全環境の向上のための改修
（国際基準に適合した温湿度管理の実施、展示室入口への自動扉設置）
展示室の3室運用化（中庭部分を回廊とし、展示室2の独立運用化）
コンシェルジュコーナーの設置（美術館ホールにおける総合案内機能）
アートコミュニケーター活動スペースの設置、サポーター活動拠点の設置、キッズコーナーの設置
カフェスペースの設置（多目的ホール）
庭園樹木の剪定
Ｗｉ－Ｆｉ設備の設置

令和２年度に改修した部分（増築棟）

設計監理

㈱日建建設名古屋オフィス

施工

㈱丸泰

工期

令和 2 年 2 月～令和 3 年 3 月

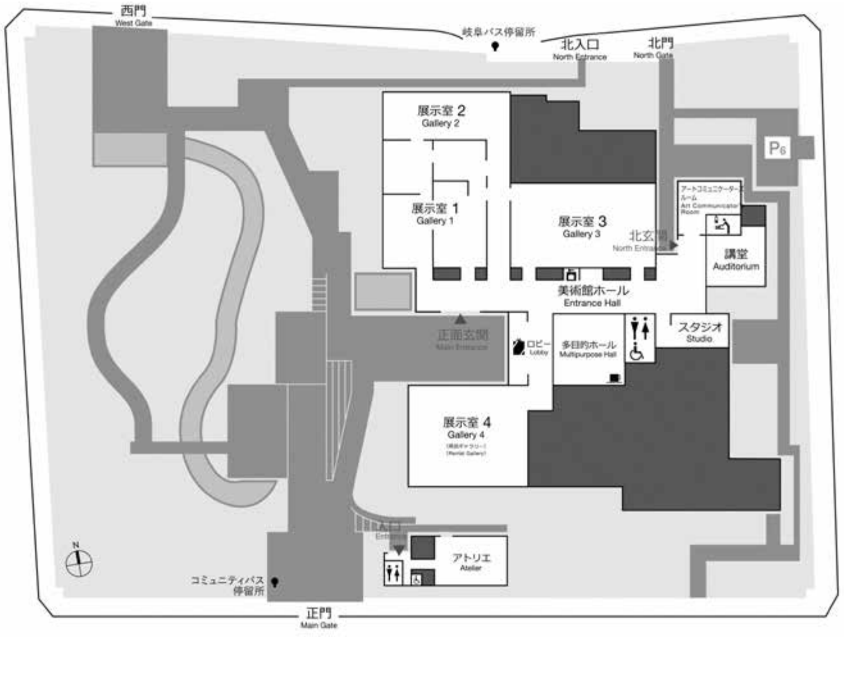
工事の概要

外壁シール打替等防水工事、雨水排水管等設置、
空調設備改修工事

部門別面積

部　　門	室　　名	面　　積	面積比率
展示部門		3,059.76㎡	35.18%
	展示室1	714.80㎡	
	展示室2	529.50㎡	
	スタジオ	193.80㎡	
	展示室3	770.77㎡	
	展示室4(県民ギャラリー)	684.32㎡	
	その他	166.57㎡	
導入部門		1,025.26㎡	11.79%
	ホール	556.47㎡	
	ロビー	251.65㎡	
	休憩コーナー	98.90㎡	
	その他	118.24㎡	
収蔵部門		1,055.43㎡	12.13%
	第1収蔵庫	147.79㎡	
	第2収蔵庫	445.28㎡	
	第3収蔵庫	310.00㎡	
	その他	152.36㎡	
教育普及部門		1,012.50㎡	11.64%
	多目的ホール	324.00㎡	
	講堂	218.17㎡	
	実習棟	431.53㎡	
	その他	38.80㎡	
管理サービス部門		2,545.72㎡	29.26%
	特別応接室	150.65㎡	
	副館長室	28.50㎡	
	事務室	79.54㎡	
	学芸員室	128.72㎡	
	会議室	123.85㎡	
	荷解室	215.15㎡	
	搬出入室	195.50㎡	
	アートコミュニケーターズルーム	138.45㎡	
	その他	1,485.36㎡	
小　　計		8,698.67㎡	100%
そ の 他	車庫等	67.00㎡	
合　　計		8,765.67㎡	

（平面図）



6-3 観覧者数

所蔵品展示（常設展）観覧者数（四半期別／昭和 57 ～令和 3 年度の年度別）

（単位：日、人）

区分		期日	日数	個人				団体				合計	共通券	招待免除	総計	1日平均
				高校生以下	大学生	一般	計	高校生以下	大学生	一般	計					
所蔵品展（常設展）（年度）	S57年度	S57. 12. 22～S58. 3. 31	78	2,859	1,269	18,712	22,840	166	141	1,686	1,993	24,833	-		24,946	319.8
	58年度	S58. 4月～S59. 3月	305	5,581	3,516	38,123	47,220	4,450	2,457	9,010	15,917	63,137	-	675	63,812	209.2
	59年度	S59. 4月～S60. 3月	308	3,931	2,406	31,730	38,067	2,859	1,114	6,748	10,721	48,788	-	1,940	50,728	164.7
	60年度	S60. 4月～S61. 3月	284	2,908	1,745	24,816	29,469	2,706	1,754	5,178	9,638	39,107	-	2,734	41,841	147.3
	61年度	S61. 4月～S62. 3月	301	2,546	2,027	26,661	31,234	3,132	1,510	4,204	8,846	40,080	-	4,328	44,408	147.5
	62年度	S62. 4月～S63. 3月	302	1,815	1,921	22,218	25,954	3,322	962	3,476	7,760	33,714	-	2,626	36,340	120.3
	63年度	S63. 4月～H元. 3月	235	1,419	1,336	18,183	20,938	1,988	135	2,668	4,791	25,729	-	1,827	27,556	117.3
	H元年度	H元. 4月～H2. 3月	302	2,143	1,945	29,804	33,892	3,149	1,637	6,532	11,318	45,210	-	4,072	49,282	163.2
	2年度	H2. 4月～H3. 3月	307	1,993	1,888	27,520	31,401	2,671	1,704	6,090	10,465	41,866	-	4,386	46,252	150.7
	3年度	H3. 4月～H4. 3月	303	1,218	1,497	21,247	23,962	153	1,016	5,961	7,130	31,092	-	14,319	45,411	149.9
	4年度	H4. 4月～H5. 3月	301	1,603	1,501	21,872	24,976	189	1,562	5,147	6,898	31,874	-	6,737	38,611	128.3
	5年度	H5. 4月～H6. 3月	301	2,158	1,289	17,081	20,528	-	1,317	3,924	5,241	25,769	-	7,950	33,719	112.0
	6年度	H6. 4月～H7. 3月	300	2,390	990	14,410	17,790	-	1,650	4,081	5,731	23,521	-	5,360	28,881	96.3
	7年度	H7. 4月～H8. 3月	304	1,373	976	15,324	17,673	-	1,098	4,196	5,294	22,967	-	7,325	30,292	99.6
	8年度	H8. 4月～H9. 3月	300	3,866	587	12,740	17,193	-	66	3,210	3,276	20,469	-	7,432	27,901	93.0
	9年度	H9. 4月～H10. 3月	300	10,409	557	11,390	22,356	-	110	2,687	2,797	25,153	-	4,171	29,324	97.7
	10年度	H10. 4月～H11. 3月	298	9,269	229	5,200	14,698	-	100	898	998	15,696	26,352	2,867	44,915	150.7
	11年度	H11. 4月～H12. 3月	305	6,472	208	4,654	11,334	-	28	697	725	12,059	42,129	2,383	56,571	185.5
	12年度	H12. 4月～H13. 3月	305	6,372	208	4,272	10,852	-	41	932	973	11,825	27,454	2,281	41,560	136.3
	13年度	H13. 4月～H14. 3月	305	4,051	177	3,120	7,348	-	0	516	516	7,864	19,447	2,071	29,382	96.3
	14年度	H14. 4月～H15. 3月	248	4,073	138	2,302	6,513	-	0	207	207	6,720	25,765	2,133	34,618	139.6
	15年度	H15. 4月～H16. 3月	306	8,442	206	3,986	12,634	-	19	460	479	13,113	23,074	3,015	39,202	128.1
	16年度	H16. 4月～H17. 3月	184	3,623	60	1,706	5,389	-	25	652	677	6,066	13,456	2,189	21,711	117.9
	17年度	H17. 4月～H18. 3月	307	6,925	291	7,103	14,319	-	20	700	720	15,039	16,225	5,615	36,879	120.1
	18年度	H18. 4月～H19. 3月	307	6,894	129	2,396	9,419	-	0	142	142	9,561	22,215	5,715	37,491	122.1
	19年度	H19. 4月～H20. 3月	308	15,659	165	3,936	19,760	-	44	844	888	20,648	73,006	7,406	101,060	328.1
	20年度	H20. 4月～H21. 3月	307	5,959	206	3,729	9,894	-	1	574	575	10,469	11,880	5,160	27,509	89.6
	21年度	H21. 4月～H22. 3月	279	3,907	317	7,349	11,573	-	0	970	970	12,543	9,579	3,745	25,867	92.7
	22年度	H22. 4月～H23. 3月	307	4,784	165	3,297	8,246	-	0	473	473	8,719	16,504	4,200	29,423	95.8
	23年度	H23.4月～H24.3月	215	3,904	146	3,903	7,953	-	0	672	672	8,625	4,779	3,347	16,751	77.9
	24年度	H24.4月～H25.3月	305	7,189	197	4,143	11,529	-	0	675	675	12,204	25,817	5,942	43,963	144.1
	25年度	H25.4月～H26.3月	295	8,759	85	2,177	11,021	-	1	524	525	11,546	24,018	6,553	42,117	142.7
	26年度	H26.4月～H27.3月	295	5,452	156	3,204	8,812	-	33	486	519	9,331	17,033	6,106	32,470	110.0
	27年度	H27.4月～H28.3月	289	5,605	138	1,994	7,737	-	0	465	465	8,202	26,350	6,241	40,793	141.1
	28年度	H28.4月～H29.3月	300	5,075	274	5,212	10,561	-	3	924	927	11,488	11,061	5,598	28,147	93.8
	29年度	H29.4月～H30.3月	295	5,194	221	3,584	8,999	-	21	535	556	9,555	8,264	3,969	21,788	73.8
	30年度	H30.4月～H30.11月	72	1,181	51	1,306	2,538	-	1	207	208	2,746	1,401	721	4,868	67.6
	R元年度	R1.11月～R2.3月	105	797	84	1,358	2,239	-	0	81	81	2,320	2,014	14,942	19,276	183.6
	R2年度	R2.4月～R3.3月	255	2,620	351	4,600	7,571	-	1	235	236	7,807	12,422	3,766	23,995	94.1
	R3年度	R3.4月～R4.3月	239	3,341	290	3,199	6,830	-	0	191	191	7,021	7,837	9,530	24,388	102.0
開館日からの累計			10,468	177,798	29,301	431,762	638,861	24,785	18,570	87,421	130,776	771,651	447,823	178,081	1,395,654	133.3

※平成７年度までは、「高校生以下」欄を「小・中学生」、「大学生」欄を「高校・大学生」として集計していた。
※平成５年度からは、高校生以下の団体鑑賞者数を集計せず、すべて個人鑑賞者としてカウントしている。

企画展・共催展等観覧者数

（単位：日、人）

展覧会名	期　日	日数	個　人			団　体			合計	小中高生	免除招待	総計	1日平均
			大学生	一般	計	大学生	一般	計					
素材転生 ーBeyond the Material 展	4.24～6.26 （5.25～6.20 コロナにより休館）	32	138	1,429	1,567	72	4	76	1,643	310	1,030	2,983	93
清流の国ぎふ芸術祭 第３回ぎふ美術展	8.7～8.22	（11）										（7,832）	712
ミレーから印象派への流れ	10.1～10.21	21	215	4,157	4,372	10	409	419	4,791	578	1,569	6,938	330
ab-sence/ac-ceptance 不在の観測	10.1～11.28	53	203	3,186	3,389	3	243	246	3,635	1,003	1,232	5,870	111
日本洋画　美の系譜	12.10～R4.3.13	74	225	2,949	3,174	0	0	0	3,174	454	1,462	5,090	69
IAMAS ARTIST FILE #07 木村悟之／萩原健一／堀井哲史	12.21～R4.3.6	59	1,826		1,826				1,826	255	253	2,334	40
合　　　　　計		（11） 191	781	11,721	14,328	85	656	741	15,069	2,600	5,546	（7832） 31,047	1,355

事業別観覧者（参加者）数

（単位：人）

年度	所蔵品展示	企画展示	教育普及事業	県民ギャラリー等	**美術館入館者数**	移動美術館等	**美術館事業参加者総数**
16	21,711	54,943	5,447	68,644	**150,745**	9,294	**160,039**
17	36,879	61,443	11,339	87,958	**197,619**	9,361	**206,980**
18	37,491	92,112	8,228	85,732	**223,563**	4,910	**228,473**
19	101,060	171,537	6,139	95,635	**374,371**	4,735	**379,106**
20	27,509	49,893	5,588	81,497	**164,487**	2,546	**167,033**
21	25,867	41,237	11,805	81,656	**160,565**	1,289	**161,854**
22	29,423	50,265	8,186	82,726	**170,600**	1,588	**172,188**
23	16,751	24,471	5,677	80,507	**127,406**	1,531	**128,937**
24	43,963	74,670	10,157	89,157	**217,947**	1,295	**219,242**
25	42,117	76,400	7,736	80,302	**206,555**	3,056	**209,611**
26	32,470	60,390	8,280	87,800	**188,940**	12,098	**201,038**
27	40,793	121,248	14,782	85,817	**262,640**	1,774	**264,414**
28	28,147	75,519	9,060	92,985	**205,711**	2,286	**207,997**
29	21,788	104,638	20,230	69,996	**216,652**	5,235	**221,876**
30	4,868	32,714	4,321	43,267	**85,170**	30,905	**116,075**
令和元	19,276	28,527	3,515	28,669	**79,987**	4,222	**84,209**
令和2	23,995	28,111	4,211	28,753	**85,070**	457	**85,527**
令和3	24,388	22,843	4,648	31,569	**83,448**	1,395	**84,843**

※所蔵品展示室の観覧者数には、企画展観覧券で入場した者も含む。
※「県民ギャラリー等」には、講堂、多目的ホール、庭園などの貸館事業による利用者を含む。
※「移動美術館等」には、スクールミュージアム、館外でのワークショップ、出前講座の参加者を含む。

7 利用案内

7-1 利用案内

休館日

月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は翌平日）、年末年始
その他、館長の定める日

開館時間

午前10時から午後6時まで（ただし、入場は午後5時30分まで）

夜間開館日

企画展開催月の第3金曜日は午後8時まで
（ただし、入場は午後7時30分まで）

観覧料金

区分	所蔵品展示（常設展）の場合		企画展の場合
	個　人	団　体	
小 中 高 生	無　料		1人につき1,500円の範囲内で知事が定める額
大　学　生	220円	160円	
一　　　般	340円	280円	

※団体は20名以上。
※企画展観覧券で所蔵品展示（常設展）が観覧できます。

施設利用料金

区分	料金（1日につき）
一般展示室（小）	8,800円
一般展示室（中）	17,600円
一般展示室（大）	26,400円
多目的ホール	39,280円
講　　　堂	15,720円
野外展示場	3,350円

※1日とは午前10時から午後6時までをいう。

施設使用申込方法

一般展示室は、使用期間が翌年4月1日から翌々年3月31日までの申込みを前年度に受け付けます。申込みについては、美術館ホームページ等でお知らせします。
その他の施設は、随時申込みを受け付けます。

交通案内

公共交通機関ご利用の場合

JR

JR 東海道本線西岐阜駅南口から南東へ、徒歩約 15 分

岐阜市コミュニティバス

西ぎふ・くるくるバス（大人 100 円、小学生 50 円）
JR 西岐阜駅 南口乗車（約 5 分）、「県図書館・美術館」下車（1 日 7 便、復路約 30 分）

岐阜バス（有料）

鏡島市橋線、JR 岐阜駅前（6 番乗場）および名鉄岐阜駅前（1 番乗場）乗車（約 15 分）、「県美術館」下車

タクシーご利用の場合

JR 東海道本線岐阜駅または名鉄岐阜駅から乗車（約 10 分）

自家用車ご利用の場合

名神高速道路　岐阜羽島ICから県庁方面に向かって北進 約10km
東海北陸自動車道　岐阜各務原ICから国道21号線を西進 約10km

駐車場

県図書館地下の共用駐車場、美術館・図書館東駐車場、美術館・図書館西駐車場をご利用ください。（無料）
車いすをご使用の場合は、おもいやり駐車場（6 台）をご利用ください。（無料）

問い合わせ先

岐阜県美術館
〒 500-8368　岐阜市宇佐 4-1-22
Tel：058-271-1313（代表）、058-271-1314（学芸部）
Fax：058-271-1315
E メールアドレス　c21801@pref.gifu.lg.jp
公式ウェブサイト　https://kenbi.pref.gifu.lg.jp

7-2 後援会

岐阜県美術館後援会は、広く文化の発展に寄与するとともに、美術館事業に協力するため、昭和 57 年 9 月に発足した。

後援会事業

・美術館コンサート
・他県美術館見学
・「後援会会報あゆ」、「後援会ニュース」の発行
・企画展の図録、額絵、絵はがき等の作成及び配布並びに販売

後援会の入会

個人・法人・団体を問わず、誰でも、いつでも入会できる。

後援会の構成

一般会員、特別会員で構成。ただし、一般会員は個人に限る。

一般会員特典

・所蔵品展示が常時無料で鑑賞できる。
・企画展は、企画展毎に各 1 回無料で鑑賞できる。
・ミュージアムショップで会員割引が受けられる。
・日帰り研修旅行に参加できる。
・「後援会会報あゆ」、「後援会ニュース」、企画展のチラシ等の配布を受ける。
・岐阜県現代陶芸美術館においても、所蔵品展示及び企画展毎に 1 回に限り、無料で鑑賞できる。
・メンバーズデイ、会員様特別鑑賞会に各 1 回参加できる。

特別会員特典

・所蔵品展示及び各企画展が、同行者1名まで無料で鑑賞できる。
・企画展毎に図録を 1 部受け取ることができる。ただし、展覧会会期中にミュージアムショップにて受け取る。
・ミュージアムショップで会員割引が受けられる。
・日帰り研修旅行に参加できる。
・「後援会会報あゆ」、「後援会ニュース」、企画展のチラシ等の配布を受ける。
・岐阜県現代陶芸美術館においても、所蔵品展示及び企画展毎に 1 回に限り、同行者 1 名まで無料で鑑賞できる。
・メンバーズデイ、会員様特別鑑賞会に各 1 回参加できる。

会費

一般会員	年　額	3,000 円
特別会員	年額 1 口	20,000 円

会員の資格

会費支払いの日から 1 年間（支払い月の月末まで有効。会員証を発行）

申込方法

入会申込書に会費を添えて、事務局へ持参か又は金融機関に振り込む。

申込先（問い合わせ）

〒 500-8368　岐阜市宇佐 4-1-22　岐阜県美術館内
岐阜県美術館後援会事務局
TEL / FAX　058-274-6747

令和3年度岐阜県美術館年報No.38・研究紀要No.6

発行日　2023（令和5）年3月

発　行　岐阜県美術館
〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22
TEL（058）271-1313
FAX（058）271-1315

印　刷　ニホン美術印刷株式会社

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU